

別紙様式 (V) -4 【添付ファイル用】

表示しようとする機能性に関する説明資料 (研究レビュー)

標題: 機能性関与成分「大麦若葉由来食物繊維」の摂取による便秘改善の機能性に関する研究レビュー (定性的システマティックレビュー)

商品名: 大麦若葉の繊維青汁 T

機能性関与成分名: 大麦若葉由来食物繊維

表示しようとする機能性: 本品には、大麦若葉由来食物繊維が含まれます。大麦若葉由来食物繊維には、便秘を改善する機能が報告されています。便秘気味な方に適した食品です。

作成日: 2020年1月22日

届出者名: 株式会社東洋新薬

抄 録

【目的】

「健常者に(P)、大麦若葉由来食物繊維(YBLDF)を摂取させると(I)、プラセボ摂取と比較して(C)、便秘が改善するか(O)?」について、研究レビューを実施した。

【方法】

事前に規定したプロトコールに基づき行った。検索は2名で実施し、他1名が適宜確認し、対象論文を選定した。PubMed、The Cochrane Library、医中誌Web、JDreamIII、J-STAGEを用い、メタアナリシス(MA)、システマティックレビュー(SR)、無作為化コントロール比較試験(RCT)、準 RCT を対象に検索を行った。採用論文は、各論文とアウトカム(排便回数、糞便目安量)毎でのバイアスリスク、非直接性を評価した。また、各アウトカムについてはエビデンスの強さ及び重要度も評価した。

【結果】

RCT3 報及び準 RCT1 報の合計4報が採用された。YBLDFは4報とも(株)東洋新薬製であり、被験者は便秘傾向者を含む健常者、摂取量は0.9~3.6g/日、摂取期間は1~2週間であった。重要度9である排便回数は、RCT論文2報及び準RCT論文1報において肯定的な結果であった(摂取量2.1~3.4g/日)。エビデンスの強さは中とした。重要度9である糞便目安量は、4報全てにおいて肯定的な結果であった(摂取量2.1~3.6g/日)。エビデンスの強さは強とした。

【考察】

YBLDFを2.1g/日以上を摂取することで、設定したPICOは有効と考えられる。ただし、摂取期間は2週間が最長であり、2週間以上摂取した際の影響は不明である。また、YBLDFは天産物由来であり、収穫時期や加工方法等の違いが食物繊維の質に影響を及ぼすことが想定される。採用論文で用いられているYBLDFは全て(株)東洋新薬製であったことから、本研究レビューの結果は、(株)東洋新薬製のYBLDFにしか適用できないと考えられた。なお、試験食品形態は4報全

て粉末飲料であった。

【結論】

便秘傾向者を含む健常者が、(株)東洋新薬製の YBLDF を 2.1g/日以上摂取することにより、便秘改善作用が発揮されることが示された。

はじめに

(1) 論拠

大麦若葉由来食物繊維は、出穂前のオオムギの若葉部を由来とする食物繊維である。大麦若葉を洗浄、乾燥及び粉碎加工した粉末である大麦若葉末は、この大麦若葉由来食物繊維を含んでいる¹⁾。大麦若葉由来食物繊維の有効性として、大麦若葉由来食物繊維を含む食品の摂取により、便秘傾向者を含む健常者における便秘改善作用が報告されている¹⁾。

今回我々は、大麦若葉由来食物繊維について機能性表示食品の可能性があると考えた。しかしながら、大麦若葉由来食物繊維摂取による便秘改善作用に関して、ヒト試験結果を網羅的に解析したシステマティックレビュー(SR)は確認できなかった。

(2) 目的

そこで、大麦若葉由来食物繊維の摂取による「便秘改善作用」に関して、リサーチクエスチョンを「健常者に (P)」、「大麦若葉由来食物繊維を摂取させると (I)」、「プラセボ摂取と比較して (C)」、「便秘が改善するか (O)？」と設定し、研究レビューを実施した。

なお、大麦若葉由来食物繊維は、天産物由来の食物繊維であり、収穫時期や加工方法等によって、食物繊維の質（組成、構成糖、粒度等）が変化すると想定される。大麦若葉由来食物繊維による便秘改善の作用機序²⁾を考慮すると、この食物繊維の質は極めて重要であると言える。

したがって、本研究レビューでは、

- ① 上記 PICO に合致した論文を網羅的に検索する
- ② ①で採用された論文を、大麦若葉由来食物繊維の製造メーカー別に分類することとした。

方法

(1) プロトコールと登録 (PRISMA 声明項目 5)

- ・ 本研究レビューでは、研究レビューの実施に先立ちプロトコールを作成した。
- ・ 本研究レビューのプロトコールは未登録である。

(2) 適格基準 (PRISMA 声明項目 6)

【研究の特性】

P (対象) : 健常者

I (介入) : 大麦若葉由来食物繊維の摂取

C (対照) : プラセボの摂取

O (アウトカム) : 排便回数、糞便目安量

S (研究デザイン) : メタアナリシス(MA)、シスマティックレビュー(SR)、無作為化コントロール比較試験(RCT)、準 RCT

別紙様式 (V) - 4 【添付ファイル用】

【報告の特性】

言語	外国語 (PubMed)、英語 (The Cochrane Library) 並びに日本語 (医中誌 Web、JDreamIII、J-STAGE)
考慮した年数	PubMed (1946-2015 年)、The Cochrane Library (1992-2015 年)、医中誌 Web (1977-2015 年)、JDreamIII (1975-2015 年 (医学情報は 1981-2015 年))、J-STAGE (1880-2015 年)
発表状態	公開

(3)情報源 (PRISMA 声明項目 7)

外国語文献	PubMed
英語文献	The Cochrane Library
日本語文献	医中誌 Web、JDreamIII、J-STAGE
最終検索日	いずれも 2015 年 8 月 10 日

(4)検索 (PRISMA 声明項目 8) : 別紙様式 (V) -5 参照

【外国語文献】 データベース : PubMed

#	検索式	文献数
#1	(young[All Fields] AND ("hordeum"[MeSH Terms] OR "hordeum"[All Fields] OR "barley"[All Fields]) AND ("plant leaves"[MeSH Terms] OR ("plant"[All Fields] AND "leaves"[All Fields]) OR "plant leaves"[All Fields] OR "leaf"[All Fields])) OR (young[All Fields] AND ("hordeum"[MeSH Terms] OR "hordeum"[All Fields] OR "barley"[All Fields]) AND ("plant leaves"[MeSH Terms] OR ("plant"[All Fields] AND "leaves"[All Fields]) OR "plant leaves"[All Fields] OR "leaf"[All Fields]) AND ("powders"[MeSH Terms] OR "powders"[All Fields] OR "powder"[All Fields])) OR (insoluble[All Fields] AND ("dietary fiber"[MeSH Terms] OR ("dietary"[All Fields] AND "fiber"[All Fields]) OR "dietary fiber"[All Fields] OR "fiber"[All Fields]))	1,365
#2	(#1) AND (("defaecation"[All Fields] OR "defecation"[MeSH Terms] OR "defecation"[All Fields]) OR ("feces"[MeSH Terms] OR "feces"[All Fields] OR "fecal"[All Fields]) OR microflora[All Fields])	166

(※OR および AND : 検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

別紙様式（V）-4【添付ファイル用】

【英語文献】データベース：The Cochrane Library

#	検索式	文献数
#1	(young barley leaf) OR (young barley leaf powder) OR (insoluble fiber)	1

(※OR：検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

【日本語文献】データベース：医中誌 Web

#	検索式	文献数
#1	大麦若葉/AL or 大麦若葉末/AL or (食物繊維/TH or 食物繊維/AL)	4,220
#2	(#1) and ((排便/TH or 便通/AL) or (糞便/TH or 糞便/AL) or (腸内細菌叢/TH or 腸内菌叢/AL))	754
#3	(#2) and (PT=原著論文)	214

(※or および and：検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

【日本語文献】データベース：JDreamIII

#	検索式	文献数
#1	大麦若葉 or 大麦若葉末 or 食物繊維	20,372
#2	(#1) and (便通 or 糞便 or 腸内菌叢)	1,405
#3	(#2) and 排便	292

(※or および and：検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

【日本語文献】データベース：J-STAGE

#	検索式	文献数
#1	大麦若葉 or 大麦若葉末 or 食物繊維	6

(※or：検索の絞り込み条件記号であり、検索語ではない。)

(5)研究の選択 (PRISMA 声明項目 9)

対象としたデータベース (PubMed、The Cochrane Library、医中誌 Web、JDream III、J-STAGE) において、健常者を対象として、大麦若葉由来食物繊維を摂取させ、便通改善作用を評価している MA、SR、RCT 及び準 RCT のヒト介入試験に関する論文に絞り込んだ。評価対象論文の選定において、1 次スクリーニングでは、タイトルと要旨から判断し、ヒト試験でない、大麦若葉に関する研究でない、便通に関する評価を行っていない、小児・病者を含む論文は除外とした。2 次スクリーニングでは、本文の内容及び試験に用いた大麦若葉由来食物繊維の製造メーカー別に分類し、大麦若葉由来食物繊維の同等性を考慮して採否を判断した。

(6)データの収集プロセス (PRISMA 声明項目 10)

データベースの検索は A と B の 2 名により実施し、C が適宜確認し評価対象論文を選定した。A 及び B の検索結果が一致しない場合は、選定に参与した A 及び B が協議し、採否を決定した。さらに 2 名の選定結果が一致しない場合は、C が確認し、採否を決定した。

(7)データ項目 (PRISMA 声明項目 11)

評価対象論文について、著者名、掲載雑誌、タイトル、研究デザイン、PICO、セッティング、対象者特性、介入、対照、解析方法、アウトカム(主要、副次)、害、査読の有無を記載した (別紙様式 (V) -7 参照)。

(8)個々の研究のバイアスリスク (PRISMA 声明項目 12)

二次スクリーニングで選定した論文の「便通改善作用」に関するアウトカムについて、それぞれバイアスリスクを評価した。本研究レビューでは、個別の論文のバイアスリスク、非直接性について「高」、「中/疑い」、「低」の 3 段階で評価を行った。バイアスの評価項目は、選択バイアス (ランダム化、割り付けの隠蔽)、盲検性バイアス (参加者、アウトカム評価者)、症例減少バイアス ([ITT、FAS、PPS]、不完全アウトカムデータ)、選択的アウトカム報告、その他のバイアスについて評価した。非直接性については、対象、介入、対照、アウトカムについて評価した。バイアスリスクと非直接性は、個別の項目の評価の他に、まとめとして項目全体についても同様に 3 段階で評価した (別紙様式 (V) -11-a 参照)。

(9)要約尺度 (PRISMA 声明項目 13)

評価対象としたアウトカム (排便回数、糞便目安量) について、それぞれの論文における各群内の前後の平均値・平均値差・p 値、介入群と対照群間の平均値差・p 値を評価した (別紙様式 (V) -11a 参照)。

(10)結果の統合 (PRISMA 声明項目 14)

評価対象とした論文を総括し、各アウトカムのエビデンスの強さを「強」、「中」、「弱」、「非常に弱」の 4 段階で評価した。また、各アウトカムの重要度は 9 段階で評価した (9 は重要度が高く、1 は低い)。定性的研究レビューのため、各結果は未統合とした (別紙様式 (V) -13a 参照)。

(11)全研究のバイアスリスク (PRISMA 声明項目 15)

評価対象とした論文を総括し、バイアスリスク、非直接性、不精確、非一貫性、その他のバイアスについて、個々の研究のバイアスリスクを反映し評価した (別紙様式 (V) -13a 参照)。

(12)追加的な解析 (PRISMA 声明項目 16)

本研究レビューでは追加的な解析は実施しなかった。

結果

(1) 研究の選択 (PRISMA 声明項目 17) : 別紙様式 (V) -5、(V) -6、(V) -8 および (V) -10 参照

PubMed、The Cochrane Library、医中誌 Web、JDreamIII、J-STAGE を対象として、検索式により 679 報の論文を抽出した (重複分 60 報含む)。1 次スクリーニングにより、健常者を対象に大麦若葉由来食物繊維による便通改善作用を評価している RCT 及び準 RCT 論文が 6 報抽出された。なお、MA、SR は抽出されなかった。2 次スクリーニングでは、抽出された論文の本文内容、及び大麦若葉由来食物繊維の製造メーカーを確認したところ、6 報のうち 4 報^{1,3,4,5)}は株式会社東洋新薬製の大麦若葉由来食物繊維であり、2 報^{6,7)}はその他製造メーカー製であった。前述の通り、大麦若葉由来食物繊維は天産物であり、大麦若葉由来食物繊維による便通改善の作用機序²⁾を考慮すると、その質が極めて重要であることから、使用されている製品を入手し、分析を行った。その結果、2 報^{6,7)}については同等性を確認できなかつたため、本研究レビューでは、株式会社東洋新薬製の大麦若葉由来食物繊維を使用している論文 4 報を採用することとした。なお、採用論文 4 報のうち、RCT 論文が 3 報、準 RCT 論文が 1 報であった。以下に採用論文を記す。

- [1] 古賀 良太、城戸 弥生、神谷 智康、鏑田 仁人、池口 主弥、高垣 欣也、入野 信人、近藤 隆一郎. 大麦若葉末の便通改善作用に關与する食物繊維の可能性. 日本食品新素材研究会誌. **15(2):58-63.2012**¹⁾
- [2] 池口 主弥、草場 宣廷、河村 嘉奈、伊藤 聖、高垣 欣也、林 雅之、片山 (須川) 洋子. 大麦若葉末含有飲料の摂取が便秘傾向者の便通に及ぼす影響. 日本食品新素材研究会誌. **9(1):65-70.2006**³⁾
- [3] 池口 主弥、小林 正和、有浦 由紀、森 貞夫、高垣 欣也、石橋 千和、片山 (須川) 洋子. 大麦若葉末を摂取したヒトの排便回数および便性状への影響. 日本食物繊維学会誌. **9(1):12-21. 2005**⁴⁾
- [4] 池口 主弥、有浦 由紀、高垣 欣也、石橋 千和、稲永 亜紀子、片山 (須川) 洋子. 大麦若葉末を摂取した健常成人女性の糞便湿重量および糞便内細菌叢への影響. 日本食物繊維学会誌. **8(2):93-103. 2004**⁵⁾

(2) 研究の特性 (PRISMA 声明項目 18) : 別紙様式 (V) -7 参照

抽出した採用論文 4 報はすべて日本人を対象とした査読付き論文であり、3 報が RCT 論文、1 報が準 RCT 論文であった。

(3) 研究内のバイアスリスク (PRISMA 声明項目 19) : 別紙様式 (V) -11a 参照

採用した論文は、RCT 論文 3 報、準 RCT 論文 1 報であった。RCT 論文 3 報のうち、2 報のバイアスリスクは「低」、1 報は「中」であった。準 RCT 論文のバイアスリスクは「中」であった。

(4) 個別の研究の結果 (PRISMA 声明項目 20) : 別紙様式 (V) -7、(V) -11a および (V) -14 参照

論文[1]では、便秘傾向のある男女 19 名に対し、大麦若葉末 5.1g (大麦若葉由

別紙様式（V）-4【添付ファイル用】

来食物繊維として 2.7g) /日を含む粉末飲料（被験飲料）について、大麦若葉末を含まない粉末飲料（プラセボ飲料）を対照に、摂取期間を 2 週間とするランダム化二重盲検クロスオーバー比較試験を実施した。最終的な解析対象者は試験に参加した全被験者 19 名であった。その結果、被験飲料摂取群において、プラセボ飲料摂取群と比較して、排便回数（回/週）および糞便目安量（個（鶏卵 M 換算）/週）の有意な増加（排便回数： $p<0.05$ 、糞便目安量： $p<0.05$ ）が認められた。

論文[2]では、便秘傾向のある男女 60 名に対し、大麦若葉末を含む粉末（15g（大麦若葉由来食物繊維として 2.1g）/日）飲料（被験飲料）について、大麦若葉末を含まない粉末飲料（プラセボ飲料）を対照に、摂取期間を 2 週間とするランダム化二重盲検クロスオーバー比較試験を実施した。最終的な解析対象者は 59 名であった。その結果、被験飲料摂取群において、プラセボ飲料摂取群と比較して、排便回数（回/週）および糞便目安量（個（鶏卵 M 換算）/週）の有意な増加（排便回数： $p<0.05$ 、糞便目安量： $p<0.05$ ）が認められた。

論文[3]では、健常男女 61 名に対し、3 用量の大麦若葉末（低用量：1.5g（大麦若葉由来食物繊維として 0.9g）/日、中用量：4.5g（大麦若葉由来食物繊維として 2.6g）/日、高用量：6.0g（大麦若葉由来食物繊維として 3.4g）/日）を含む粉末飲料（被験飲料）について、大麦若葉末を含まない粉末飲料（プラセボ飲料）を対照に、摂取期間を 2 週間とする並行群間比較試験を実施した。最終的な解析対象者は 56 名であった。解析対象者全体で解析を行った結果、高用量の被験飲料摂取群において、摂取前（前観察期間）と比較して排便回数（回/週）の有意な増加（ $p<0.05$ ）が認められた。中用量の被験飲料摂取群においては、摂取前（前観察期間）と比較して糞便目安量（個（ピンポン玉換算）/週）の有意な増加（ $p<0.05$ ）が認められた。また、前観察期間において 1 週間あたりの排便回数が 6 回以下の対象者 37 名での解析を行った。その結果、高用量の被験飲料摂取群において、排便回数については、摂取前（前観察期間、 $p<0.05$ ）及びプラセボ飲料摂取期間（ $p<0.05$ ）と比較して有意な増加が認められ、糞便目安量については、プラセボ飲料摂取期間と比較して有意な増加（ $p<0.05$ ）が認められた。また、中用量の被験飲料摂取群において、摂取前（前観察期間）と比較して、排便回数（ $p<0.05$ ）及び糞便目安量（ $p<0.05$ ）の有意な増加が認められた。

論文[4]では、健常女性 8 名に対し、大麦若葉末 6.0g（大麦若葉由来食物繊維として 2.2g）/日を含む粉末飲料（被験飲料：試験 1）、又は大麦若葉末 10.0g（大麦若葉由来食物繊維として 3.6g）/日を含む粉末飲料（被験飲料：試験 2）について、大麦若葉末を含まない粉末飲料（プラセボ飲料）を対照に、ランダム化クロスオーバー比較試験を実施した。摂取期間は、7 日間（試験 1）及び 8 日間（試験 2）であり、最終的な解析対象者は試験に参加した全被験者 8 名であった。その結果、試験 1 では、排便回数（回/7 日）及び糞便目安量（個（ピンポン玉換算）/7 日）ともに、被験飲料摂取による有意な差は認められなかった。試験 2 では、排便回数（回/8 日）については、被験飲料摂取による有意な差は認められなかったものの、糞便目安量（個（ピンポン玉換算）/8 日）については、被験飲料摂取群において、プラセボ飲料摂取群と比較して有意な増加（ $p<0.01$ ）が認められた。

(5) 結果の統合 (PRISMA 声明項目 21) : 別紙様式 (V) -13a 参照

定性的研究レビューのため、各結果は統合しなかった。

(6) 全研究のバイアスリスク (PRISMA 声明項目 22) : 別紙様式 (V) -11a、13a 参照

採用論文 4 報のうち、RCT 論文 1 報、準 RCT 論文 1 報においてバイアスリスクが検出された。全体として、RCT 論文のバイアスリスクは「低」、準 RCT 論文のバイアスリスクは「中/疑い」と考えられた。

考察

(1) エビデンスの要約 (PRISMA 声明項目 24)

① エビデンスの強さ

本研究レビューでは「健常者に (P)」、「大麦若葉由来食物繊維を摂取させると (I)」、「プラセボ摂取と比較して (C)」、「便通が改善するか (O) ?」について検証した。下記の通り、エビデンスの強さと重要度を評価した。なお便通改善作用のアウトカムは、排便回数、および糞便目安量とした。

排便回数 (回/週) を評価した RCT 論文 3 報中 2 報において、プラセボ飲料摂取群と比較して被験飲料摂取群 (それぞれ大麦若葉由来食物繊維 2.1g/日又は 2.7g/日を 2 週間摂取) で有意な改善 (いずれも $p<0.05$) が認められた。一方で RCT 論文 3 報中 1 報においてはプラセボ飲料摂取群と比較して被験飲料摂取群 (大麦若葉由来食物繊維 2.2g/日を 7 日間摂取) で有意な改善が認められなかったことから、排便回数を評価した RCT 論文 3 報のエビデンスの強さを B (中程度)、重要度は 9 段階中 9 とした。排便回数を評価した準 RCT 論文 1 報においては、高用量の被験飲料摂取群 (大麦若葉由来食物繊維 3.4g/日を 2 週間摂取) において摂取前 (前観察期間) と比較して有意な改善 ($p<0.05$) が認められた。また、排便回数による層別解析を行った結果、高用量の被験飲料摂取群において、摂取前 (前観察期間) およびプラセボ飲料摂取期間と比較して有意な改善 (いずれも $p<0.05$)、中用量の被験飲料摂取群 (大麦若葉由来食物繊維 2.6g/日を 2 週間摂取) において、摂取前 (前観察期間) と比較して有意な改善 ($p<0.05$) が認められた。これより、排便回数を評価した準 RCT 論文のエビデンスの強さは B (中程度)、重要度は 9 段階中 9 とした。以上より、全体として排便回数のエビデンスの強さは B (中程度)、重要度は 9 と判定した。

糞便目安量 (個/週) を評価した RCT 論文 3 報中 3 報においては、いずれもプラセボ飲料摂取群と比較して被験飲料摂取群 (それぞれ大麦若葉由来食物繊維 2.1g/日、2.7g/日を 2 週間、3.6g/日を 8 日間摂取) において有意な改善 (それぞれ $p<0.05$ 、 $p<0.05$ 、 $p<0.01$) が認められたことから、エビデンスの強さは A (強い)、重要度は 9 とした。糞便目安量を評価した準 RCT 論文 1 報においては、中用量の被験飲料摂取群において、摂取前 (前観察期間) と比較して有意な改善 ($p<0.05$) が認められた。また、排便回数による層別解析を行った結果、高用量の被験飲料摂取群において、プラセボ摂取期間と比較して有意な改善 ($p<0.05$) が認められ、中用量の被験飲料摂取群において、摂取前 (前観察期間) と比較して有意な改善 ($p<0.05$) が認められた。これより、排便回数を評価した準 RCT 論文のエビデンスの強さは B (中程度)、重要度は 9 段階中 9 とした。エビデンスの強さは、RCT 論文と準 RCT 論文で異なる評価結果となったが、準 RCT 論

文1報の結果より RCT 論文3報の評価結果を大きく反映させることが妥当であると考えられる為、全体として糞便目安量のエビデンスの強さはA (強い)、重要度は9と判定した。

② 有効量の推定

本研究レビューにおいて、採用論文4報における大麦若葉由来食物繊維の用量は、論文[1] 2.7g/日、論文[2] 2.1g/日、論文[3] 0.9、2.6、3.4g/日、論文[4] 2.2、3.6g/日であった。排便回数については、2.7、2.1g/日の摂取によりプラセボ摂取と比較して有意な改善、3.4g/日の摂取により摂取前と比較して有意な改善が認められた。糞便目安量については、2.7、2.1、3.6g/日の摂取によりプラセボ摂取と比較して有意な改善、2.6g/日の摂取により摂取前と比較して有意な改善が認められた。

便通改善作用に対する大麦若葉由来食物繊維の有効量を設定する上で、試験デザインや被験者数を考慮することが妥当であると考えられる。論文[3]は準RCT論文であり、論文[4]は盲検性の記載が無くバイアスリスクが検出され、被験者数も8名と少ないことから、有力な情報とはならないと考えた。論文[1]および論文[2]は試験デザインがいずれも「プラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験」であり信頼性が高く、有効量を推察する上で重要な情報となると考えられる。論文[1] (2.7g/日、 $n=19$)、および論文[2] (2.1g/日、 $n=60$) の試験はいずれもプラセボ摂取と比較して有意な便通改善作用が認められている。これらを総合して、大麦若葉由来食物繊維 2.1g/日以上 の摂取により、本研究レビューの PICO は有効であると考えられる。

(2) 限界 (PRISMA 声明項目 25)

本研究レビューの採用論文4報は、いずれも株式会社東洋新薬製の大麦若葉由来食物繊維であり、試験食品の形態は粉末飲料であった。

大麦若葉由来食物繊維は天産物由来であり、収穫時期や加工方法等の違いが、食物繊維の質に影響を及ぼすことが想定される。大麦若葉由来食物繊維による便通改善の作用機序²⁾を考慮すると、この食物繊維の質が有効性に影響を及ぼす可能性は高いと想定される。事実、除外とした論文^{6,7)}にて使用されている製品を入手し分析した結果、株式会社東洋新薬製のものと特性が異なることが確認されている (未発表データ)。したがって、本研究レビューの結果は、株式会社東洋新薬製の大麦若葉由来食物繊維にしか適用できないと考えられる。

食品形態については、採用論文4報いずれも粉末飲料であった。食品加工時 (熱暴露等) に大麦若葉由来食物繊維の質に影響を及ぼす可能性があること、前述の通り、大麦若葉由来食物繊維による便通改善の作用機序²⁾を考慮すると、本研究レビューの結果を粉末飲料以外に適用する場合は、その特性に応じた検討が必要であると考えられる。

(3) 結論 (PRISMA 声明項目 26)

大麦若葉由来食物繊維の摂取による「便通改善作用」に関して、リサーチクエスチョンを「健常者に (P)」、「大麦若葉由来食物繊維を摂取させると (I)」、「プラセボ摂取と比較して (C)」、「便通が改善するか (O) ?」と設定し、RCT 研究を主な対象として、日本語論文および外国語論文の検索を行い評価した。

別紙様式（V）-4【添付ファイル用】

その結果、採用論文全てにおいて便通改善作用が認められ、本研究レビューの PICO は有効であると考えられた。以上より、株式会社東洋新薬製の大麦若葉由来食物繊維の摂取により、便通改善作用が発揮されることが示された。

スポンサー・共同スポンサー及び利益相反に関して申告すべき事項

本研究レビューで評価した採用論文 4 報は、その著者に届出者である株式会社東洋新薬の社員が含まれている。また、本研究レビューは株式会社東洋新薬から第三者機関に実施を委託し、作成の対価として委託料を支払っているため、株式会社東洋新薬と実施者の間に経済的利益相反が存在する。それ以外の個人的および組織的利益相反はない。

各レビューワーの役割

本研究レビューは第三者機関の社員 3 名でおこなった。A は博士（学術）の学位、B は農学士の学位を有し、自然科学および人文科学分野の論文の検索や英語論文の内容について十分に理解する能力を持っており、論文の一次検索および二次検索からまとめ作業を行った。C は博士（農学）の学位を有し、A および B の持つ能力の他に、医学分野、統計学分野における専門知識を持っており、A および B の検索結果の不一致時の仲裁や、レビュー結果のまとめについて作業を行った。

PRISMA 声明チェックリスト（2009 年）の準拠

おおむね準拠している。

【備考】

- ・ 上記様式に若干の修正を加えることは差し支えないが、PRISMA 声明チェックリスト（2009 年）に準拠した、詳細な記載でなければならない（少なくとも上記項目に沿った記載は必須とする。）。
- ・ 2 段組にする等のレイアウト変更及び本文の文字数は任意とする。
- ・ 「はじめに」から「各レビューワーの役割」までの各項目については、上記様式とは別の適切な様式を用いて記載してもよい。この場合、当該項目の箇所には「提出資料〇〇に記載」等と記載すること。

データベース検索結果

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

タイトル:機能性関与成分「大麦若葉由来食物繊維」の摂取による便秘改善の機能性に関する研究レビュー(定性的システマティックレビュー)

リサーチクエスチョン:「健常者に(P)」、「大麦若葉由来食物繊維を摂取させると(I)」、「プラセボ摂取と比較して(C)」、「便秘が改善するか(O)?」

日付:2015/8/10

検索者:A/B

#	検索式	文献数
データベース:PubMed		
日付:1946年~2015年8月10日		
#1	(young[All Fields] AND ("hordeum"[MeSH Terms] OR "hordeum"[All Fields] OR "barley"[All Fields]) AND ("plant leaves"[MeSH Terms] OR ("plant"[All Fields] AND "leaves"[All Fields]) OR "plant leaves"[All Fields] OR "leaf"[All Fields])) OR (young[All Fields] AND ("hordeum"[MeSH Terms] OR "hordeum"[All Fields] OR "barley"[All Fields]) AND ("plant leaves"[MeSH Terms] OR ("plant"[All Fields] AND "leaves"[All Fields]) OR "plant leaves"[All Fields] OR "leaf"[All Fields]) AND ("powders"[MeSH Terms] OR "powders"[All Fields] OR "powder"[All Fields])) OR (insoluble[All Fields] AND ("dietary fiber"[MeSH Terms] OR ("dietary"[All Fields] AND "fiber"[All Fields]) OR "dietary fiber"[All Fields] OR	1,365
#2	(#1) AND (("defaecation"[All Fields] OR "defecation"[MeSH Terms] OR "defecation"[All Fields]) OR ("feces"[MeSH Terms] OR "feces"[All Fields] OR "fecal"[All Fields]) OR microflora[All Fields])	166

#	検索式	文献数
データベース:The Cochrane Library		
日付:1992年~2015年8月10日		
#1	(young barley leaf) OR (young barley leaf powder) OR (insoluble fiber)	1

別紙様式(V)-5【様式例 添付ファイル用】

#	検索式	文献数
データベース: 医中誌Web		
日付: 1977年～2015年8月10日		
#1	大麦若葉/AL or 大麦若葉末/AL or (食物繊維/TH or 食物繊維/AL)	4,220
#2	(#1) and ((排便/TH or 便通/AL) or (糞便/TH or 糞便/AL) or (腸内細菌叢/TH or 腸内菌叢/AL))	754
#3	(#2) and (PT=原著論文)	214

#	検索式	文献数
データベース: JDreamⅢ		
日付: 1975年(医学情報は1981年)～2015年8月10日		
#1	大麦若葉 or 大麦若葉末 or 食物繊維	20,372
#2	(#1) and (便通 or 糞便 or 腸内菌叢)	1,405
#3	(#2) and 排便	292

#	検索式	文献数
データベース: J-STAGE		
日付: 1880年～2015年8月10日		
#1	大麦若葉 or 大麦若葉末 or 食物繊維	6

福井次矢, 山口直人監修. Minds診療ガイドライン作成の手引き2014. 医学書院. 2014. を一部改変

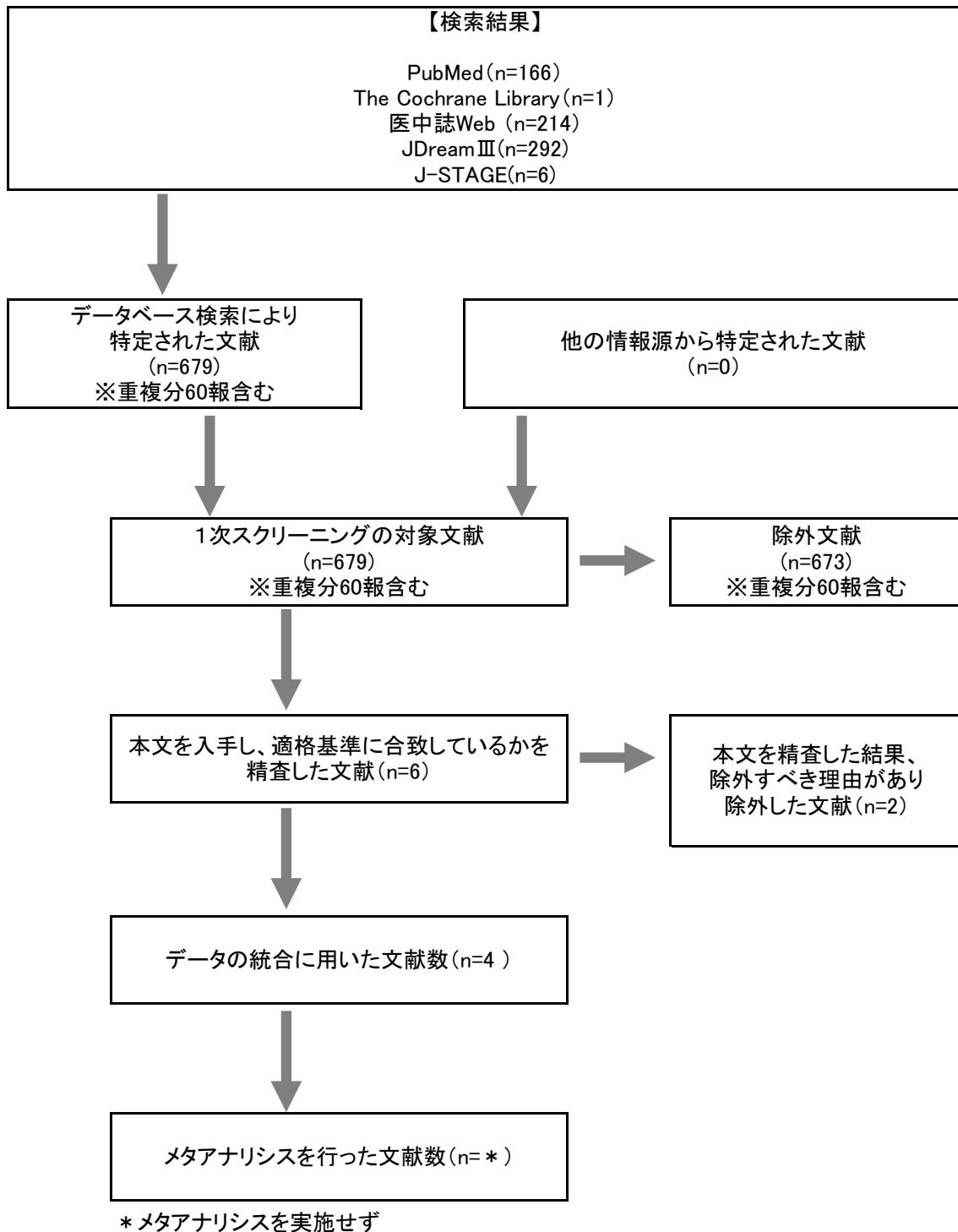
【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

別紙様式(V)-6 【様式例 添付ファイル用】

文献検索フローチャート

商品名:大麦若葉の繊維青汁T



福井次矢, 山口直人監修. Minds診療ガイドライン作成の手引き2014. 医学書院. 2014. を一部改変

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

採用文献リスト

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

No.	著者名(海外の機関に属する者については、当該機関が存在する国名も記載する。)	掲載雑誌	タイトル	研究デザイン	PICO又はPECO	セッティング(研究が実施された場所等。海外で行われた研究については、当該国名も記載する。)	対象者特性	介入(食品や機能性関与成分の種類、摂取量、介入(摂取)期間等)	対照(プラセボ、何もしない等)	解析方法(ITT、FAS、PPS等)	主要アウトカム	副次アウトカム	害	査読の有無
1	古賀 良太、城戸 弥生、神谷 智康、鏑田 仁人、池口 主弥、高垣 欣也、入野 信人、近藤 隆一郎	日本食品新素材研究会誌, 15(2), 58-63, 2012.	大麦若葉末の便通改善作用に関する食物繊維の可能性	プラセボ対照ランダム化二重盲検クロスオーバー比較試験	便秘傾向のある者に、大麦若葉由来食物繊維を含む食品を摂取させると、プラセボ摂取と比較して、便通が改善するか	日本	・便秘傾向のある男女19名 ・平均年齢24.5歳(ITT)	【試験品】 大麦若葉由来食物繊維(株式会社東洋新薬製)2.7g/日を含む粉末飲料 【摂取期間】 2週間	プラセボ	ITT	排便回数、糞便目安量	記載なし	記載なし	有
2	池口 主弥、草場 宣廷、河村 嘉奈、伊藤 聖、高垣 欣也、林 雅之、片山(須川) 洋子	日本食品新素材研究会誌, 9(1), 65-70, 2006.	大麦若葉末含有飲料の摂取が便秘傾向者の便通に及ぼす影響	プラセボ対照ランダム化二重盲検クロスオーバー比較試験	便秘傾向のある者に、大麦若葉由来食物繊維を含む食品を摂取させると、プラセボ摂取と比較して、便通が改善するか	日本	・便秘傾向のある男女60名 ・平均年齢34.7歳(PPS)	【試験品】 大麦若葉由来食物繊維(株式会社東洋新薬製)2.1g/日を含む粉末飲料 【摂取期間】 2週間	プラセボ	PPS 1名除外(仕事上の都合により中止1名)	排便回数、糞便目安量	便の形状、便の色、便の匂い、排便後感覚	試験飲料摂取期間では対象飲料摂取期間と比較して食欲不振の回数が有意に高かったが軽微なものであり、長い者でも1週間未満で解消されたことから問題ないものと考えられた。その他、試験飲料の摂取によって臨床的に問題となるような症状は認められなかった。	有
3	池口 主弥、小林 正和、有浦 由紀、森 貞夫、高垣 欣也、石橋 千和、片山(須川) 洋子	日本食物繊維学会誌, 9(1), 12-21, 2005.	大麦若葉末を摂取したヒトの排便回数および便性状への影響	プラセボ対照並行群間比較試験	健常者に、大麦若葉由来食物繊維を含む食品を摂取させると、プラセボ摂取と比較して、便通が改善するか	日本	・健常男女61名 ・平均年齢34.1歳(FAS)	【試験品】 大麦若葉由来食物繊維(株式会社東洋新薬製)を含む粉末飲料 ※本文献では被験食品の用量を3種類設定している。 低用量: 0.9g/日(n=15) 中用量: 2.6g/日(n=16) 高用量: 3.4g/日(n=16) 【摂取期間】 2週間	プラセボ(n=14)	PPS 5名除外(対照群: 日誌紛失によりデータに欠損があった1名、試験食摂取率が低かった1名、低用量群: 避けるべき食品を継続摂取していた1名、高用量群: 試験食摂取率が低かった2名) ・層別解析あり 前観察期間において1週間あたりの排便回数が6回以下の対象者37名で解析	排便回数、糞便目安量	便の形状、便の色、便の匂い、排便後感覚	試験期間を通じて臨床的に問題となる胃腸症状およびその他症状は見られなかった。	有

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるため注意すること。

別紙様式(V)-7【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名(海外の機関に属する者については、当該機関が存在する国名も記載する。)	掲載雑誌	タイトル	研究デザイン	PICO又はPECO	セッティング(研究が実施された場所等。海外で行われた研究については、当該国名も記載する。)	対象者特性	介入(食品や機能性関与成分の種類、摂取量、介入(摂取)期間等)	対照(プラセボ、何もしない等)	解析方法(ITT、FAS、PPS等)	主要アウトカム	副次アウトカム	害	査読の有無
4	池口 主弥、有浦由紀、高垣 欣也、石橋 千和、稲永 亜紀子、片山(須川) 洋子	日本食物繊維学会誌, 8(2), 93-103, 2004.	大麦若葉末を摂取した健康成人女性の糞便湿重量および糞便内細菌叢への影響	プラセボ対照ランダム化クロスオーバー比較試験	健康者に、大麦若葉由来食物繊維を含む食品を摂取させると、プラセボ摂取と比較して、便通が改善するか	日本	・健常女性8名 ・平均年齢26.4歳(ITT)	【試験品】 大麦若葉由来食物繊維(株式会社東洋新薬製)を含む粉末飲料 ※本文献では試験を2種類実施している。 試験1:2.2g/日 試験2:3.6g/日 【摂取期間】 試験1:7日間 試験2:8日間	プラセボ	ITT	排便回数、糞便目安量	排便日数、糞便湿重量、便の形状、便の色、便の匂い、排便後感覚、腸内細菌叢	大麦若葉末を摂取することで腹痛が散見されたが、いずれも軽度であり1~2日程度で回復した。その他胃腸症状においては大麦若葉末摂取によって変化が認められなかった。	有

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

除外文献リスト(1次スクリーニング)

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
1	García Peris P, Cambor Alvarez M.	Nutr Hosp. 1999 May;14 Suppl 2:22S-31S. Review. Spanish.	Dietary fiber: concept, classification and current indications.	ヒト試験ではないため
2	Ruiz-Roso B, Pérez-Olleros L, García-Cuevas M.	Nutr Hosp. 1999 Jul-Aug;14(4):159-63. Spanish.	Effect of natural carob fibers and other dietary fibers on the digestibility of fats and nitrogen in rats.	ヒト試験ではないため
3	Peng X, Pang Q, Wu X, Zhang N.	Wei Sheng Yan Jiu. 2010 Sep;39(5):611-4. Chinese.	Fermentation of two insoluble dietary fibers by colonic microflora in vitro.	ヒト試験ではないため
4	Silveira Rodríguez MB, Monereo Megías S, Molina Baena B.	Rev Esp Salud Publica. 2003 May-Jun;77(3):317-31. Review. Spanish.	Functional nutrition and optimal nutrition. Near or far?	ヒト試験ではないため
5	Rosado JL, Díaz M.	Rev Invest Clin. 1995 Jul-Aug;47(4):283-9. Spanish.	Physico-chemical properties related to gastrointestinal function of 6 sources of dietary fiber.	ヒト試験ではないため
6	Ruiz-Roso Calvo de Mora B.	Nutr Hosp. 2015 Jul 18;32 Suppl 1:41-5. Spanish.	Positive effects of wheat bran for digestive health; scientific evidence.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
7	Cuddeford D, Woodhead A, Muirhead R.	Equine Vet J. 1992 Mar;24(2):84-9.	A comparison between the nutritive value of short-cutting cycle, high temperature-dried alfalfa and timothy hay for horses.	ヒト試験ではないため
8	Tew BY, Xu X, Wang HJ, Murphy PA, Hendrich S.	J Nutr. 1996 Apr;126(4):871-7.	A diet high in wheat fiber decreases the bioavailability of soybean isoflavones in a single meal fed to women.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
9	Nousiainen J, Rinne M, Huhtanen P.	J Dairy Sci. 2009 Oct;92(10):5019-30.	A meta-analysis of feed digestion in dairy cows. 1. The effects of forage and concentrate factors on total diet digestibility.	ヒト試験ではないため
10	Bell SJ.	J Med Food. 2011 Sep;14(9):877-83. . Review.	A review of dietary fiber and health: focus on raisins.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
11	Johnson EJ, Marlett JA.	Am J Clin Nutr. 1986 Jul;44(1):127-34.	A simple method to estimate neutral detergent fiber content of typical daily menus.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
12	Matsuo M.	Biosci Biotechnol Biochem. 1996 Apr;60(4):571-4.	Acceleration of sterol excretion, little meteorism, and less inhibition of iron absorption by Okara Koji, a new foodstuff, in rats.	ヒト試験ではないため
13	van der Peet-Schwering CM, Kemp B, den Hartog LA, Schrama JW, Verstegen MW.	J Anim Physiol Anim Nutr (Berl). 2002 Dec;86(11-12):414-21.	Adaptation to the digestion of nutrients of a starch diet or a non-starch polysaccharide diet in group-housed pregnant sows.	ヒト試験ではないため
14	Kim JC, Mullan BP, Hampson DJ, Pluske JR.	Br J Nutr. 2008 Jun;99(6):1217-25. Epub 2007 Nov 28.	Addition of oat hulls to an extruded rice-based diet for weaner pigs ameliorates the incidence of diarrhoea and reduces indices of protein fermentation in the gastrointestinal tract.	ヒト試験ではないため
15	De Marco M, Miraglia N, Peiretti PG, Bergero D.	Animal. 2012 Feb;6(2):227-31.	Apparent digestibility of wheat bran and extruded flax in horses determined from the total collection of feces and acid-insoluble ash as an internal marker.	ヒト試験ではないため
16	Lu ZX, Gibson PR, Muir JG, Fielding M, O'Dea K.	J Nutr. 2000 Aug;130(8):1984-90.	Arabinoxylan fiber from a by-product of wheat flour processing behaves physiologically like a soluble, fermentable fiber in the large bowel of rats.	ヒト試験ではないため
17	Crocker LM, DePeters EJ, Fadel JG, Essex SE, Perez-Monti H, Taylor SJ.	J Dairy Sci. 1998 Apr;81(4):1010-4.	Ash content of detergent fibers in feeds, digesta, and feces and its relevance in fiber digestibility calculations.	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
18	Rodríguez-Romero N, Abecia L, Fondevila M.	Anaerobe. 2012 Dec;18(6):602-7.	Bacterial profile from caecal contents and soft faeces in growing rabbits given diets differing in soluble and insoluble fibre levels.	ヒト試験ではないため
19	Lund EK, Salf KL, Johnson IT.	J Nutr. 1993 Nov;123(11):1834-43.	Baked rye products modify cholesterol metabolism and crypt cell proliferation rates in rats.	ヒト試験ではないため
20	Kienzle E, Schrag I, Butterwick R, Opitz B.	J Anim Physiol Anim Nutr (Berl). 2001 Jun;85(5-6):148-57.	Calculation of gross energy in pet foods: new data on heat combustion and fibre analysis in a selection of foods for dogs and cats.	ヒト試験ではないため
21	Rémésy C, Levrat MA, Gamet L, Demigné C.	Am J Physiol. 1993 May;264(5 Pt 1):G855-62.	Cecal fermentations in rats fed oligosaccharides (inulin) are modulated by dietary calcium level.	ヒト試験ではないため
22	Guevara MA, Bauer LL, Abbas CA, Beery KE, Holzgraefe DP, Cecava MJ, Fahey GC Jr.	J Agric Food Chem. 2008 Mar 12;56(5):1619-26.	Chemical composition, in vitro fermentation characteristics, and in vivo digestibility responses by dogs to select corn fibers.	ヒト試験ではないため
23	De Schrijver R, Fremaut D, Verheyen A.	J Nutr. 1992 Jun;122(6):1318-24.	Cholesterol-lowering effects and utilization of protein, lipid, fiber and energy in rats fed unprocessed and baked oat bran.	ヒト試験ではないため
24	Roland N, Nugon-Baudon L, Andrieux C, Szylił O.	Br J Nutr. 1995 Aug;74(2):239-49.	Comparative study of the fermentative characteristics of inulin and different types of fibre in rats inoculated with a human whole faecal flora.	ヒト試験ではないため
25	Slade AP, Wyatt GM, Bayliss CE, Waites WM.	J Appl Bacteriol. 1987 Mar;62(3):231-40.	Comparison of populations of human faecal bacteria before and after in vitro incubation with plant cell wall substrates.	ヒト試験ではないため
26	Gralak MA, Leontowicz M, Morawiec M, Bartrnikowska E, Kulasek GW.	Arch Tierernahr. 1996;49(4):293-9.	Comparison of the influence of dietary fibre sources with different proportions of soluble and insoluble fibre on Ca, Mg, Fe, Zn, Mn and Cu apparent absorption in rats.	ヒト試験ではないため
27	Pluske JR, Durmic Z, Pethick DW, Mullan BP, Hampson DJ.	J Nutr. 1998 Oct;128(10):1737-44. Erratum in: J Nutr 1999 Feb;129(2):447.	Confirmation of the role of rapidly fermentable carbohydrates in the expression of swine dysentery in pigs after experimental infection.	ヒト試験ではないため
28	Ide T, Horii M, Yamamoto T, Kawashima K.	Lipids. 1990 Jun;25(6):335-40.	Contrasting effects of water-soluble and water-insoluble dietary fibers on bile acid conjugation and taurine metabolism in the rat.	ヒト試験ではないため
29	Braune A, Bunzel M, Yonekura R, Blaut M.	J Agric Food Chem. 2009 Apr 22;57(8):3356-62.	Conversion of dehydrodiferulic acids by human intestinal microbiota.	ヒト試験ではないため
30	Alm M, Holm L, Tauson R, Wall H.	Poult Sci. 2014 Oct;93(10):2615-21.	Corticosterone metabolites in laying hen droppings—Effects of fiber enrichment, genotype, and daily variations.	ヒト試験ではないため
31	Jones PJ.	J Clin Lipidol. 2008 Apr;2(2):S4-S10.	Dietary agents that target gastrointestinal and hepatic handling of bile acids and cholesterol.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
32	Ross JK, Pusateri DJ, Shultz TD.	Am J Clin Nutr. 1990 Mar;51(3):365-70.	Dietary and hormonal evaluation of men at different risks for prostate cancer: fiber intake, excretion, and composition, with in vitro evidence for an association between steroid hormones and specific fiber components.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
33	Koruda MJ.	Surg Gynecol Obstet. 1993 Aug;177(2):209-14. Review.	Dietary fiber and gastrointestinal disease.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
34	Vahouny GV, Khalafi R, Satchithanandam S, Watkins DW, Story JA, Cassidy MM, Kritchevsky D.	J Nutr. 1987 Dec;117(12):2009-15. Review.	Dietary fiber supplementation and fecal bile acids, neutral steroids and divalent cations in rats.	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
35	Roberfroid M.	Crit Rev Food Sci Nutr. 1993;33(2):103-48. Review. Erratum in: Crit Rev Food Sci Nutr 1993;33(6):553.	Dietary fiber, inulin, and oligofructose: a review comparing their physiological effects.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
36	Sembries S, Dongowski G, Mehrländer K, Will F, Dietrich H.	J Nutr Biochem. 2004 May;15(5):296-302.	Dietary fiber-rich colloids from apple pomace extraction juices do not affect food intake and blood serum lipid levels, but enhance fecal excretion of steroids in rats.	ヒト試験ではないため
37	Viau C, Zaoui C, Charbonneau S.	Toxicol Sci. 2004 Mar;78(1):15-9. Epub 2003 Dec 22.	Dietary fibers reduce the urinary excretion of 1-hydroxypyrene following intravenous administration of pyrene.	ヒト試験ではないため
38	Mallillin AC, Trinidad TP, Raterta R, Dagbay K, Loyola AS.	Br J Nutr. 2008 Sep;100(3):485-8.	Dietary fibre and fermentability characteristics of root crops and legumes.	ヒト試験ではないため
39	Kumar V, Sinha AK, Makkar HP, de Boeck G, Becker K.	Crit Rev Food Sci Nutr. 2012;52(10):899-935.	Dietary roles of non-starch polysaccharides in human nutrition: a review.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
40	Wilfart A, Montagne L, Simmins H, Noblet J, Milgen Jv.	Br J Nutr. 2007 Jul;98(1):54-62. Epub 2007 Apr 30.	Digesta transit in different segments of the gastrointestinal tract of pigs as affected by insoluble fibre supplied by wheat bran.	ヒト試験ではないため
41	Zhang YC, Jörgensen H, Fernandez JA, Bach Knudsen KE.	Arch Anim Nutr. 2004 Jun;58(3):219-31.	Digestibility of carbohydrates in growing pigs: a comparison between the T-cannula and the steered ileo-caecal valve cannula.	ヒト試験ではないため
42	Urriola PE, Shurson GC, Stein HH.	J Anim Sci. 2010 Jul;88(7):2373-81.	Digestibility of dietary fiber in distillers coproducts fed to growing pigs.	ヒト試験ではないため
43	Holloway WD, Tasman-Jones C, Lee SP.	Am J Clin Nutr. 1978 Jun;31(6):927-30.	Digestion of certain fractions of dietary fiber in humans.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
44	Rodrigues Silva C, Dutra de Oliveira JE, de Souza RA, Silva HC.	Arch Latinoam Nutr. 2005 Mar;55(1):23-7.	Effect of a rice bran fiber diet on serum glucose levels of diabetic patients in Brazil.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
45	Jacobs LR.	Prev Med. 1987 Jul;16(4):566-71. Review.	Effect of dietary fiber on colonic cell proliferation and its relationship to colon carcinogenesis.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
46	Sjodin P, Nyman M, Nielsen LL, Wallin H, Jägerstad M.	Nutr Cancer. 1992;17(2):139-51.	Effect of dietary fiber on the disposition and excretion of a food carcinogen (2-14C-labeled MeIQx) in rats.	ヒト試験ではないため
47	Cornu A, Delpuech F.	Am J Clin Nutr. 1981 Nov;34(11):2454-9.	Effect of fiber in sorghum on nitrogen digestibility.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
48	Kanauchi O, Araki Y, Andoh A, Iwanaga T, Maeda N, Mitsuyama K, Bamba T, Hibi T.	J Gastroenterol. 2000;35(3):188-94.	Effect of germinated barley foodstuff administration on mineral utilization in rodents.	ヒト試験ではないため
49	Chen L, Zhang HF, Gao LX, Zhao F, Lu QP, Sa RN.	J Anim Sci. 2013 Oct;91(10):4757-64.	Effect of graded levels of fiber from alfalfa meal on intestinal nutrient and energy flow, and hindgut fermentation in growing pigs.	ヒト試験ではないため
50	McBurney MI, Horvath PJ, Jeraci JL, Van Soest PJ.	Br J Nutr. 1985 Jan;53(1):17-24.	Effect of in vitro fermentation using human faecal inoculum on the water-holding capacity of dietary fibre.	ヒト試験ではないため
51	Gutierrez NA, Kerr BJ, Patience JF.	J Anim Sci. 2013 Nov;91(11):5314-25.	Effect of insoluble-low fermentable fiber from corn-ethanol distillation origin on energy, fiber, and amino acid digestibility, hindgut degradability of fiber, and growth performance of pigs.	ヒト試験ではないため
52	Suzuki K, Suzuki K, Mitsuoka T.	Nutr Cancer. 1992;18(1):63-71.	Effect of low-fat, high-fat, and fiber-supplemented high-fat diets on colon cancer risk factors in feces of healthy subjects.	小児又は疾病罹患者を対象としているため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
53	Stefanon B, Pell AN, Schofield P.	J Anim Sci. 1996 May;74(5):1104-15.	Effect of maturity on digestion kinetics of water-soluble and water-insoluble fractions of alfalfa and brome hay.	ヒト試験ではないため
54	Hetland H, Svihus B.	Br Poult Sci. 2001 Jul;42(3):354-61.	Effect of oat hulls on performance, gut capacity and feed passage time in broiler chickens.	ヒト試験ではないため
55	Jung HG, Mertens DR, Phillips RL.	J Dairy Sci. 2011 Oct;94(10):5124-37.	Effect of reduced ferulate-mediated lignin/arabinoxylan cross-linking in corn silage on feed intake, digestibility, and milk production.	ヒト試験ではないため
56	Tariq N, Jenkins DJ, Vidgen E, Fleshner N, Kendall CW, Story JA, Singer W, D'Costa M, Struthers N.	J Urol. 2000 Jan;163(1):114-8.	Effect of soluble and insoluble fiber diets on serum prostate specific antigen in men.	便通に関する評価を行っていないため
57	Renteria-Flores JA, Johnston LJ, Shurson GC, Gallaher DD.	J Anim Sci. 2008 Oct;96(10):2568-75.	Effect of soluble and insoluble fiber on energy digestibility, nitrogen retention, and fiber digestibility of diets fed to gestating sows.	ヒト試験ではないため
58	Ramasamy US, Venema K, Schols HA, Gruppen H.	J Agric Food Chem. 2014 Jul 16;62(28):6794-802.	Effect of soluble and insoluble fibers within the in vitro fermentation of chicory root pulp by human gut bacteria.	ヒト試験ではないため
59	Abad-Guamán R, Carabaño R, Gómez-Conde MS, García J.	J Anim Sci. 2015 Jun;93(6):2860-71.	Effect of type of fiber, site of fermentation, and method of analysis on digestibility of soluble and insoluble fiber in rabbits.	ヒト試験ではないため
60	Jenkins DJ, Wolever TM, Rao AV, Hegele RA, Mitchell SJ, Ransom TP, Boctor DL, Spadafora PJ, Jenkins AL, Mehling C, et al.	N Engl J Med. 1993 Jul 1;329(1):21-6.	Effect on blood lipids of very high intakes of fiber in diets low in saturated fat and cholesterol.	便通に関する評価を行っていないため
61	Ponce CH, Dombey EM, Anele UY, Schutz JS, Gautam KK, Galyean ML.	J Anim Sci. 2013 Jul;91(7):3400-7.	Effects of bulk density of steam-flaked corn in diets containing wet corn gluten feed on feedlot cattle performance, carcass characteristics, apparent total tract digestibility, and ruminal fermentation.	ヒト試験ではないため
62	Varel VH, Jung HG, Pond WG.	J Anim Sci. 1988 Mar;66(3):707-12.	Effects of dietary fiber of young adult genetically lean, obese and contemporary pigs: rate of passage, digestibility and microbiological data.	ヒト試験ではないため
63	Bravo L, Saura-Calixto F, Goni I.	Br J Nutr. 1992 May;67(3):463-73.	Effects of dietary fibre and tannins from apple pulp on the composition of faeces in rats.	ヒト試験ではないため
64	Sembries S, Dongowski G, Jacobasch G, Mehrländer K, Will F, Dietrich H.	Br J Nutr. 2003 Sep;90(3):607-15.	Effects of dietary fibre-rich juice colloids from apple pomace extraction juices on intestinal fermentation products and microbiota in rats.	ヒト試験ではないため
65	Ji F, Casper DP, Brown PK, Spangler DA, Haydon KD, Pettigrew JE.	J Anim Sci. 2008 Jul;96(7):1533-43.	Effects of dietary supplementation of an enzyme blend on the ileal and fecal digestibility of nutrients in growing pigs.	ヒト試験ではないため
66	Broderick GA, Brito AF, Olmos Colmenero JJ.	J Dairy Sci. 2007 Mar;90(3):1378-91.	Effects of feeding formate-treated alfalfa silage or red clover silage on the production of lactating dairy cows.	ヒト試験ではないため
67	Dahl WJ, Lockert EA, Cammer AL, Whiting SJ.	J Med Food. 2005 Winter;8(4):508-11.	Effects of flax fiber on laxation and glycemic response in healthy volunteers.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
68	Bianchi M, Capurso L.	Dig Liver Dis. 2002 Sep;34 Suppl 2:S129-33.	Effects of guar gum, ispaghula and microcrystalline cellulose on abdominal symptoms, gastric emptying, oro-caecal transit time and gas production in healthy volunteers.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
69	Staples CR, Fernando RL, Fahey GC Jr, Berger LL, Jaster EH.	J Dairy Sci. 1984 May;67(5):995-1006.	Effects of intake of a mixed dairy steers on digestion events.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
70	Isken F, Klaus S, Osterhoff M, Pfeiffer AF, Weickert MO.	J Nutr Biochem. 2010 Apr;21(4):278-84.	Effects of long-term soluble vs. insoluble dietary fiber intake on high-fat diet-induced obesity in C57BL/6J mice.	ヒト試験ではないため
71	Petkevicius S, Murrell KD, Bach Knudsen KE, Jørgensen H, Roepstorff A, Laue A, Wachmann H.	Vet Parasitol. 2004 Aug 6;122(4):293-301.	Effects of short-chain fatty acids and lactic acids on survival of <i>Oesophagostomum dentatum</i> in pigs.	ヒト試験ではないため
72	Choi YS, Cho SH, Kim HJ, Lee HJ.	J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo). 1998 Oct;44(5):591-600.	Effects of soluble dietary fibers on lipid metabolism and activities of intestinal disaccharidases in rats.	ヒト試験ではないため
73	Yoshida Y, Yokoi W, Ohishi K, Ito M, Naito E, Sawada H.	Biosci Biotechnol Biochem. 2005 Apr;69(4):714-23.	Effects of the cell wall of <i>Kluyveromyces marxianus</i> YIT 8292 on the plasma cholesterol and fecal sterol excretion in rats fed on a high-cholesterol diet.	ヒト試験ではないため
74	Chau CF, Huang YL.	Mol Nutr Food Res. 2005 Aug;49(8):786-90.	Effects of the insoluble fiber derived from <i>Passiflora edulis</i> seed on plasma and hepatic lipids and fecal output.	ヒト試験ではないため
75	Ikeguchi M, Tsubata M, Takano A, Kamiya T, Takagaki K, Ito H, Sugawa-Katayama Y, Tsuji H.	Evid Based Complement Alternat Med. 2014;2014:974840.	Effects of young barley leaf powder on gastrointestinal functions in rats and its efficacy-related physicochemical properties.	ヒト試験ではないため
76	Arthington JD, Brown WF.	J Anim Sci. 2005 Jul;83(7):1726-31.	Estimation of feeding value of four tropical forage species at two stages of maturity.	ヒト試験ではないため
77	van der Hoeven-Hangoor E, Rademaker CJ, Paton ND, Verstegen MW, Hendriks WH.	Poult Sci. 2014 Jul;93(7):1782-92.	Evaluation of free water and water activity measurements as functional alternatives to total moisture content in broiler excreta and litter samples.	ヒト試験ではないため
78	Olguin MC, Posadas MD, Revelant GC, Labourdette VB, Elias HD, Venezia MR.	Ecol Food Nutr. 2010 Mar-Apr;49(2):98-109.	Evaluation of soy hulls as a potential ingredient of functional foods for the prevention of obesity.	ヒト試験ではないため
79	Campbell JL, Williams CV, Eisemann JH.	J Nutr. 2002 Oct;132(10):3073-80.	Fecal inoculum can be used to determine the rate and extent of in vitro fermentation of dietary fiber sources across three lemur species that differ in dietary profile: <i>Varecia variegata</i> , <i>Eulemur fulvus</i> and <i>Haplemur griseus</i> .	ヒト試験ではないため
80	Ivarsson E, Roos S, Liu HY, Lindberg JE.	Animal. 2014 Nov;8(11):1777-87.	Fermentable non-starch polysaccharides increases the abundance of Bacteroides-Prevotella-Porphyromonas in ileal microbial community of growing pigs.	ヒト試験ではないため
81	Tan KY, Seow-Choen F.	World J Gastroenterol. 2007 Aug 21;13(31):4161-7. Review.	Fiber and colorectal diseases: separating fact from fiction.	ヒト試験ではないため
82	Hindrichsen IK, Kreuzer M, Madsen J, Bach Knudsen KE.	J Dairy Sci. 2006 Jun;89(6):2168-76.	Fiber and lignin analysis in concentrate, forage, and feces: detergent versus enzymatic-chemical method.	ヒト試験ではないため
83	Jenkins DJ, Jenkins AL, Wolever TM, Rao AV, Thompson LU.	Am J Gastroenterol. 1986 Oct;81(10):920-30. Review.	Fiber and starchy foods: gut function and implications in disease.	小児又は疾病罹患者を対象としているため
84	Cuervo A, Salazar N, Ruas-Madiedo P, Gueimonde M, González S.	Nutr Res. 2013 Oct;33(10):811-6.	Fiber from a regular diet is directly associated with fecal short-chain fatty acid concentrations in the elderly.	便通に関する評価を行っていないため
85	Kelsay JL, Clark WM.	Am J Clin Nutr. 1984 Dec;40(6 Suppl):1357-60.	Fiber intakes, stool frequency, and stool weights of subjects consuming self-selected diets.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
86	Wisker E, Schweizer TF, Daniel M, Feldheim W.	Br J Nutr. 1994 Oct;72(4):579-99.	Fibre-mediated physiological effects of raw and processed carrots in humans.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
87	Swanson KS, Grieshop CM, Clapper GM, Shields RG Jr, Belay T, Merchen NR, Fahey GC Jr.	J Anim Sci. 2001 Apr;79(4):919-26.	Fruit and vegetable fiber fermentation by gut microflora from canines.	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
88	Shakil A, Church RJ, Rao SS.	Am Fam Physician. 2008 Jun 15;77(12):1697-702. Review.	Gastrointestinal complications of diabetes.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
89	Kishimoto Y, Wakabayashi S, Takeda H.	J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo). 1995 Feb;41(1):151-61.	Hypocholesterolemic effect of dietary fiber: relation to intestinal fermentation and bile acid excretion.	ヒト試験ではないため
90	Shimizu-Ibuka A, Udagawa H, Kobayashi-Hattori K, Mura K, Tokue C, Takita T, Arai S.	Biosci Biotechnol Biochem. 2009 Jan;73(1):205-8. Epub 2009 Jan 7.	Hypocholesterolemic effect of peanut skin and its fractions: a case record of rats fed on a high-cholesterol diet.	ヒト試験ではないため
91	Iwata E, Hotta H, Goto M.	J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo). 2012;58(3):175-80.	Hypolipidemic and bifidogenic potentials in the dietary fiber prepared from Mikan (Japanese mandarin orange: Citrus unshiu) albedo.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
92	Vanderhoof JA.	Nutrition. 1998 Jul-Aug;14(7-8):595-8. Review.	Immunonutrition: the role of carbohydrates.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
93	McBeth LJ, Coffey KP, Coblenz WK, Turner JE, Scarbrough DA, Bailey CR, Stivarius MR.	J Anim Sci. 2001 Oct;79(10):2698-703.	Impact of heating-degree-day accumulation during bermudagrass hay storage on nutrient utilization by lambs.	ヒト試験ではないため
94	Wu SC, Wu SH, Chau CF.	J Agric Food Chem. 2009 Jun 24;57(12):5610-4.	Improvement of the hypocholesterolemic activities of two common fruit fibers by micronization processing.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
95	Fodje AM, Chang PR, Leterme P.	J Med Food. 2009 Oct;12(5):1065-73.	In vitro bile acid binding and short-chain fatty acid profile of flax fiber and ethanol co-products.	ヒト試験ではないため
96	Wang JF, Zhu YH, Li DF, Wang Z, Jensen BB.	J Anim Sci. 2004 Sep;82(9):2615-22.	In vitro fermentation of various fiber and starch sources by pig fecal inocula.	ヒト試験ではないため
97	Okazaki H, Nishimune T, Matsuzaki H, Miura T, Morita S, Yanagimoto Y, Yamagishi H, Yamada K, Ikegami S.	Int J Cancer. 2002 Aug 1;100(4):388-94.	Increased incidence rate of colorectal tumors due to the intake of a soluble dietary fiber in rat chemical carcinogenesis can be suppressed by substituting partially an insoluble dietary fiber for the soluble one.	ヒト試験ではないため
98	Kerr KR, Morris CL, Burke SL, Swanson KS.	J Anim Sci. 2013 May;91(5):2199-210.	Influence of dietary fiber type and amount on energy and nutrient digestibility, fecal characteristics, and fecal fermentative end-product concentrations in captive exotic felids fed a raw beef-based diet.	ヒト試験ではないため
99	Giraldo LA, Tejido ML, Ranilla MJ, Ramos S, Carro MD.	J Anim Sci. 2008 Jul;86(7):1617-23.	Influence of direct-fed fibrolytic enzymes on diet digestibility and ruminal activity in sheep fed a grass hay-based diet.	ヒト試験ではないため
100	Johnson JA, Caton JS, Poland W, Kirby DR, Dhuyvetter DV.	J Anim Sci. 1998 Jun;76(6):1682-90.	Influence of season on dietary composition, intake, and digestion by beef steers grazing mixed-grass prairie in the northern Great Plains.	ヒト試験ではないため
101	Bindelle J, Buldgen A, Delacollette M, Wavreille J, Agneessens R, Destain JP, Leterme P.	J Anim Sci. 2009 Feb;87(2):583-93.	Influence of source and concentrations of dietary fiber on in vivo nitrogen excretion pathways in pigs as reflected by in vitro fermentation and nitrogen incorporation by fecal bacteria.	ヒト試験ではないため
102	Sakata T, Saito M.	J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo). 2007 Aug;53(4):380-1.	Insoluble dietary fiber of wheat bran increased viscosity of pig whole cecal contents in vitro.	ヒト試験ではないため
103	Spiller GA.	Am J Clin Nutr. 1978 Oct;31(10 Suppl):S231-S232.	Interaction of dietary fiber with other dietary components: a possible factor in certain cancer etiologies.	便通に関する評価を行っていないため
104	Pearce GP.	Vet Parasitol. 1999 Nov;87(1):51-61.	Interactions between dietary fibre, endo-parasites and Lawsonia intracellularis bacteria in grower-finisher pigs.	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
105	Cheng HH, Hou WC, Lu ML.	J Agric Food Chem. 2002 Dec 4;50(25):7438-43.	Interactions of lipid metabolism and intestinal physiology with <i>Tremella fuciformis</i> Berk edible mushroom in rats fed a high-cholesterol diet with or without Nebacitin.	ヒト試験ではないため
106	Domby EM, Anele UY, Gautam KK, Hergenreder JE, Pepper-Yowell AR, Galyean ML.	J Anim Sci. 2014 Mar;92(3):1133-43.	Interactive effects of bulk density of steam-flaked corn and concentration of Sweet Bran on feedlot cattle performance, carcass characteristics, and apparent total tract nutrient digestibility.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
107	Hegele RA, Wolever TM, Story JA, Connelly PW, Jenkins DJ.	Eur J Clin Invest. 1997 Oct;27(10):857-62.	Intestinal fatty acid-binding protein variation associated with variation in the response of plasma lipoproteins to dietary fibre.	便通に関する評価を行っていないため
108	Chassaing B, Miles-Brown J, Pellizzon M, Ulman E, Ricci M, Zhang L, Patterson AD, Vijay-Kumar M, Gewirtz AT.	Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol. 2015 Jul 16;ajpgi.00172.2015.	Lack of soluble fiber drives diet-induced adiposity in mice.	ヒト試験ではないため
109	Wolever TM, Hegele RA, Connelly PW, Ransom TP, Story JA, Furumoto EJ, Jenkins DJ.	Am J Clin Nutr. 1997 Sep;66(3):584-90.	Long-term effect of soluble-fiber foods on postprandial fat metabolism in dyslipidemic subjects with apo E3 and apo E4 genotypes.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
110	Kanauchi O, Agata K, Fushiki T.	Biosci Biotechnol Biochem. 1997 Mar;61(3):443-8.	Mechanism for the increased defecation and jejunum mucosal protein content in rats by feeding germinated barley foodstuff.	ヒト試験ではないため
111	Chen HL, Haack VS, Janecky CW, Vollendorf NW, Marlett JA.	Am J Clin Nutr. 1998 Sep;68(3):711-9.	Mechanisms by which wheat bran and oat bran increase stool weight in humans.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
112	van Bennekum AM, Nguyen DV, Schulthess G, Hauser H, Phillips MC.	Br J Nutr. 2005 Sep;94(3):331-7.	Mechanisms of cholesterol-lowering effects of dietary insoluble fibres: relationships with intestinal and hepatic cholesterol parameters.	便通に関する評価を行っていないため
113	Cabotaje LM, Shinnick FL, Lopéz-Guisa JM, Marlett JA.	Appl Environ Microbiol. 1994 Apr;60(4):1302-7.	Mucin secretion in germfree rats fed fiber-free and psyllium diets and bacterial mass and carbohydrate fermentation after colonization.	ヒト試験ではないため
114	Castiglia-Delavaud C, Verdier E, Besle JM, Vernet J, Boirie Y, Beaufre B, De Baynast R, Vermorel M.	Br J Nutr. 1998 Oct;80(4):343-52.	Net energy value of non-starch polysaccharide isolates (sugarbeet fibre and commercial inulin) and their impact on nutrient digestive utilization in healthy human subjects.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
115	Montoya CA, Rutherford SM, Moughan PJ.	J Nutr. 2015 Aug;145(8):1966-72.	Nondietary Gut Materials Interfere with the Determination of Dietary Fiber Digestibility in Growing Pigs When Using the Prosky Method.	ヒト試験ではないため
116	Bindelle J, Pieper R, Montoya CA, Van Kessel AG, Leterme P.	FEMS Microbiol Ecol. 2011 Jun;76(3):553-63.	Nonstarch polysaccharide-degrading enzymes alter the microbial community and the fermentation patterns of barley cultivars and wheat products in an in vitro model of the porcine gastrointestinal tract.	ヒト試験ではないため
117	Rudi K, Zimonja M, Aasen IM, Knutsen SH, Sahlström S.	Lett Appl Microbiol. 2009 Apr;48(4):433-9.	Novel 16S rRNA gene analyses reveal new in vitro effects of insoluble barley fibres on the human faecal microbiota.	ヒト試験ではないため
118	Nitrayová S, Brestensky M, Patrás P, Heger J.	J Anim Sci. 2012 Dec;90 Suppl 4:122-4.	Nutritional characteristics of by-products originating from the Central European ethanol fuel industry for pigs.	ヒト試験ではないため
119	Knudsen KE, Jensen BB, Hansen I.	J Nutr. 1993 Jul;123(7):1235-47.	Oat bran but not a beta-glucan-enriched oat fraction enhances butyrate production in the large intestine of pigs.	ヒト試験ではないため
120	Chou SY, Chien PJ, Chau CF.	J Agric Food Chem. 2008 Nov 26;56(22):10994-8.	Particle size reduction effectively enhances the cholesterol-lowering activities of carrot insoluble fiber and cellulose.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
121	Wu SC, Chien PJ, Lee MH, Chau CF.	J Food Sci. 2007 Oct;72(8):S618-21.	Particle size reduction effectively enhances the intestinal health-promotion ability of an orange insoluble fiber in hamsters.	ヒト試験ではないため
122	Williams CL, Bollella MC, Strobino BA, Boccia L, Campanaro L.	J Am Coll Nutr. 1999 Dec;18(6):572-81.	Plant stanol ester and bran fiber in childhood: effects on lipids, stool weight and stool frequency in preschool children.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
123	Napolitano A, Costabile A, Martin-Pelaez S, Vitaglione P, Klinder A, Gibson GR, Fogliano V.	Nutr Metab Cardiovasc Dis. 2009 May;19(4):283-90.	Potential prebiotic activity of oligosaccharides obtained by enzymatic conversion of durum wheat insoluble dietary fibre into soluble dietary fibre.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
124	Fukuda M, Kanauchi O, Araki Y, Andoh A, Mitsuyama K, Takagi K, Toyonaga A, Sata M, Fujiyama Y, Fukuoka M, Matsumoto Y, Bamba T.	Int J Mol Med. 2002 Jan;9(1):65-70.	Prebiotic treatment of experimental colitis with germinated barley foodstuff: a comparison with probiotic or antibiotic treatment.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
125	Kanauchi O, Mitsuyama K, Komiyama Y, Yagi M, Andoh A, Sata M.	Int J Mol Med. 2010 Apr;25(4):547-55.	Preventive effects of enzyme-treated rice fiber in a restraint stress-induced irritable bowel syndrome model.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
126	López-Guisa JM, Harned MC, Dubielzig R, Rao SC, Marlett JA.	J Nutr. 1988 Aug;118(8):953-62.	Processed oat hulls as potential dietary fiber sources in rats.	ヒト試験ではないため
127	Zheng Y, Hu J, Murphy PA, Alekel DL, Franke WD, Hendrich S.	J Nutr. 2003 Oct;133(10):3110-6.	Rapid gut transit time and slow fecal isoflavone disappearance phenotype are associated with greater genistein bioavailability in women.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
128	Roberts-Andersen J, Mehta T, Wilson RB.	Nutr Cancer. 1987;10(3):129-36.	Reduction of DMH-induced colon tumors in rats fed psyllium husk or cellulose.	ヒト試験ではないため
129	de Godoy MR, Bauer LL, Parsons CM, Fahey GC Jr.	J Anim Sci. 2009 Jan;87(1):189-99.	Select corn coproducts from the ethanol industry and their potential as ingredients in pet foods.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
130	Leitch EC, Walker AW, Duncan SH, Holtrop G, Flint HJ.	Environ Microbiol. 2007 Mar;9(3):667-79.	Selective colonization of insoluble substrates by human faecal bacteria.	ヒト試験ではないため
131	Lee C, Hristov AN.	J Dairy Sci. 2014 Mar;97(3):1725-9.	Short communication: Comparison of 3 solid digesta passage markers in dairy cows.	ヒト試験ではないため
132	Lee C, Hristov AN.	J Dairy Sci. 2013 Aug;96(8):5295-9.	Short communication: Evaluation of acid-insoluble ash and indigestible neutral detergent fiber as total-tract digestibility markers in dairy cows fed corn silage-based diets.	ヒト試験ではないため
133	Lawton CL, Walton J, Hoyland A, Howarth E, Allan P, Chesters D, Dye L.	Nutrients. 2013 Apr 22;5(4):1436-55.	Short term (14 days) consumption of insoluble wheat bran fibre-containing breakfast cereals improves subjective digestive feelings, general wellbeing and bowel function in a dose dependent manner.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
134	Topping DL.	Nutr Rev. 1991 Jul;49(7):195-203. Review.	Soluble fiber polysaccharides: effects on plasma cholesterol and colonic fermentation.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
135	Probert CS, Emmett PM, Heaton KW.	QJM. 1995 May;88(5):311-5.	Some determinants of whole-gut transit time: a population-based study.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
136	Kimura Y, Nagata Y, Buddington RK.	J Nutr. 2004 Jan;134(1):135-42.	Some dietary fibers increase elimination of orally administered polychlorinated biphenyls but not that of retinol in mice.	ヒト試験ではないため
137	Cole JT, Fahey GC Jr, Merchen NR, Patil AR, Murray SM, Hussein HS, Brent JL Jr.	J Anim Sci. 1999 Apr;77(4):917-24.	Soybean hulls as a dietary fiber source for dogs.	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
138	Bednar GE, Patil AR, Murray SM, Grieshop CM, Merchen NR, Fahey GC Jr.	J Nutr. 2001 Feb;131(2):276-86.	Starch and fiber fractions in selected food and feed ingredients affect their small intestinal digestibility and fermentability and their large bowel fermentability in vitro in a canine model.	ヒト試験ではないため
139	Jenkins DJ, Jenkins AL, Rao AV, Thompson LU.	Prev Med. 1987 Jul;16(4):545-53. Review.	Starchy foods, type of fiber, and cancer risk.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
140	Shimotoyodome A, Meguro S, Hase T, Tokimitsu I, Sakata T.	Dig Dis Sci. 2001 Jul;46(7):1482-9.	Sulfated polysaccharides, but not cellulose, increase colonic mucus in rats with loperamide-induced constipation.	ヒト試験ではないため
141	Tsujikawa T, Kanauchi O, Andoh A, Saotome T, Sasaki M, Fujiyama Y, Bamba T.	Nutrition. 2003 Feb;19(2):137-9.	Supplement of a chitosan and ascorbic acid mixture for Crohn's disease: a pilot study.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
142	Bliss DZ, Jung HJ, Savik K, Lowry A, LeMoine M, Jensen L, Werner C, Schaffer K.	Nurs Res. 2001 Jul-Aug;50(4):203-13.	Supplementation with dietary fiber improves fecal incontinence.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
143	Suares NC, Ford AC.	Aliment Pharmacol Ther. 2011 Apr;33(8):895-901.	Systematic review: the effects of fibre in the management of chronic idiopathic constipation.	小児又は疾病罹患者を対象としているため
144	de Almeida Jackix E, Monteiro EB, Raposo HF, Vanzela EC, Amaya-Farfán J.	J Food Sci. 2013 Dec;78(12):H1929-34.	Taioba (<i>Xanthosoma sagittifolium</i>) leaves: nutrient composition and physiological effects on healthy rats.	ヒト試験ではないため
145	Sunvold GD, Cochran RC.	J Anim Sci. 1991 Dec;69(12):4951-5.	Technical note: evaluation of acid detergent lignin, alkaline peroxide lignin, acid insoluble ash, and indigestible acid detergent fiber as internal markers for prediction of alfalfa, bromegrass, and prairie hay digestibility by beef steers.	ヒト試験ではないため
146	Marlett JA, Fischer MH.	Proc Nutr Soc. 2003 Feb;62(1):207-9. Review.	The active fraction of psyllium seed husk.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
147	Wellok IJ, Fortomaris PD, Houdijk JG, Wiseman J, Kyriazakis I.	Br J Nutr. 2008 Mar;99(3):520-30. Epub 2007 Aug 29.	The consequences of non-starch polysaccharide solubility and inclusion level on the health and performance of weaned pigs challenged with enterotoxigenic <i>Escherichia coli</i> .	ヒト試験ではないため
148	Mortensen PB, Nordgaard-Andersen I.	Scand J Gastroenterol. 1993 May;28(5):418-22.	The dependence of the in vitro fermentation of dietary fibre to short-chain fatty acids on the contents of soluble non-starch polysaccharides.	ヒト試験ではないため
149	Hesta M, Debraekeleer J, Janssens GP, De Wilde R.	J Anim Physiol Anim Nutr (Berl). 2001 Aug;85(7-8):217-21.	The effect of a commercial high-fibre diet and an iso-malto-oligosaccharide-supplemented diet on post-prandial glucose concentrations in dogs.	ヒト試験ではないため
150	Sacranie A, Svihus B, Denstadli V, Moen B, Iji PA, Choct M.	Poult Sci. 2012 Mar;91(3):693-700.	The effect of insoluble fiber and intermittent feeding on gizzard development, gut motility, and performance of broiler chickens.	ヒト試験ではないため
151	Petkevicius S, Bach Knudsen KE, Murrell KD, Wachmann H.	Parasitology. 2003 Jul;127(Pt 1):61-8.	The effect of inulin and sugar beet fibre on oesophagostomum dentatum infection in pigs.	ヒト試験ではないため
152	Zhang W, Li D, Liu L, Zang J, Duan Q, Yang W, Zhang L.	J Anim Sci Biotechnol. 2013 Apr 15;4(1):17.	The effects of dietary fiber level on nutrient digestibility in growing pigs.	ヒト試験ではないため
153	Wilson TA, Romano C, Liang J, Nicolosi RJ.	Metabolism. 1998 Aug;47(8):959-64.	The hypocholesterolemic and antiatherogenic effects of Cholazol H, a chemically functionalized insoluble fiber with bile acid sequestrant properties in hamsters.	ヒト試験ではないため
154	Shiga K, Hara H, Kasai T.	J Nutr Sci Vitaminol (Tokyo). 1998 Dec;44(6):737-44.	The large intestine compensates for insufficient calcium absorption in the small intestine in rats.	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
155	Hardacre AK, Yap SY, Lentle RG, Janssen PW, Monro JA.	Food Chem. 2014 Jan 1;142:446-54.	The partitioning of water in aggregates of undigested and digested dietary particles.	ヒト試験ではないため
156	Burkhalter TM, Merchen NR, Bauer LL, Murray SM, Patil AR, Brent JL Jr, Fahey GC Jr.	J Nutr. 2001 Jul;131(7):1978-85.	The ratio of insoluble to soluble fiber components in soybean hulls affects ileal and total-tract nutrient digestibilities and fecal characteristics of dogs.	ヒト試験ではないため
157	Rubio LA, Grant G, Scislawski PW, Brown D, Bardocz S, Pusztai A.	J Nutr. 1995 Aug;125(8):2145-55.	The utilization of lupin (<i>Lupinus angustifolius</i>) and faba bean globulins by rats is poorer than of soybean globulins or lactalbumin but the nutritional value of lupin seed meal is lower only than that of lactalbumin.	ヒト試験ではないため
158	Khoshoo V, Sun SS, Storm H.	J Am Diet Assoc. 2010 Nov;110(11):1728-33.	Tolerance of an enteral formula with insoluble and prebiotic fiber in children with compromised gastrointestinal function.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
159	Lampe JW, Karr SC, Hutchins AM, Slavin JL.	Proc Soc Exp Biol Med. 1998 Mar;217(3):335-9.	Urinary equal excretion with a soy challenge: influence of habitual diet.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
160	AlZahal O, McGill H, Kleinberg A, Holliday JI, Hindrichsen IK, Duffield TF, McBride BW.	J Dairy Sci. 2014 Nov;97(11):7102-14.	Use of a direct-fed microbial product as a supplement during the transition period in dairy cattle.	ヒト試験ではないため
161	Vuksan V, Jenkins AL, Jenkins DJ, Rogovik AL, Sievenpiper JL, Jovanovski E.	Am J Clin Nutr. 2008 Nov;88(5):1256-62.	Using cereal to increase dietary fiber intake to the recommended level and the effect of fiber on bowel function in healthy persons consuming North American diets.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
162	Alvarado A, Pacheco-Delahaye E, Hevia P.	Plant Foods Hum Nutr. 2001;56(4):335-48.	Value of a tomato byproduct as a source of dietary fiber in rats.	ヒト試験ではないため
163	Jenkins DJ, Kendall CW, Axelsen M, Augustin LS, Vuksan V.	Curr Opin Lipidol. 2000 Feb;11(1):49-56. Review.	Viscous and nonviscous fibres, nonabsorbable and low glycaemic index carbohydrates, blood lipids and coronary heart disease.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
164	Huang YL, Tsai YH, Chow CJ.	Nutr Res. 2014 Apr;34(4):346-54.	Water-insoluble fiber-rich fraction from pineapple peel improves intestinal function in hamsters: evidence from cecal and fecal indicators.	ヒト試験ではないため
165	McIntosh GH, Royle PJ, Pointing G.	J Nutr. 2001 Jan;131(1):127-31.	Wheat aleurone flour increases cecal beta-glucuronidase activity and butyrate concentration and reduces colon adenoma burden in azoxymethane-treated rats.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
166	Cohen LA, Zhao Z, Zang EA, Wynn TT, Simi B, Rivenson A.	J Natl Cancer Inst. 1996 Jul 3;88(13):899-907.	Wheat bran and psyllium diets: effects on N-methylnitrosourea-induced mammary tumorigenesis in F344 rats.	ヒト試験ではないため
167	Ruepert Lisa, Quartero A Otto, de Wit Niek J, van der Heijden Geert J, Rubin Gregory, Muris Jean WM	Cochrane Database Syst Rev. 2011 Aug 10;(8):CD003460.	Bulking agents, antispasmodics and antidepressants for the treatment of irritable bowel syndrome	便通に関する評価を行っていないため
168	清原 由起, 中長 摩利子, 高橋 琢也, 位田 忍, 窪田 昭男	静脈経腸栄養(1344-4980)25巻4号 Page935-939(2010.07)	【シンバイオティクス、プロバイオティクスの臨床効果】 Hirschsprung病類縁疾患に対するシンバイオティクスの有用性	便通に関する評価を行っていないため
169	菅原 元, 柳野 正人, 渡邊 哲也, 湯浅 典博, 新井 利幸, 小田 高司, 西尾 秀樹, 江畑 智希, 二村 雄次	細胞(1346-7557)37巻1号 Page6-9(2005.01)	【プロバイオティクスと感染症】 胆道癌術後感染性合併症に対するシンバイオティクス療法の予防作用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
170	大原 正志, 静岡 徹, 加納 美樹子, 谷 禮夫, 吉野 肇一, 北島 政樹	Progress in Medicine(0287-3648)29巻3号 Page791-798(2009.03)	【消化器疾患の病態生理 胃・十二指腸潰瘍を中心に】 機能乳酸菌製剤投与による腸内環境の変化と免疫能賦活化についての検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
171	布施 順子, 小澤 恵子, 伊藤 明彦	臨床栄養(0485-1412)121巻2号 Page192-195(2012.08)	【長期入院患者の栄養管理を見直す-療養病床・回復期リハビリテーション病棟を中心に】経腸栄養剤による下痢・便秘への対応策	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
172	岩根 覚	日本消化器病学会雑誌(0446-6586)86巻12号 Page2713-2720(1989.12)	1,2-Dimethylhydrazine誘発ラット実験大腸腫瘍に対する食物繊維の効果に関する研究 経時的内視鏡観察による大腸腫瘍発生抑制効果の検討	ヒト試験ではないため
173	遠藤 和彦	日本大腸肛門病学会雑誌(0047-1801)45巻2号 Page138-153(1992.03)	1,2-dimethylhydrazine誘発大腸癌ラットにおける食餌性因子の影響と発癌に伴う便中嫌気性菌数の経時的変動に関する研究	ヒト試験ではないため
174	岡嶋 泰一郎, 田邊 真紀人, 中川 潤	医療(0021-1699)62巻7号 Page375-380(2008.07)	2型糖尿病に対するグアー分解物摂取の有用性と安全性の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
175	Kano Mitsuyoshi., Masuoka Norie, Kaga Chiaki, Sugimoto Saho, Iizuka Ryoko, Manabe Katsuyuki, Sone Toshiro, Oeda Kazutoshi, Nonaka Chiaki, Miyazaki Kouji, Ishikawa Fumiyasu	Bioscience of Microbiota, Food and Health(2186-6953)32巻1号 Page33-39(2013.01)	Bifidobacterium breve株ヤクルトおよびガラクトオリゴ糖含有発酵乳の連続摂取は健康成人女性の皮膚状態に有益である(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
176	大西 聡, 和田 浩, 玉井 普, 船戸 正久	近畿新生児研究会会誌14号 Page24-28(2005.11)	CIIPSにより体重増加不良腸管感染症の治療に苦しんだ1例	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
177	Lila Zeenat Ara, Mohammed Nazimuddin, Takahashi Tsuyoshi, Tabata Masahiko, Yasui Takashi, Kurihara Mitsunori, Kanda Shuhei, Itabashi Hisao	Animal Science Journal(1344-3941)77巻4号 Page407-413(2006.08)	in vitroにおけるセロピオースと Saccharomyces cerevisiae生細胞双子株による第一胃繊維消化力の増加(英語)	ヒト試験ではないため
178	Takahashi Toru, Karita Shuichi, Yahaya M.Sani, Goto Masakazu	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)69巻9号 Page1790-1792(2005.09)	PCR-DGGE法で明らかになった, モルモットの盲腸及び近位結腸における径方向及び軸方向の細菌の変化(英語)	ヒト試験ではないため
179	西村 直道, 浅野 真未, 中村 那津, 大塚 省吾, 林 哲央, 藤倉 潤治, 田邊 宏基, 山本 達朗	ルミノコイド研究(2186-4136)15巻2号 Page57-65(2011.12)	アスパラガス基部粉末のラット腸内細菌叢パターンと大腸内発酵に及ぼす作用	ヒト試験ではないため
180	Ohkami Hideo, Tazawa Kenji, Yamashita Iwao, 他	Japanese Journal of Cancer Research(0910-5050)86巻6号 Page523-529(1995.06)	アゾキメタン誘発ラット大腸癌発癌における糞便中の細菌酵素に対するリンゴペクチンの効果(英語)	ヒト試験ではないため
181	田村 朝子, 本 三保子[田淵], 山田 則子	日本家政学会誌(0913-5227)57巻7号 Page497-503(2006.07)	ウコギ茶摂取がマウスの腸内環境および小腸組織に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
182	田村 朝子, 田淵 三保子, 山田 則子	日本家政学会誌(0913-5227)56巻3号 Page181-186(2005.03)	ウコギ茶摂取が糖尿病ラットの盲腸内発酵および糞便排泄に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
183	Hanieh Hamza, Sakaguchi Ei	Animal Science Journal(1344-3941)80巻2号 Page157-162(2009.04)	ウサギの飼料消化性及び cecotrophic系に与えるD-マンニトールの作用(英語)	ヒト試験ではないため
184	上馬場 和夫, 許 鳳浩, 小川 弘子, 仲井 培雄, 西尾 由起夫	東方医学(0911-7768)22巻3号 Page1-9(2006.12)	おからを使った特製パンの機能性に関するランダム化比較試験	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
185	浅野 恭代, 片山 満子, 河野 光登	応用薬理(0300-8533)85巻1-2 Page7-13(2013.08)	おから由来の水溶性大豆多糖類の整腸効果に関する検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
186	大谷 紗智子, 大森 賢吾, 道祖 利幸, 柴田 早苗, 浜川 弘茂, 深田 恒夫	動物臨床医学(1344-6991)15巻3号 Page73-78(2006.09)	キトサンオリゴ糖を投与された犬の糞便細菌叢および免疫応答	ヒト試験ではないため
187	井上 啓子, 加藤 昌彦	日本臨床栄養学会雑誌(0286-8202)30巻2号 Page244-251(2009.05)	グアーガム分解物(サンファイバー)の在宅要介護高齢者に対する排便改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
188	中川 致之, 大原原 雅晴, 松本 高明, 安藤 瑠美, 堀利行, 高野 和彦, 鎌田 等	健康・栄養食品研究(1345-8388)11巻2号 Page1-14(2008.09)	グアーガム分解物を配合した粉末緑茶のヒトの便通に及ぼす影響と長期摂取時および過剰摂取時の安全性の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
189	Sindhurani Janaki, Rajamohan Thankappan	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition(0912-0009)24巻3号 Page125-132(1998.11)	ココナツの実から得た食物繊維がコレステロール代謝に与える影響(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
190	Nakamura Yumi, Kanazawa Mizuki, Liyanage Ruvini, Iijima Setsuko, Han Kyu-Ho, Shimada Ken-ichiro, Sekikawa Mitsuo, Yamauchi Akihiro, Hashimoto Naoto, Ohba Kiyoshi, Fukushima Michihiro	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)73巻6号 Page1280-1285(2009.06)	コレステロール除去食を給餌したラットにおける血清脂質及び肝mRNAに対するビート繊維含有小麦白パンの影響(英語)	ヒト試験ではないため
191	高峯 和則, 堀田 久子, 出川 洋子, 森村 茂, 木田 建次	Journal of Applied Glycoscience(1344-7882)52巻1号 Page1-5(2005.01)	サツマイモ澱粉粕から調製した食物繊維がラットの盲腸発酵産物および腸内細菌叢に及ぼす影響(英語)	ヒト試験ではないため
192	井上 太郎, Chen Shirley C.	臨床栄養(0485-1412)77巻3号 Page293-299(1990.09)	シリアル食品による朝食の栄養学的効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
193	Yang Suh-Ching, Peng Hsiang-Chi, Chen Ya-Ling, Li Yi-Pin, Chan Chih-Chi	無菌生物(0910-0903)36巻2号 Page95-99(2006.12)	シンバイオティクスがラットの腸内菌叢と消化酵素活性に及ぼす影響(英語)	ヒト試験ではないため
194	川野 直子, 金野 智恵, 鈴木 有美子, 河合 光久, 高田 敏彦, 瀬戸山 裕美, 池邨 治夫, 植木 幸英	栄養学雑誌(0021-5147)70巻1号 Page3-16(2012.02)	ストレスレベル別便秘傾向者に対する発酵乳の飲用効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
195	宮下 博紀, 明尾 一美, 沖村 由香, 笹谷 美恵子, 山内 美穂, 清水 千晶, 佐々木 一晃	健康・栄養食品研究(1345-8388)9巻2号 Page1-8(2007.03)	ゼリー状寒天ドリンク摂取による大学生の排便状況の改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
196	蜂谷 紀之, 権 太浩, 滝沢 行雄	環境変異原研究(0910-0865)11巻1号 Page59-65(1989.10)	ダイエタリーファイバーの変異原吸着作用 in vitroとin vivoの比較	ヒト試験ではないため
197	風岡 拓磨, 山本 卓資, 高木 洋治, 竹谷 耕太, 粕谷 幸司, 山本 孝江, 立部 誠, 山本 國夫	日本病態栄養学会誌(1345-8167)14巻2号 Page111-122(2011.06)	タピオカ由来難消化性澱粉が排便習慣に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
198	村田 芳夫, 大森 啓充, 市川 麻紀子, 住元 了, 田村 泰三	日本臨床栄養学会雑誌(0286-8202)36巻1号 Page16-20(2014.04)	パーキンソン病症例における糞便中有機酸の分析	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
199	福田 伊津子, 小土井 理恵, 久保 麻友子, 岡本 隆志, 藤田 剛, 芦田 均	生物工学会誌(0919-3758)87巻3号 Page129-134(2009.03)	パン酵母β-グルカンのラットにおける脂質異常症予防効果	ヒト試験ではないため
200	福田 伊津子, 小土井 理恵, 久保 麻友子, 藤嶽 暢英, 藤田 剛, 芦田 均	生物工学会誌(0919-3758)87巻4号 Page170-174(2009.04)	パン酵母β-グルカン摂取によるラットの盲腸内容物および糞便排泄に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
201	中村 智彦, 白須 由治, 西田 聡, 村山 力	医学と薬学(0389-3898)43巻6号 Page1123-1130(2000.06)	ビール酵母細胞壁配合ドリンクヨーグルト摂取が便秘傾向にある女子学生の排便回数および排便量に及ぼす改善効果(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
202	岡本 秀己, 西牟田 守, 児玉 直子, 福渡 努, 柴田 克己	ビタミン(0006-386X)76巻10号 Page461-468(2002.10)	ヒトにおける汗及び糞中へのナイアシン排泄量	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
203	弁野 義己, 遠藤 希三子, 白神 伸江, 他	ビフィズス(0914-2509)1巻1号 Page39-45(1987.07)	ヒト腸内フローラおよび糞性状におよぼすビフィズス菌末およびフラクトオリゴ糖添加プラントゴ・オバータ(Plantago ovata)の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
204	Xie Li-Hua, Akao Teruaki, Hamasaki Kenjiro, Deyama Takeshi, Hattori Masao	Chemical & Pharmaceutical Bulletin(0009-2363)51巻5号 Page508-515(2003.05)	ヒト腸内微生物相によるピノレンノールジグルコシドの哺乳類リグナンへの生物変換と(+)-ピノレンノールから(+)-ラリレンノールへの変換に関わるEnterococcus faecalis PDG-1株の単離(英語)	ヒト試験ではないため
205	間瀬 美代子, 新井 清美	日本看護学会論文集: 成人看護II(1347-8206)38号 Page434-436(2008.02)	ビフィズス菌製剤・食物繊維の使用による腸内環境の改善	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
206	Han Kyu-Ho, Kobayashi Yuka, Nakamura Yumi, Shimada Ken-ichiro, Aritsuka Tsutomu, Ohba Kiyoshi, Morita Tatsuya, Fukushima Michihiro	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)60巻3号 Page206-212(2014.06)	ブタ大腸菌混合培養における大腸内発酵に対する重合度が異なる長鎖イヌリンの効果の比較(英語)	ヒト試験ではないため
207	早川 享志, 山下 郁, 中野 培, 三宅 義明, 山本 兼史, 柘植 治人	日本栄養・食糧学会誌(0287-3516)56巻1号 Page17-22(2003.02)	ブルーンドライエタリーファイバー摂取がラットの盲腸内発酵及び糞便排泄に及ぼす効果	ヒト試験ではないため
208	Sakakibara Hiroyuki, Nakagawa Satoshi, Wakameda Hiroko, Nakagiri Yoshiko, Kamata Kimiko, Das Swadesh K., Tsuji Takahiko, Kanazawa Kazuki	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)51巻5号 Page369-373(2005.10)	ベンゾ(α)ピレン給餌マウスの寿命に対する日本のケルブ(コンブ)の効果(英語)	ヒト試験ではないため
209	中川 靖枝, 岡松 洋, 藤井 康弘	日本栄養・食糧学会誌(0287-3516)43巻2号 Page95-101(1990.04)	ポリデキストロース摂取が青年期女性の便通感に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
210	Tomoda Koichi, Kubo Kaoru, Asahara Takashi, Nomoto Koji, Nishii Yasue, Yamamoto Yoshifumi, Yoshikawa Masanori, Kimura Hiroshi	The Journal of Toxicological Sciences(0388-1350)37巻3号 Page575-585(2012.06)	マウスのセルロース無添加食による抗酸化能は抑制され、タバコ煙により更に低下する(英語)	ヒト試験ではないため
211	田中 智英, 中村 雄啓, 黒部 俊夫, 他	臨床栄養(0485-1412)81巻5号 Page583-587(1992.10)	マッシュルーム抽出物(Bio-M)オリゴ糖,食物繊維の摂取とヒト便臭・便性への影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
212	亀崎 幸子, 黒沢 洋一, 小谷 和彦, 板倉 一枝, 香川 映子, 綾木 義和	米子医学雑誌(0044-0558)57巻4号 Page162-168(2006.07)	ヤーコン乾燥粉末を配合したローレパンの摂取が健康若年女性の排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
213	Tarao Kazuo, Yoshida Tetsuo	Clinical Journal of Gastroenterology(1865-7257)4巻2号 Page64-67(2011.04)	より多くの野菜摂取と頻回長距離走行により上行結腸の多発性憩室が完全に消失した1症例(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
214	伊藤 哲也, 岸野 恵理子, 別府 秀彦, 井上 孝, 川井 薫, 鈴木 康司, 小塚 諭, 足立 俊雄, 新里 俊子, 土井 直子, 三國 克彦, 新保 寛, 多田 伸	応用糖質科学(2185-6427)4巻1号 Page39-48(2014.02)	ラクトスクロースの摂取が妊婦の便通および腸内菌叢に及ぼす影響と安全性の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
215	Munakata Akihiro, Iwane Satoru, Todate Masahiro, 他	The Tohoku Journal of Experimental Medicine(0040-8727)176巻4号 Page227-238(1995.08)	ラットにおいて食物繊維が胃腸通過時間,便性状,及び脂肪吸収に及ぼす効果(英語)	ヒト試験ではないため
216	森田 邦正, 松枝 隆彦, 飯田 隆雄	衛生化学(0013-273X)43巻1号 Page35-41(1997.02)	ラットにおけるPolychlorinated Dibenzo-p-dioxinsの糞中排泄に対する食物繊維の効果	ヒト試験ではないため
217	Niwa Takashi, Nakao Makoto, Hoshi Seiko, Yamada Kiyofumi, Inagaki Kazuhiro, Nishida Mikio, Nabeshima Toshitaka	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)66巻6号 Page1233-1240(2002.06)	ラットにおけるモルヒネ誘発性便秘症に対する食物繊維の効果(英語)	ヒト試験ではないため
218	Nagata Junichi, Morino Tomoko, Saito Morio	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)53巻2号 Page133-137(2007.04)	ラットにおける血清および肝脂肪プロファイルと体脂肪蓄積に対する食餌中のAngelica keiskeiの効果(英語)	ヒト試験ではないため
219	Kohda Noriyuki, Inoue Shoichiro, Noda Tsuneyuki, Saito Takao	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)76巻8号 Page1544-1548(2012.08)	ラットのダイオキシンと脂肪の糞中への排出に及ぼすキトサン摂取の効果(英語)	ヒト試験ではないため
220	中永 征太郎, 弥益 あや, 佐藤 孜郎, 他	日本栄養・食糧学会誌(0287-3516)44巻4号 Page279-285(1991.08)	ラットの排便に及ぼす食餌のエネルギー・食物繊維比の影響	ヒト試験ではないため
221	吹越 恵里子, 古川 章子	青森県環境保健センター研究報告(0917-1924)14号 Page19-27(2004.03)	りんご食物繊維の環境ホルモン様物質体外排泄効果(第2報)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
222	柚木 英二, 杉田 光, 清水 光郎	岡山県環境保健センター年報(0914-9309)24号 Page81-86(2000.12)	胃腸通過時間と食物繊維の影響について	便通に関する評価を行っていないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
223	三坂 直江, 大西 京子, 近藤 美津子, 重戸 伸幸, 山原 茂裕	総合病院玉野市立玉野市民病院誌16号 Page18-20(2008.03)	胃瘻造設(PEG)患者の排便コントロールにむけて 当院の胃瘻造設患者の実態調査	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
224	榎本 稚子, 矢澤 和恵, 竹内 恭子, 松田 昭彦, 松村 治, 御手洗 哲也	腎と透析(0385-2156)69巻別冊 腹膜透析2010 Page520-524(2010.09)	栄養・代謝 腹膜透析患者の便通に対する食物性乳酸菌の有用性に関する研究	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
225	榊原 千秋, 塚崎 恵子	金沢大学つるま保健学会誌(1346-8502)34巻1号 Page39-49(2010.07)	介護老人保健施設における要介護高齢者の便の性状と関連要因(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
226	菅原 元, 小田 高司, 西尾 秀樹, 江畑 智希, 横山 幸浩, 安部 哲也, 伊神 剛, 二村 雄次, 柳野 正人	日本臨床腸内微生物学会誌9巻1号 Page21-26(2007.09)	外科感染症と腸内細菌 胆道癌術後の感染性合併症に対する周術期 synbiotics投与の意義	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
227	高崎 美幸, 海野 弘之, 秋山 和宏	機能性食品と薬理栄養(1348-2564)2巻2号 Page87-92(2004.11)	外来透析患者における新規プレバイオティクス食品「B.G.S.」の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
228	田村 朝子, 島崎 みつ子	日本家政学会誌(0913-5227)59巻5号 Page327-335(2008.05)	寒天ゼリーおよびオリゴ糖長期摂取による施設入所高齢者の排便状況改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
229	赤津 サトミ, 塩野入 悦子, 仲田 美智子	日本腎不全看護学会誌(1344-7327)9巻2号 Page87-91(2007.11)	寒天による透析患者の排便コントロールの工夫	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
230	原 博文, 滝ちづる, 今留 美子, 埋橋 祐二, 笹谷 美恵子, 佐々木 一晃	栄養学雑誌(0021-5147)58巻6号 Page239-248(2000.12)	寒天の摂取が健康成人の排便及び便性に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
231	杉浦 陽子, 高妻 和哉, 安増 毅, 時光 一郎, 植松 幹雄, 細谷 哲男	日本家政学会誌(0913-5227)59巻3号 Page143-153(2008.03)	機能性便秘者に対する低分子化アルギン酸ナトリウムおよびグアーガム部分分解物の混合物の便通ならびに腹部不快感の改善に関する最小有効量の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
232	渡辺 卓也, 杉浦 陽子, 白幡 登, 塩屋 靖, 梶原 泰, 林田 康男, 佐々木 大輔	医学と薬学(0389-3898)48巻2号 Page215-224(2002.08)	機能性便秘者に対する難発酵性食物繊維である低分子化アルギン酸ナトリウムと発酵性食物繊維であるグアーガム分解物を組み合わせた飲料の排便状態に及ぼす効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
233	大原 正志, 静間 徹, 麓 多美子, 谷 禮夫, 吉野 肇一, 北島 政樹	消化と吸収(0389-3626)31巻1号 Page81-86(2009.03)	機能乳酸菌製剤による腸内環境の変化と免疫能の賦活化についての検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
234	小坂 和江, 廣瀬 夏歩	美作大学・美作大学短期大学部紀要(1349-4325)46・58 Page81-84(2013.03)	巨大胚芽米COCOROの摂取が便通におよぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
235	小島 芳弘, 利根川 英一, 嶋田 陽子, 塩谷 賢一	健康・栄養食品研究(1345-8388)9巻3-4 Page29-34(2007.05)	桑葉粉末の成人男性の便通に及ぼす影響の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
236	栗畑 ゆかり, 高橋 礼子, 高橋 久美子, 阿部 文江, 藤原 瑞枝	日本看護学会論文集: 老年看護(1347-8249)34号 Page165-167(2004.02)	経管栄養患者の食物繊維を用いた排便コントロール	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
237	大原 正志, 狩野 有作, 鈴木 邦彦, 笠貫 順二, 齋藤 康	消化と吸収(0389-3626)29巻1号 Page107-114(2007.03)	経口・経管栄養摂取要介護高齢者における、プレバイオティクス及びプロバイオティクス投与後の便通・便性と腸内環境及び免疫能への影響に関する検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
238	高木 歌子, 倉光 美紀子	臨床看護研究の進歩(1344-9370)12巻 Page154-158(2001.04)	経腸栄養管理下の神経疾患患者のココア注入により生じた便秘の改善	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
239	蔵澤 恵美, 飯田 一史	重症心身障害の療育(1883-2075)8巻1号 Page31-34(2013.03)	経腸栄養者における排便コントロールの工夫	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
240	堀 友理子	日本看護学会論文集: 成人看護II(1347-8206)38号 Page431-433(2008.02)	経尿道的前立腺切除術後の便秘予防を試みて 食物繊維入りココア、クッキーを用いて	小児又は疾病罹患者を対象としているため
241	川上 幸治, 瀬戸 由美, 加藤 幾雄, 尾上 正治, 松永 智仁, 石崎 允	日本病態栄養学会誌(1345-8167)11巻1号 Page37-44(2008.03)	血液透析患者における血清p-クレゾールの蓄積と排便習慣および食習慣との関係について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
242	橋本 美幸, 坂本 杏子, 池江 亮太, 角田 政隆, 佐々木 直美, 橋本 史生	日本病態栄養学会誌(1345-8167)16巻4号 Page415-421(2013.11)	血液透析患者における総食物繊維および水溶性・不溶性食物繊維摂取と関連する因子の検討 体重補正の試み	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
243	金城 光子, 川中 俊明, 木場 和代, 暮石 雅代	臨床栄養(0485-1412)109巻2号 Page229-232(2006.08)	血液透析患者の便秘に対する水溶性食物繊維の有用性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
244	菅原 正義, 弁野 義己, 竹内 政保, 他	Agricultural and Biological Chemistry(0002-1369)53巻10号 Page2625-2630(1989.10)	健康成人におけるコーンファイバーの糞便菌叢, 糞便性状, β -グルクロニダーゼ活性, 血中脂肪に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
245	菅原 正義, 佐藤 由紀, 横山 茂, 他	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)37巻1号 Page109-116(1991.02)	健康成人におけるトウモロコシ食物繊維ヘミセルロース抽出残渣投与の糞便性状・菌叢・アンモニア含量・酵素活性に及ぼす影響(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
246	山東 勤弥, 早川 充生, 原浩祐	栄養-評価と治療(0915-759X)25巻4号 Page381-386(2008.08)	健康女子学生を対象とした食物繊維・オリゴ糖配合タブレットの整腸作用に関する二重盲検比較試験	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
247	Hojo Kenichi, Yoda Nobuo, Tsuchita Hiroshi, Ohtsu Toshihiro, Seki Keisuke, Taketomo Naoki, Murayama Tsutomu, Iino Hisakazu	Bioscience and Microflora(1342-1441)21巻2号 Page115-120(2002.04)	健康女性における培養 Propionibacterium freudenreichii ET3の経口摂取の糞便細菌叢と排便回数に対する影響(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
248	持田 和美, 伊藤 剛, 竹内政保, 安東 竜一, 栗林 喬, 菅原 正義	日本臨床栄養学会雑誌(0286-8202)27巻1号 Page18-23(2005.08)	健康人における湿熱処理ハイアマミロースコーンスターチ添加パスタ摂取の糞便性状, 糞便菌叢に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
249	Nemoto Hideyuki, Ikata Kazue, Arimochi Hideki, Iwasaki Teruaki, Ohnishi Yoshinari, Kuwahara Tomomi, Kataoka Keiko	The Journal of Medical Investigation(1343-1420)58巻3-4 Page235-245(2011.08)	健康成人の腸内環境に対する発酵玄米の影響(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
250	吉岡 美智子, 竹島 銀治, 岩越 はるみ	沖縄看護研究学会集録(1882-4986)27回 Page31-34(2012.01)	抗精神病薬を服用している認知症高齢者の排便コントロール ココア飲用による効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
251	岸本 由香, 立部 誠, 北川真知子, 西端 豊英, 塩谷順彦, 杉村 春日	薬理と治療(0386-3603)42巻9号 Page655-659(2014.09)	高架橋澱粉の摂取が便秘傾向の成人女性の排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
252	岸本 由香, 立部 誠, 北川真知子, 西端 豊英, 塩谷順彦, 杉村 春日	ルミノコイド研究(2186-4136)18巻2号 Page89-94(2014.12)	高架橋澱粉配合ビスケットの便秘傾向者の排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
253	Matsumoto Kenji, Takekawa Kanako	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)60巻5号 Page340-347(2014.10)	高脂肪食摂取マウスの脂質および糖代謝に対するカキ3品種の効果の比較(英語)	ヒト試験ではないため
254	正木 和人	和歌山医学(0043-0013)44巻3号 Page351-364(1993.08)	高食物繊維食の大腸癌発生に関する基礎的研究	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
255	Wada Seiko, Nakaji Shigeyuki, Umeda Takashi, Takahashi Ippei, Oyama Takao, Chinda Daisuke, Sugawara Kazuo, Shimoyama Tadashi, Sakamoto Juichi, Fukuda Shinsaku	The Tohoku Journal of Experimental Medicine(0040-8727)203巻1号 Page9-16(2004.05)	高齢の寝たきり患者に対する食物繊維含有液体補助食品の栄養学的効果(英語)	便通に関する評価を行っていないため
256	中尾 誠, 小島 康生, 小倉庸蔵, 鍋島 俊隆, 佐竹 昭介, 井口 昭久, 高木 健次	静脈経腸栄養(1344-4980)18巻3号 Page53-57(2003.09)	高齢患者における経腸栄養施行中の下痢に対する可溶性食物繊維の有用性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
257	鹿子 亜希, 内田 真紀, 石川 美樹, 菫毛 幸子, 酒井美香	日本看護学会論文集: 老年看護(1347-8249)37号 Page24-25(2007.02)	高齢患者の排便コントロールの検討 ココアの効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
258	田中 明奈	新潟県厚生連医誌22巻1号 Page25-29(2013.03)	高齢者における食物繊維を用いた排便コントロール	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
259	巴 美樹, 井上 由紀, 酒井理恵, 三瓶 彰子, 池田 珠美, 小松 龍史	JJPEN: The Japanese Journal of Parenteral and Enteral Nutrition(0388-127X)23巻4号 Page233-239(2001.04)	高齢入院患者の便秘に対する食物繊維の効果 便性, QOL及び医療経費に与える影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
260	岩月 順子, 岩月 宏泰, 岩田 淳子	看護技術(0449-752X)42巻3号 Page318-322(1996.02)	在宅脳血管障害患者の便秘の状況と関連因子についての調査	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
261	渡部 弥生, 土師 直子, 松尾 あんな, 末松 里子, 河波 真澄子, 堀 孝代	自衛隊福岡病院研究年報(0916-622X)平成15年度 Page58-60(2004.04)	自衛隊における繊維食の取り組みとその有効性について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
262	石井 智香子, 東 玲子, 山口 まなみ, 他	日本看護学会集録27回成人看護II Page10-13(1996.07)	自然排便を促すための食物繊維摂取法に関する研究 食物繊維の種類の違いが排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
263	Izumi Yumiko, Ishibashi Genji, Nakanishi Yumiko, Kikunaga Shigeshi	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)53巻5号 Page400-409(2007.10)	自然非インスリン依存性糖尿病ラットにおける血糖レベルと血清脂質濃度に対する3%精米の有益な効果(英語)	ヒト試験ではないため
264	大政 良二	東京慈恵会医科大学雑誌(0375-9172)98巻6号 Page867-882(1983.11)	実験的大腸癌発生抑制に果す食物繊維および胆汁酸の役割に関する研究	ヒト試験ではないため
265	中村 智彦, 懸 和江, 水谷 麻衣, 飯野 久和	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)65巻4号 Page774-780(2001.04)	実験的便秘モデルラットにおける便秘及び排便に及ぼすビール酵母細胞壁の影響(Effects of Brewer's Yeast Cell Wall on Constipation and Defecation in Experimentally Constipated Rats)(英語)	ヒト試験ではないため
266	池上 幸江, 大沢 佐江子, 深谷 志成, 他	栄養学雑誌(0021-5147)54巻5号 Page307-313(1996.10)	若年者の排便習慣と食物繊維摂取の関連	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
267	岸本 三香子, 田中 敬子	武庫川女子大学紀要(自然科学編)(0916-3123)56巻 Page121-126(2009.03)	若年女性の排便頻度と生活習慣との関連	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
268	大場 萌以, 山崎 章恵	日本看護学会論文集: 地域看護(1347-8257)44号 Page164-167(2014.05)	就労者の生活習慣と排便状態に関する研究 勤務形態と男女の違いに焦点をあてて	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
269	北村 勝哉, 吉田 仁, 本間 直, 山崎 貴久, 湯川 明浩, 池上 寛俊, 田中 滋城, 井廻 道夫	消化と吸収(0389-3626)31巻1号 Page76-80(2009.03)	重症急性肺炎に対するsynbiotics療法を試み	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
270	都築 那於美, 明石 さと子, 内山 洋子, 他	臨床看護研究の進歩(1344-9370)3巻 Page98-108(1991.12)	重症心身障害児の自然排便率を高めるための段階的取り組み 下剤中止,水分補給,腹部マッサージ,食物繊維の飲用	小児又は疾病罹患者を対象としているため
271	笹井 良子, 八島 秀子, 阿部 京子, 他	臨床看護研究の進歩(1344-9370)3巻 Page110-116(1991.12)	重症心身障害者における自然排便の誘導 固形食,冷水飲用,食物繊維の効果	小児又は疾病罹患者を対象としているため
272	藤原 洋子, 新保 國弘, 今江 祐美子, 野々村 瑞穂, 平川 敬二	栄養学雑誌(0021-5147)56巻5号 Page253-263(1998.10)	女子学生におけるChlorella vulgaris CK-5株の便通頻度に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
273	安東 美喜子, 野田 艶子, 相原 里美	相模女子大学紀要(自然系)(0916-7676)77B Page15-22(2014.03)	女子学生のライフスタイルと排便状況の関連性 QOLの向上を目的として	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
274	柿木 佐恵子, 中永 征太郎	教育保健研究(1342-002X)13号 Page51-56(2004.06)	女子学生の食物繊維摂取量と排便頻度	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
275	坂田 由紀子, 新保 慎一郎	日本公衆衛生雑誌(0546-1766)50巻9号 Page890-896(2003.09)	女子大学生の排便及びその日間変動(第2報) 排便量に関する要因	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
276	山本 真美, 前田 知子, 松井 照夫	実践女子大学家政学部紀要(0287-4555)24号 Page23-28(1987.06)	女性の便秘傾向と食事状況について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
277	石原 通臣	臨床栄養(0485-1412)84巻3号 Page285-289(1994.03)	小児の排便異常に対する食物繊維の効果の検討	小児又は疾病罹患者を対象としているため
278	中川 靖枝, 原島 恵美子, 三浦 麻子, 浦田 郡平, 鈴木 志保子, 辻 啓介	日本家政学会誌(0913-5227)54巻2号 Page133-140(2003.02)	小麦フスマシリアル摂取が青年期女性の排便ならびに血液成分に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
279	中路 重之, 工藤 育男, 石黒 昌生	青森県立中央病院医誌(0387-0138)30巻1号 Page6-11(1985.03)	小麦ふすまのラット消化管通過時間に及ぼす効果	ヒト試験ではないため
280	妹尾 恭司, 城 卓志, 奥村 文美典, 高橋 信雄, 渡辺 勝志, 片岡 洋望, 佐々木 誠人, 鈴木 英夫, 横山 善文, 伊藤 誠, 木村 茂樹	Therapeutic Research(0289-8020)22巻3号 Page543-544(2001.03)	消化器愁訴と消化管運動異常に関する研究 オリゴ糖生成酵素の基礎的研究と経口投与による腸内細菌叢の変化	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
281	大野 信子, 佐藤 弥生, 斉藤 正好, 細谷 幸夫, 久信 田 清人, 藤田 正三, 押久保 悦之, 小林 文男	和洋女子大学紀要(家政系編)(0916-0035)49号 Page45-56(2009.03)	植物由来乳酸菌Lactobacillus sakei発酵野菜と利用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
282	中永 征太郎, 加藤 節子, 佐藤 孜郎	ノートルダム清心女子大学紀要(生活経営学・児童学・食品栄養学編)(0386-1236)10巻1号 Page47-51(1986.03)	食餌の消化性ならびにTransit timeに及ぼす脱脂米糠とそのDietary fiber添加の影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
283	山本 知子	筑紫女学園短期大学紀要(0286-5777)23号 Page185-195(1988.01)	食事内容と糞便量の研究 高繊維食と平常食の比較	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
284	辻川 知之, 福永 哲也, 岡本 敏彦, 全 羽, 布施 建治, 佐々木 雅也, 藤山 佳秀, 馬場 忠雄	日本臨床栄養学会雑誌(0286-8202)22巻4号 Page25-28(2001.02)	食物成分の生体機能に対する効果 食物繊維のペクチンが小腸粘膜, 腸内細菌叢, 短鎖脂肪酸に及ぼす影響について	ヒト試験ではないため
285	土井 邦敏, 松浦 省明, 河原 啓, 他	糖尿病(0021-437X)29巻5号 Page433-438(1986.05)	食物繊維の糖尿病治療への応用(第6報)とくにヒト腸内細菌叢へ及ぼす影響について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
286	石井 智香子, 東 玲子	日本看護科学会誌(0287-5330)12巻1号 Page16-22(1992.04)	食物繊維が排便におよぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
287	石井 智香子, 東 玲子	日本看護学会集録22回成人看護2 Page103-105(1991.08)	食物繊維が排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
288	濱坂 守, 菅尾 明美, 米川 紀子, 河村 誠, 縫部 務, 前田 きみ子	日本精神科看護学会誌(0917-4087)48巻1号 Page222-223(2005.06)	食物繊維が排泄に及ぼす影響を調査	小児又は疾病罹患者を対象としているため
289	島田 美樹子, 横山 真由美, 永野 伸郎, 伊藤 恭子, 安藤 哲郎, 小川 哲也, 大塚 邦明, 安藤 義孝	ルミノコイド研究(2186-4136)17巻1号 Page27-33(2013.07)	食物繊維ゼリーは糖尿病透析患者の高血糖および便通を改善するバイロット試験	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
290	Oku Tsuneyuki, Fujii Yasuhiro, Okamatsu Hiroshi	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition(0912-0009)11巻1号 Page31-40(1991.07)	食物繊維としてのPolydextrose:ラットにおける消化酵素による分解とその胃腸内通過時間に対する効果(英語)	ヒト試験ではないため
291	棟方 昭博, 太田 昌徳, 岩根 寛, 他	Gastro(0916-8583)2巻12号 Page88-93(1992.12)	食物繊維と便通	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
292	馬場 忠雄, 布施 建治	臨床栄養(0485-1412)84巻3号 Page280-284(1994.03)	食物繊維と便通異常	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
293	目野 由紀子, 吉村 文子, 平田 美香, 他	九州薬学会会報(0368-7279)50号 Page101-104(1996.11)	食物繊維の効果とその適応を考える	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
294	道岡 攻, 荒井 千春	東北学校保健学会会誌(0912-215X)49号 Page18-19(2001.09)	食物繊維の物理的性質と排便効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
295	Koguchi Takashi, Nakajima Hisao, Wada Masahiro, Yamamoto Yuji, Inami Satoshi, Maekawa Akio, Tadokoro Tadahiro	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)48巻3号 Page184-193(2002.06)	食物繊維はラット血清中及び尿中の尿酸及びアラントインの食餌性RNA誘導性上昇を抑制し, RNAの糞便中排泄を増加させる(英語)	ヒト試験ではないため
296	川面 香奈, 佐藤 眞治, 田中 昭弘, 吉野 史彦, 鈴木 蘭, 小西 徹也	ルミノコイド研究(2186-4136)16巻1号 Page19-25(2012.07)	食物繊維を含有するマイタケ熱水抽出物質(YM-11)の摂取が便秘傾向成人女性の排便状況に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
297	阿部 貴弥	日本透析医学会雑誌(1340-3451)29巻12号 Page1529-1537(1996.12)	食物繊維製剤が透析患者の腸内細菌由来尿毒素に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
298	山内 美穂, 清水 千晶, 杉村 留美子, 笹谷 美恵子, 明尾 一美	日本未病システム学会雑誌(1347-5541)13巻2号 Page326-327(2008.03)	食物繊維摂取による排便状況の改善および食生活との関連 寒天ゼリードリンクを用いて	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
299	畑瀬 智恵美, 寺山 和幸, 工藤 慶太, 小平 洋子	日本看護学会論文集:看護総合(1347-815X)34号 Page156-157(2003.12)	食物繊維摂取による便性・便臭の改善 ビートファイバー入りかぼちゃポタージュ摂取の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
300	斎藤 祐美, 安部 三鈴, 後藤 科子, 宮田 陽子, 伴 佳子	日本看護学会論文集:成人看護II(1347-8206)33号 Page321-323(2003.01)	食物繊維難消化性デキストリンが排便に及ぼす影響(第3報)食物繊維の量の違いによる排便への影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
301	若林 延子, 花木 秀子	臨床栄養(0485-1412)77巻6号 Page777-785(1990.11)	食物繊維付加による女子短大生の排便改善の試み	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
302	米田 麻紀子, 駒沢 信子, 向井 とし子, 他	十和田市立中央病院研究誌(0911-9523)12巻1号 Page106-109(1997.04)	寝たきり患者の自然排便への工夫 経管栄養施行患者に食物繊維を使用して	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
303	松本 一政, 高田 敏彦, 結城 功勝, 川上 幸治, 酒井 隆史, 野本 康二, 木村 一雅, 松本 圭介, 飯野 久和	腸内細菌学雑誌(1343-0882)18巻1号 Page25-35(2004.01)	新ガラクトオリゴ糖含有液糖がヒト腸内菌叢に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
304	持田 恭, 奥野 元子, 関 龍太郎	島根県保健環境科学研究所報(1347-2860)44号 Page111-113(2003.12)	身近な健康指標(排便状況)よりみた若年者(女子短大生)の健康及び食生活	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
305	久保田 暁彦, 鍋谷 圭宏, 西森 孝典, 川平 洋, 赤井 崇, 上里 昌也, 林 秀樹, 松原 久裕	日本外科感染症学会雑誌(1349-5755)6巻1号 Page85-89(2009.02)	進行胃癌術後のClostridium difficile腸炎に対してsynbioticsが有効と思われた1例	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
306	坂田 由紀子, 新保 慎一郎	日本公衆衛生雑誌(0546-1766)53巻4号 Page257-264(2006.04)	水溶性食物繊維(Partially Hydrolyzed Guar Gum)による糞便量,便硬度および便水分含有量の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
307	山口 恭葉	加古川市民病院機構誌(2187-2198)1巻 Page21-23(2012.01)	水溶性食物繊維(サンファイバー)が排便コントロールに有用であった症例	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
308	尾上 十四美, 清家 美, 島田 理枝	日本看護学会論文集:成人看護II(1347-8206)37号 Page211-213(2007.02)	水溶性食物繊維が経腸栄養患者の排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
309	木戸 啓介, 竹川 信彦, 黒岡 輝雄, 鈴木 隆紀, 堀江 靖廣	日本精神科看護学術集誌55巻1号 Page322-323(2012.05)	水溶性食物繊維による便秘改善を試みて	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
310	伊莉 弘之, 三浦 悟, 安藤 富士子, 他	日本老年医学会雑誌(0300-9173)30巻5号 Page397-402(1993.05)	水溶性線維含有の経腸栄養剤投与により排便機能の改善を認めた嚥下障害を伴う脳梗塞の3例 とくに血中ジアミノオキシダーゼ活性の変動との関連	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
311	藤田 昌英, 阪本 康夫	日本消化器集団検診学会雑誌(1345-4110)41巻3号 Page276-283(2003.05)	精度の向上をめざし,採便前に快便促進食を加えた新しい大腸がん検診の試み	便秘に関する評価を行っていないため
312	Nakamura Yoshitaka, Sonoyama Kei	Bioscience of Microbiota, Food and Health(2186-6953)31巻3号 Page51-58(2012.07)	線維欠乏食を給餌した若齢ラットの腸管における多量体免疫グロブリン受容体の発現量の減少(英語)	ヒト試験ではないため
313	宮坂 佐和子	臨床看護研究の進歩(1344-9370)6巻 Page131-138(1994.12)	遷延性意識障害患者の排便調節のための援助における食物繊維の有効性 経管栄養剤へのアップルファイバー添加の試み	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
314	飯田 隆雄, 中川 礼子, 平川 博仙, 他	福岡医学雑誌(0016-254X)86巻5号 Page226-233(1995.05)	台湾Yu-Cheng患者における米ぬか繊維およびコレステラミンによるPCDFおよびPCBの排泄促進(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
315	鈴木 邦彦, 樋渡 信夫, 長崎 明男	最新医学(0370-8241)38巻12号 Page2430-2439(1983.12)	大腸癌の糞便細菌叢	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
316	川瀬 吉彦, 大内 昌和, 小島 豊, 奥澤 淳司, 渡部 智雄, 坂本 一博, 鎌野 俊紀, 狩野 元成	順天堂医学(0022-6769)50巻4号 Page364-372(2004.12)	大腸癌高危険群の同定に関する研究 便中胆汁酸組成比の食事評価への応用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
317	齋藤 安弘, 齋藤 正実, 山本 邦男, 長尾 光浩, 山本 薫, 松井 登, 尾関 周二, 鈴木 直人	日本栄養・食糧学会誌(0287-3516)58巻6号 Page307-313(2005.12)	大麦若葉不溶性食物繊維摂取がラットの盲腸内有機酸, 糞排泄および臓器重量に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
318	金内 理, 人見 能貴, 懸 和江, 中村 智彦, 伏木 亨	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)62巻9号 Page1788-1790(1998.09)	大麦由来のタンパク-食物繊維画分はラットにおいて塩酸ロペラミドによる便秘を緩和する(英語)	ヒト試験ではないため
319	Shimura Shino, Furuta Kenji, Inoue Junji, Yuki Takafumi, Tobita Hiroshi, Miyake Tatsuya, Ishimura Norihisa, Sato Shuichi, Amano Yuji, Ishihara Shunji, Adachi Kyoichi, Kinoshita Yoshikazu	Shimane Journal of Medical Science(0386-5959)29巻1号 Page31-35(2012.12)	単純性慢性便秘症に対する焼いたゴボウ粉末の効果 予備的研究(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
320	蜂谷 愛, 杉村 留美子, 片村 早花, 笹谷 美恵子	日本未病システム学会雑誌(1347-5541)14巻2号 Page186-187(2009.03)	男性肥満者の寒天ゼリー摂取による体重, 排便状況の変化について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
321	小林 一彦, 相沢 秀行, 西川 忠信, 佐藤 篤	機能性食品と薬理栄養(1348-2564)4巻2号 Page131-137(2007.01)	注腸検査前処置の改善検討 検査食としてのサンケンクリンMOの有用性検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
322	Hirayama Kazuhiro, Arai Ryutarou, Itoh Kikuji, Ide Rumi, Mutoh Shimako	Bioscience and Microflora(1342-1441)25巻1号 Page9-15(2006.01)	腸の環境及び皮膚の状態に及ぼすwheat branと玄米の有効性(Effects of Wheat Bran and Brown Rice Cereals on the Intestinal Environment and Skin Conditions)(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
323	伊藤 正春, 山本 賢司, 大家 茂樹, 古田 和生, 袴田 年宏, 藪内 寛次, 三條 健昌, 坂田 慎治, 辨野 義己	日本高齢消化器医学会誌(1345-367X)7巻2号 Page1-11(2005.12)	腸内環境改善に及ぼす経口腸管洗浄剤, 生菌製剤および食物繊維の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
324	伊集院 直子, 野村 博之, 末柄 信夫	日本臨床腸内微生物学会誌9巻1号 Page34-35(2007.09)	腸内菌叢の構成に及ぼす食品成分の影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
325	Endo Kimiko, Kumemura Megumi, Nakamura Katsuki, 他	Bifidobacteria and Microflora(0286-9306)10巻1号 Page53-64(1991.04)	通常志願者における高コレステロール食餌とポリデキストロース追加食餌の糞便の細菌叢, 細菌酵素活性, 腐敗産物, 揮発性脂肪酸(VFA)像, 重量, pHに対する影響(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
326	津田 裕紀子, 細江 伸央, 鈴木 康夫	消化と吸収(0389-3626)32巻1号 Page37-42(2010.03)	潰瘍性大腸炎におけるProbiotics/Synbiotics投与による臨床的效果, 便中の細菌叢および酪酸濃度の変動の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
327	奥 恒行, 中村 禎子	Progress in Medicine(0287-3648)20巻10号 Page2063-2071(2000.10)	低分子アルギン酸ナトリウム含有コーンポターージュの便重量ならびに便性状の改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
328	杉浦 陽子, 高妻 和哉, 市場 智久, 久保 悠子, 安増 毅, 時光 一郎, 内山 明好	機能性食品と薬理栄養(1348-2564)5巻2号 Page81-94(2008.07)	低分子化アルギン酸ナトリウムおよびグアーガム部分分解物の混合物が便秘者の便通と腹部不快感に与える効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
329	杉浦 陽子, 渡辺 卓也, 白幡 登, 塩屋 靖, 梶原 泰, 林田 康男	健康・栄養食品研究(1345-8388)7巻2号 Page1-13(2004.08)	低分子化アルギン酸ナトリウムおよびグアーガム分解物を含有する飲料が機能性便秘者の便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
330	浅岡 力, 岩塚 英文, 箕輪 久子, 永長 正樹, 加賀谷 潤	新薬と臨床(0559-8672)47巻9号 Page1477-1482(1998.09)	低分子化アルギン酸ナトリウム含有飲料「コレカット」の便性改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
331	中澤 敦, 日比 紀文, 飯塚 文瑛, 北洞 哲治, 鈴木 紘一, 高添 正和, 屋代 庫人	臨床栄養(0485-1412)95巻7号 Page857-861(1999.12)	低分子化アルギン酸ナトリウム含有清涼飲料(コレカットドリンク)の医療従事者の便秘に対する効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
332	後藤 浄子, 笠岡 誠一, 韓立坤, 遠藤 美智子, 田中 香, 浅見 悦子, 牛木 勝, 齋藤 雅人, 中島 滋	日本未病システム学会雑誌(1347-5541)14巻2号 Page155-161(2009.03)	甜菜青汁粉末に含まれる食物繊維によるラット盲腸内発酵促進作用	ヒト試験ではないため
333	田中 春日, 栃原 美香, 森田 幸江, 山本 貞久, 安田 英煥, 小野 秀太, 上野 信之	大阪透析研究会誌(0912-6937)24巻1号 Page51-55(2006.03)	透析患者の食物繊維摂取量と排便状態について	小児又は疾病罹患者を対象としているため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
334	稲本 元, 尾高 恵子, 佐多和子, 他	日本透析療法学会雑誌(0911-5889)22巻10号 Page1079-1084(1989.10)	透析患者の便秘と食物繊維 カリウム不含食物繊維剤による便通および便性の改善	小児又は疾病罹患者を対象としているため
335	近松 香里, 北野 智賀子, 佐藤 由佳, 他	日本透析医学会雑誌(1340-3451)28巻1号 Page77-81(1995.01)	透析患者の便秘に対する polydextroseの効能	小児又は疾病罹患者を対象としているため
336	木村 美枝子	機能性食品と薬理栄養(1348-2564)3巻5号 Page347-352(2006.07)	透析患者の便秘に対する食物繊維(特定保健用食品)の臨床的有用性の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
337	津田 裕紀子, 鈴木 康夫	日本臨床腸内微生物学会誌11巻1号 Page51-58(2009.12)	難治性潰瘍性大腸炎における probiotics及びsynbiotics投与による腸内細菌叢の変動	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
338	馬上 元彦, 甲斐 綾子, 水田 昭文, 渡邊 浩幸	栄養-評価と治療(0915-759X)21巻5号 Page483-490(2004.10)	難消化性デキストリンを含む野菜粉末加工食品のヒトの便通に及ぼす効果とその過剰摂取による安全性の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
339	浜野 拓也, 中島 敦, 海老原 淑子, 渡辺 泰雄	健康・栄養食品研究(1345-8388)7巻3号 Page29-43(2004.12)	難消化性デキストリンを含有する清涼飲料水の摂取が健康成人の便通に及ぼす影響と安全性の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
340	岸本 三香子, 海野 知紀, 田中 敬子	武庫川女子大学紀要(自然科学編)(0916-3123)54巻 Page45-50(2007.03)	難消化性デキストリンを配合したデザート飲料の摂取が女子学生の排便状況および排便意識に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
341	稻福 桂一郎, 佐々木 努, 池原 ゆかり, 嶋田 陽子, 塩谷 賢一	健康・栄養食品研究(1345-8388)7巻4号 Page1-15(2005.03)	難消化性デキストリンを配合した粉末飲料の軽度な便秘傾向者の便通に対する影響とその過剰摂取による安全性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
342	中村 徹也, 新田 一朋, 川端 康之, 野田 文雄, 北尾 悟	健康・栄養食品研究(1345-8388)8巻3~4 Page17-25(2006.05)	難消化性デキストリン含有ちくわの摂取が女子学生の便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
343	伊藤 聖, 草場 宣廷, 伊藤 実紗, 池口 主弥, 高垣 欣也, 林 雅之, 片山 洋子[須川]	薬理と治療(0386-3603)35巻4号 Page399-405(2007.04)	難消化性デキストリン含有甘藷若葉青汁粉末飲料の摂取が便秘傾向者の便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
344	草場 宣廷, 神谷 智康, 池口 主弥, 小野 裕之, 高垣 欣也, 林 雅之, 小笠原 忠彦, 片山 洋子[須川]	薬理と治療(0386-3603)36巻12号 Page1159-1165(2008.12)	難消化性デキストリン含有明日葉青汁粉末飲料摂取による軽度便秘傾向者の便通改善効果の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
345	山本 卓資, 福井 俊弘, 松本 大, 山本 孝江, 福原 吉典, 山本 國夫	日本病態栄養学会誌(1345-8167)12巻2号 Page165-173(2009.06)	難消化性デキストリン配合茶飲料の過剰摂取時における脂溶性ビタミンに対する安全性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
346	中山 榮子, 陶 明王, 滝 昭夫, 竹内 政保	日本臨床栄養学会雑誌(0286-8202)24巻1号 Page21-26(2002.09)	難消化性でん粉を配合した食パン摂取が健康成人女性の排便及び便性状況に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
347	吉松 正, 小野 茂之, 荒 勝俊, 江口 泰輝, 川合 修次, 佐々木 大輔, 飯野 久和	栄養学雑誌(0021-5147)60巻3号 Page137-143(2002.06)	難発酵性食物繊維である低分子化アルギン酸Naと発酵性食物繊維である水溶性コーンファイバーを組み合わせた飲料の腸内フローラに及ぼす効果の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
348	小野 茂之, 杉浦 陽子, 吉松 正, 江口 泰輝, 飯野 久和, 佐々木 大輔	栄養学雑誌(0021-5147)60巻2号 Page85-91(2002.04)	難発酵性食物繊維である低分子化アルギン酸Naと発酵性食物繊維である水溶性コーンファイバーを組み合わせた飲料の排便状態に及ぼす効果の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
349	古川 万里子, 服部 姫扇子, 岡部 直, 井上 勝枝, 中川 美代子	日本看護学会論文集: 老年看護(1347-8249)42号 Page3-5(2012.01)	認知症高齢者の自然排便への取り組み 排便サインがない認知症高齢者への関わりを通して	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
350	仲山 順子	臨床栄養(0485-1412)86巻3号 Page285-288(1995.03)	排便異常に対する食物繊維の摂取効果 食物繊維入り飴(とおりあめ)の使用経験	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
351	比嘉 元子, 桑江 良実, 具志堅 道代, 他	看護技術(0449-752X)42巻4号 Page427-431(1996.03)	排便習慣の再確立に要する期間とその方法 股関節・脊椎疾患術後の患者について	小児又は疾病罹患者を対象としているため
352	山本 いず美, 逸見 佐恵子, 中永 征太郎	ノートルダム清心女子大学紀要(生活経営学・児童学・食品栄養学編)(0386-1236)31巻1号 Page62-71(2007.03)	白ネズミにおけるキャベツの不消化物量とそのエネルギー値	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
353	林 正利, 島崎 保家	日本公衆衛生雑誌(0546-1766)38巻1号 Page64-69(1991.01)	発育中のラットのナトリウムとカリウム吸収に及ぼす4'-ガラクトシルラクトースの影響	ヒト試験ではないため
354	Kanauchi Osamu, Suga Toshihiro, Tochihiro Masahiro, Hibi Toshifumi, Naganuma Makoto, Homma Terasu, Asakura Hitoshi, Nakano Hiroshi, Takahama Kazuya, Fujiyama Yoshihide, Andoh Akira, Shimoyama Takashi, Hida Nobuyuki, Haruma Ken, Koga Hideki, Mitsuyama Keiichi, Sata Michio, Fukuda Masanobu, Kojima Atsushi, Bamba Tadao	Journal of Gastroenterology(0944-1174)37巻Suppl.14 Page67-72(2002.10)	発芽大麦(GBF)の投与による潰瘍性大腸炎(UC)の治療 多施設共同オープン対照試験の最初の報告(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
355	Chu Gyo Moon, Lee Shin Ja, Jeong Ho Sik, Lee Sung Sill	Animal Science Journal(1344-3941)82巻2号 Page282-290(2011.04)	肥育豚における成長能と有害ガス放出に及ぼすプレバイオティクス含有嫌気性マイクロフローラからのプロバイオティクスの有効性(英語)	ヒト試験ではないため
356	中村 カホル, 早川 享志, 滝田 聖親, 他	日本栄養・食糧学会誌(0287-3516)41巻3号 Page185-189(1988.03)	微小繊維状セルロース-ペクチン混合物の投与量の多寡がラットの成長, 糞量ならびに消化管通過時間に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
357	中村 カホル, 早川 享志, 滝田 聖親, 他	日本栄養・食糧学会誌(0287-3516)41巻3号 Page191-196(1988.03)	微小繊維状セルロース-糖類混合物がラットの成長, 糞量ならびに消化管通過時間に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
358	松崎 圭祐, 三宅 勝志, 田山 剛崇, 木平 健治	日本病院薬剤師会雑誌(1341-8815)42巻6号 Page751-754(2006.06)	病院薬剤師を対象とした便通異常の現状と生活の質への影響に関する調査	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
359	岡本 五十雄, 堀口 信, 河内 秀希	北海道勤労者医療協会医学雑誌(0285-0664)11巻1~2 Page19-23(1984.09)	片麻痺と便秘 小麦フスマの使用経験	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
360	倉沢 新一, 山田 哲雄, 笠原 久弥, 他	関東学院女子短期大学論叢86号 Page39-47(1991.07)	便中の難消化性食物繊維の比較検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
361	戸館 雅大, 中路 重之, 岩根 覚, 棟方 昭博, 村上 秀樹, 菅原 和夫	体力・栄養・免疫学雑誌(1341-0865)12巻1号 Page44-55(2002.04)	便通・便の性状と食生活との関連性に関する検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
362	Tomono Yasuhiko, Yamamoto Tetsuro, Yamaguchi Hideyo	薬理と治療(0386-3603)38巻11号 Page1031-1040(2010.11)	便通回数の少ない健常成人における用便習慣と糞便細菌叢に及ぼす合成イヌリンの影響(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
363	板東 浩, 高橋 保子, 松村 晃子, 他	臨床栄養(0485-1412)90巻5号 Page577-581(1997.04)	便秘に対する「ゼリー-食物繊維1000」の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
364	田中 直子, 佐藤 美紀, 高木 智恵美	公立雲南総合病院医学雑誌(0919-1208)8巻1号 Page65-74(2000.03)	便秘に対する「抹茶きな粉」服用の効果 PEG患者に自然排便を促すためには	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
365	佐々木 一晃, 国本 正雄, 檜垣 長斗, 佐々木 寿譽, 笹谷 美恵子, 平田 公一	臨牀と研究(0021-4965)75巻9号 Page1990-1994(1998.09)	便秘を自覚する若年女性に対する食物繊維の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
366	Minamida Kimiko, Nishimura Mie, Miwa Kazunori, Nishihira Jun	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry(0916-8451)79巻2号 Page300-306(2015.02)	便秘傾向のある健常者の便通と糞便特性に対するBacillus coagulans lilac-01を含む食物繊維の効果(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
367	三成 由美, 山村 のり子, 大仁田 あずさ, 満屋 香織, 江口 明菜, 酒見 康廣, 徳井 教孝	中村学園大学薬膳科学研究所研究紀要(1882-9384)2号 Page35-45(2009.04)	保育所幼児における日本型薬膳摂取の排便習慣に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
368	中村 智彦, 水谷 麻衣	薬理と治療(0386-3603)28巻8号 Page661-667(2000.08)	保存安定性および物理的特性の関与から見たBrewer's Yeast Cell Wallの実験的便秘モデルにおける便秘および便通改善効果	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
369	中村 智彦, 縣 和江, 金内 理	薬理と治療(0386-3603)26巻11号 Page1759-1767(1998.11)	保存安定性及び物理的特性の間与からみたGerminated Barley Foodstuffの実験的大腸炎モデルにおける下痢及び粘膜損傷抑制効果	ヒト試験ではないため
370	三成 由美, 大仁田 あずさ, 宮原 葉子, 徳井 教孝, 印南 敏	栄養学雑誌(0021-5147)69巻5号 Page241-252(2011.10)	蜂蜜添え黒胡麻おからパンが若年女性の排便状態に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
371	金澤 暁太郎, 永井 秀雄, 寺田 厚, 伊藤 喜久治	大和証券ヘルス財団研究業績集 26号 Page19-24(2003.03)	本邦における大腸腫瘍及び憩室症の発生状況の把握ならびにそれら疾患のProbiotics,Prebioticsによる予防	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
372	Iwata Emiko, Hotta Hisako, Goto Masahiro	Journal of Nutritional Science and Vitaminology(0301-4800)55巻4号 Page385-388(2009.08)	野菜の不可食部より抽出したビフィズス菌生育性食物繊維のスクリーニング法(英語)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
373	水野 徹, 日笠 豊, 谷田 憲俊, 山本 一成, 西谷 英樹, 山本 憲康, 下山 孝	兵庫医科大学医学会雑誌(0385-7638)23巻1号 Page37-42(1998.04)	夕顔線維投与による健常成人の腸内環境に与える影響について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
374	土橋 昇, 渡邊 智子, 村松 芳多子, 鈴木 亜夕帆, 細山 田 康恵, 猪瀬 多巳江, 林 玲子, 齋藤 幸一	千葉県立保健医療大学紀要(1884-9326)4巻1号 Page11-18(2010.03)	幼ラットを用いた低グルテン米「ゆめかなえ」のタンパク質吸収などの栄養評価	ヒト試験ではないため
375	金澤 匠, 土橋 昇	千葉県立保健医療大学紀要(1884-9326)4巻1号 Page3-9(2013.03)	卵巣摘出ラットで発症する脂質代謝異常に対する難消化性食品成分の改善効果の検討	ヒト試験ではないため
376	藤沢 倫彦, 久能 昌朗, 国分 東洋彦, 他	ビフィズス(0914-2509)5巻2号 Page173-176(1992.01)	老人性痴呆症患者の腸内菌叢および糞便内理化学性状に対するビフィズス菌およびフラクトオリゴ糖入りアップル&コーンファイバー(A&C)投与の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
377	杉田俊郎, 齋藤安弘	診療と新薬41(7):637-643;2004.07.28	「ナトカットオイルスリムダイエット」の摂取による食後中性脂肪上昇抑制とダイエット効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
378	STEWART Maria L., NIKHANJ Soma D., TIMM Derek A., THOMAS William, SLAVIN Joanne L.	Ann Nutr Metab56(2):91-98;2010	Evaluation of the Effect of Four Fibers on Laxation, Gastrointestinal Tolerance and Serum Markers in Healthy Humans	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
379	阿蒜ひろ子	Nurs Mook60:72-75;2010.08.30	Chapter 2 在宅で行う栄養ケアマネジメントQ&A 4 下痢・便秘時のケア	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
380	瀧井幸男	日本食品化学研究振興財団研究成果報告書14:32-35;2009.03.25	GABA含有漬物摂取による女子大生の腸内環境の改善	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
381	DAMEN Bram, BROEKAERT Willem F., DELCOUR Jan A., COURTIN Christophe M., CLOETENS Lieselotte, VERBEKE Kristin, BROEKAERT Willem F., FRANCOIS Isabelle, LESCROART Olivier, TROGH Isabel, ARNAUT Filip, WELLING Gjalit W., WIJFFELS Jan	J Nutr142(3):470-477;2012.03	Consumption of Breads Containing In Situ-Produced Arabinoxylan Oligosaccharides Alters Gastrointestinal Effects in Healthy Volunteers	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
382	MAEDA H, ZHU X, MITSUOKA T	Biosci Microflora23(4):149-153;2004.1	Effects of an Exopolysaccharide (Kefiran) from Lactobacillus kefiranofaciens on Blood Glucose in KKAY Mice and Constipation in SD Rats Induced by a Low-Fiber Diet.	ヒト試験ではないため
383	西村元一	大腸癌FRONTIER3(2):159-161;2010.06.30	Q&Aで綴るレジデント・ノート—専門医がわかりやすく解説—No.19 大腸癌術後の食生活は、どのようなことに注意すればよいですか?	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
384	永坂和子, 永井博	臨床老年看護10(6):98-104;2003.11.30	QOL向上につながる排せつ援助と排せつケア 最終回 高齢者の便秘に対する看護	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
385	-	Food Aust67(1):22-23;2015.02	INULIN FRUCTANS	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
386	BRUHWYLER Jacques, CARREER Fabienne, DEMANET Etienne, JACOBS Heidi	Int J Food Sci Nutr60(2)165-175;2009.03	Digestive tolerance of inulin-type fructans: a double-blind, placebo-controlled, cross-over, dose-ranging, randomized study in healthy volunteers	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
387	田村朝子, 田淵三保子, 山田則子	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集55th91;2001.04.01	ウコギ摂取が糖尿病ラットの便および腸内細菌におよぼす影響	ヒト試験ではないため
388	田村朝子, 田淵三保子, 山田則子	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集56th70;2002.06.20	ウコギ摂取による糖尿病ラットの便性状の改善	ヒト試験ではないため
389	上脇達也, 杉田大悟, 伊藤雅範, 志村進, 水谷武夫	日本食品科学工学会誌46(12):771-778;1999.12.15	カカオ豆外皮エキスおよび外皮ファイバーの人の腸内菌叢に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
390	宮野利朗	New Food Ind41(2)31-36;1999.02	グアーガム酵素分解物の食物繊維として機能とその利用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
391	上田伸男, 藤川海映子, 植草文幸	栄養学雑誌645 Supplement210;2006.10.25	クマザサ粉末摂取がラット糞便重量におよぼす影響	ヒト試験ではないため
392	海野知紀, 田中弘之, 小原亜希子	日本食品科学工学会大会講演集61st173;2014.08.28	ケール搾汁粉末含有食品(青汁)の摂取が女子学生の便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
393	濱師基子, 鎌田梨香, 打矢彩夏, 宍戸和正	新日鉄室蘭総合病院医誌41(1):62-64;2008.11.28	ココアを使用して長期経腸患者の排便コントロールを図る—スタッフの実態調査を基にして—	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
394	大和谷和彦	食品工業41(18):71-72,73-79;1998.09.30	サイリウムシードガム研究の現状	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
395	伊藤和徳, 中世古拓男, 奥島実, 小森美加, 塩谷順彦, 頼川一忠	健康・栄養食品研究7(4)57-69;2005.03.25	サイリウム種皮配合即席麺の便秘改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
396	笠岡誠一, 長谷耕二, 猪飼利圭, 森田達也, 沼崎洋三, 桐山修八	薬理と臨床8(3)259-265;1998.05	サイリウムおよびハイアミロースコーンスターチの単独または同時添加によるラットの糞便性状への影響	ヒト試験ではないため
397	笠岡誠一, 森田達也, 大橋晃, 猪飼利圭, 斎藤武, 桐山修八, WILLIAMS D B, TOPPING D L, 渡辺伸一郎	薬理と臨床8(3)243-257;1998.05	サイリウム摂取のヒトの糞便性状および大腸内環境に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
398	藤野哲也, 与那覇恵, 稲福直, 稲福盛雄, 大原誠資, 柏木豊, 大澤俊彦, 石谷邦彦, 野本亀久雄	日本農芸化学学会大会講演要旨集53;2006.03.05	サトウキビ由来高機能素材(醱酵バガッセ)摂取におけるヒトの糞便フローラへの影響と抗酸化活性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
399	柳沼善仁	月刊フードケミカル16(4)53-57;2000.04.01	セオラスファイバーの特性と生理機能	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
400	水谷武夫	食の科学25; 230-37; 1999.02	チョコレート・ココアの効用 カカオ豆外皮由来の腸内菌叢改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
401	久米村恵	J Appl Glycosci49(3)333-339;2002.07.18	ニュートラシューティカルズの開発	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
402	小土井理恵, 藤田剛, 久保麻友子, 芦田均	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集58th271;2004.04.01	パン酵母β-グルカン(BBG)の整腸作用について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
403	名倉泰三, 岸田太郎, 有塚勉, 佐山晃司, 中村宜司, 弁野義己	腸内細菌学雑誌11(2)109-115;1997	ビート食物繊維がヒトおよびラットの腸内フローラに及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
404	KISHIMOTO Yuka, KANAHORI Sumiko, SAKANO Katsuhisa, EBIHARA Shukuko	J Nutr Sci Vitaminol59(4)352-357 (J-STAGE)2013	The Maximum Single Dose of Resistant Maltodextrin That Does Not Cause Diarrhea in Humans	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
405	中村禎子, 奥恒行	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集55th29;2001.04.01	ヒトにおける食物繊維高含有シリアルブレック朝食の便性状および大腸機能に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
406	山本初子, 長崎洋三, 松本一政, 太田俊久, 野本康二, 渡邊治, 金内理, 中村智彦	栄養学雑誌655 Supplement146;2007.09.01	ビフィズス菌およびビール酵母食物繊維を含有する食品の摂取が健康成人の整腸作用に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
407	MOORE N, CHAO C, YANG L-P, OLIVA-HEMKER M, SAAVEDRA J M, STORM H	Br J Nutr90(3)581-587;2003.09	Effects of fructo-oligosaccharide-supplemented infant cereal: a double-blind, randomized trial.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
408	TIMM Derek A., THOMAS William, SLAVIN Joanne L., BOILEAU Thomas W., WILLIAMSON-HUGHES Patricia S.	J Nutr143(4)473-478;2013.04	Polydextrose and Soluble Corn Fiber Increase Five-Day Fecal Wet Weight in Healthy Men and Women	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
409	橋本多美子, 遠藤千鶴	日本食生活学会誌18(4)324-329;2008.03.30	ポリデキストロース含有ゼリーの摂取が施設入所高齢者の便通におよぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
410	阿部直, 川本仁志, 笠木健, 三木康成, 平松喜美子, 池田匡, 市川修	米子医学雑誌61(4)122-128;2010.09.30	モズク由来フコイダンが便性状・便通に及ぼす作用の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
411	山本昌志, 折居直樹, 大津俊広, 飯野久和	健康・栄養食品研究1(2)47-55;1998.1	ヨーグルト摂取が女子学生の排便回数および便性に及ぼす影響 第3報	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
412	小橋惠津, 中島久男, 吉田隆子, 神戸絹代, 今野守	日本大学国際関係学部生活科学研究報告34(1)2012.03.01	ライフステージを通じた食とウエルネスに関する研究—食生活と便通異常の改善について, 大学生と社会人の比較についての検討—	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
413	谷政八, 池田涼子, 新庄絹代, 谷洋子, 三谷勝己, 小林恭一, 小西雅子	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集58th136;2004.04.01	ラッキョウフルクタン含有飲料摂取が青年期女子の血清および便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
414	辻啓介, 田中仁子, 船原昌江, 渡辺敏郎, 跡部昌彦, 山本兼史	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集55th30;2001.04.01	ラットにおけるブルーンジューズ成分が便性改善および腸内環境に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
415	JOHNSON Stuart K., CHUA Veronica, HALL Ramon S., BAXTER Amynta L.	Br J Nutr95(2)372-378;2006.02	Lupin kernel fibre foods improve bowel function and beneficially modify some putative faecal risk factors for colon cancer in men	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
416	荒勝俊, 吉松正, 本多泰揮, 川合修次	腸内細菌学雑誌15(2)115-122;2002.01	ローカストビーンガム(Locust Bean Gum)摂取が健康人の便通と腸内環境に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
417	森恭子, 坂井敦子, 原恵子, 浜田久代	臨床透析22(8)1105-1109;2006.07.10	維持透析患者の消化管疾患 II 維持透析患者の便通異常対策 (4) 栄養士の立場から	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
418	稲垣美奈, 永坂和子, 野々山志津江, 杉浦里恵, 加藤るみ子	静脈経腸栄養22(3)411; 2007.09.25	胃瘻造設高齢者の便秘に対する排便管理 食物繊維を用いて	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
419	長野展久	JIM21(3)220-224;2011.03.15	医療トラブルの舞台裏 紛争事例から学ぶ日常診療の心得【第3回】もしかしてコンビニ受診?—慢性便秘で深夜の救急外来	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
420	村上泉子, 打和秀世	隔月刊Cosmetic Stage3(2)19-25;2008.12.25	飲んで皮膚に効く!化粧品・医薬品・食品の開発 美肌効果を有する食品の開発	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
421	味村俊樹	漢方医学34(4)327-329;2010.10.15	下部消化管機能異常による排便困難と大建中湯 通過遅延と排便困難からみた便秘	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
422	片山洋子, 樋口美咲, 鉄口宗弘, 下田明香, 松本朋子, 池田彰男, 清水純, 鈴木康之	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集53rd66;1999.04.20	化学誘発大腸癌の発生抑制に及ぼす大麦フスマの影響	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
423	BEARDS Emma, TUOHY Kieran, GIBSON Glenn	Br J Nutr104(5)701-708;2010.09.14	A human volunteer study to assess the impact of confectionery sweeteners on the gut microbiota composition	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
424	稲富理, 藤山佳秀	治療94(3)364-368;2012.03.01	過敏性腸症候群の診かた—専門領域を越えた,さまざまなアプローチとは?—治療 食事療法	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
425	大房剛	フードリサーチ561:55-57;2002.03.01	海藻資源の利用法(14) 寒天 その6	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
426	松浦香織, 浜田久代, 原恵子, 水口潤, 島健二, 川島周	静脈経腸栄養24(3); 836; 2009.05.25	外来血液透析(HD)患者の便通異常に対するサプリメント投与の有用性・安全性の検討	小児又は疾病罹患者を対象としているため
427	清水千晶, 山内美穂, 笹谷美恵子, 加藤寛子, 高橋真理子, 高島茉莉	北海道文教大学研究紀要32:145-154;2008.03.25	寒天ドリンクゼリー摂取による大学生の便秘改善効果と食事摂取の関係について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
428	大房剛	フードリサーチ604:43-47;2005.10.01	寒天の新しい利用分野の開発	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
429	明尾一美, 宮下博紀, 滝ちづる, 小島正明, 江田節子	健康・栄養食品研究4(2)27-36;2001.09.30	寒天摂取による女子学生の排便状況の改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
430	藤森俊二, 三井啓吾, 江原彰仁, 小林剛, 関田祥久, 瀬尾継彦, 永田和弘, 柴田喜明, 田中周, 辰口篤志, 岸田輝幸, 坂本長逸, 今井冬樹, 藤岡桂子	日本消化器病学会雑誌102:A764;2005.09.10臨時増刊号大会	寛解期潰瘍性大腸炎の便通異常に対するサイリウム種皮の有用性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
431	後藤陽子, 岩城洋子, 藤井穂波, 白石光一	日本病態栄養学会誌10(4)540;2007.11.20	肝硬変患者における水溶性食物繊維摂取による臨床的効果の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
432	藤谷朝実, 十河剛	小児外科46(9)941-946;2014.09.25	基本を教えて!小児慢性機能性便秘症 便秘症に対する食事療法	小児又は疾病罹患者を対象としているため
433	高崎良子	泌尿器ケア18(1)19-22;2013.01.10	気になる疑問をスッキリ解決!泌尿器科入院患者への排尿・排便ケア 3 ナースが感じる排便ケアの疑問 3)術後にカテーテルを留置している患者さんの入院中の生活について	小児又は疾病罹患者を対象としているため
434	斎藤博, 佐々木達也, 工藤真明, 舞原香保子, 三浦恭子, 伊藤有紀子, 河原仁志	厚生労働省精神・神経疾患研究委託費による研究報告集 平成14年度(2年度班・初年度班)333;2003	筋ジストロフィー患者における「食物繊維の生理的効果」について—摂取栄養成分等の実態調査を中心に—	小児又は疾病罹患者を対象としているため
435	須田郁夫, 吉元誠, 山川理	Foods & Food Ingrid J Jpn181:59-69;1999.07.01	近年の食スタイルから見たサツマイモの生活習慣病予防効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
436	GUIMBER Dominique, NEUVILLE Sebastien, GOTTRAND Frederic, GUIMBER Dominique, BOURGOIS Beatrice, BEGHIN Laurent, BEGHIN Laurent, GOTTRAND Frederic, PERNES Philippe, AMOR Kaouther Ben, GOEDHART Annemiek, SIJBEN John, KNOL Jan	Br J Nutr104(10)1514-1522;2010.11.28	Effect of multifibre mixture with prebiotic components on bifidobacteria and stool pH in tube-fed children	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
437	村瀬貴子, 深谷未来, 絹張やよ江, 汀初枝, 堀米好江, 鈴木真奈実, 宮崎直子, 川口京子, 若野和枝, 林独志, 前田伸樹, 前田和嘉一	日本透析医学会雑誌42Supplement 1706;2009.05.08	経腸栄養剤投与中の高齢透析患者に食物繊維を添加し効果の検討を試みた	小児又は疾病罹患者を対象としているため
438	WHELAN K, PREEDY V R, JUDD P A, TAYLOR M A	Proc Nutr Soc63(1)105-113;2004.02	Enteral feeding: the effect on faecal output, the faecal microflora and S CFA concentrations	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
439	上村朋子, 前田大登, 坂井尚二, 河村洋子	日本透析医学会雑誌 44Supplement 1777;2011.05.30	血液透析患者における食物繊維を用いた便通改善について	小児又は疾病罹患者を対象としているため
440	佐々木匡恵, 畠山恵美, 赤松真, 阿岸鉄三	日本透析医学会雑誌 39Supplement 15932006.05.18	血液透析患者の便通コントロールにおける食物繊維サプリメントの有用性	小児又は疾病罹患者を対象としているため
441	佐々木匡恵, 西原昌代, 山田恵美, 田中智子, 米田雅美, 安藤哲郎, 川瀬友則, 赤松真, 阿岸鉄三	日本透析医学会雑誌 38Supplement 1669;2005.05.18	血液透析患者の便通コントロールについて～食物繊維のサプリメントを使用して～	小児又は疾病罹患者を対象としているため
442	AMPATZOGLOU Antonios, ATWAL Kiranjit K, MAIDENS Catherine M, WILLIAMS Charlotte L, KENNEDY Orla B, YAQOOB Parveen, ROSS Alastair B, ROSS Alastair B, THIELECKE Frank, THIELECKE Frank, JONNALAGADDA Satya S	J Nutr145(2)215-221;2015.02	Increased Whole Grain Consumption Does Not Affect Blood Biochemistry, Body Composition, or Gut Microbiology in Healthy, Low-Habitual Whole Grain Consumers	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
443	ROBINSON R R, FEIRTAG J, SLAVIN J L	J Am Coll Nutr20(4)279-285;2001.08	Effects of Dietary Arabinogalactan on Gastrointestinal and Blood Parameters in Healthy Human Subjects.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
444	酒井重男	食品工業48(20)65-74,75;2005.09.30	健康に寄与する機能性食品	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
445	辨野義己	健康教室63(15)45-62;2012.11.25	健康のヒケツは"おなか"にあった大切な腸内環境コントロール	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
446	旭利彦	食品工業55(19)51-56;2012.09.15	健康志向で注目される豆・穀類・雑穀 日本製粉のアマニへの取り組み 注目される栄養素	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
447	海野知紀, 菊地達也, 永田幸三	日本食品新素材研究会誌 6(1)23-27;2003.06.15	健康人の排便に及ぼす難消化性デキストリン含有果汁・野菜汁混合飲料の影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
448	KLOSTERBUER Abby S., THOMAS William, SLAVIN Joanne L., HULLAR Meredith A.J., LI Fei, TRAYLOR Elizabeth, LAMPE Johanna W.	Br J Nutr110(6)1068-1074;2013.09.28	Gastrointestinal effects of resistant starch, soluble maize fibre and pullulan in healthy adults	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
449	一瀬速, 一瀬速	総合医学論文集5:43-48;2009	玄米が良好な便通をもたらすメカニズムに関する一考察	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
450	阿達大介, 浅岡俊之	月刊東洋医学(東京)28(4) 28-30; 2000.04.01	現代薬の不良反応に対する漢方薬の応用 維持透析患者の常習性便秘に対する潤腸湯の効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
451	BIRD Anthony R., VUARAN Michelle S., KING Roger A., NOAKES Manny, KEOGH Jennifer, TOPPING David L., MORELL Matthew K.	Br J Nutr99(5)1032-1040;2008.05	Wholegrain foods made from a novel high-amylose barley variety (Himalaya 292) improve indices of bowel health in human subjects	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
452	GRASTEN Soile M., MYKKAENEN Hannu M., JUNTUNEN Katri S., MAETTOE Jaana, POUTANEN Kaisa S., MYKKAENEN Otto T., EL-NEZAMI Hani, POUTANEN Kaisa S., ADLERCREUTZ Herman	Nutr Res27(8)454-461;2007.08	High-fiber rye bread improves bowel function in postmenopausal women but does not cause other putatively positive changes in the metabolic activity of intestinal microbiota	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
453	小林君枝	Geriatr Med45(3)275-279;2007.03.01	高齢者の栄養管理とケア—各病態別の対応—各病態別栄養管理・ケアの現状 7)便通異常	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
454	平塚卓	診断と治療89(8)1293-1297;2001.08.01	高齢者医療の留意点 高齢者の便秘	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
455	BROEKAERT Willem F., COURTIN Christophe M., VERBEKE Kristin, VERSTRAETE Willy, DELCOUR Jan A., VAN DE WIELE Tom	Crit Rev Food Sci Nutr51(2)178-194;2011.02	Prebiotic and Other Health-Related Effects of Cereal-Derived Arabinoxylans, Arabinoxylan-Oligosaccharides, and Xylooligosaccharides	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
456	押谷伸英, 荒川哲男	Med Pract21:138-139;2004.06.30 臨時増刊号	疾患別診療ガイド 便秘症	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
457	伊佐康浩, 大串英, 山下昌之, 石原陽子, 作谷若菜, 嶋川真木, 荒井輝彦, 大野裕史	医学と薬学49(5)745-751;2003.05.25	実験的便秘モデルに対する Bifidobacterium bifidum G9-1の効果	ヒト試験ではないため
458	山田浩輔	Food Style 21.18(9)78-79;2014.09.01	秋の実り～米・穀物のおいしさと健康～食べやすく加工したもち麦食品による便通改善	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
459	田中弘之, 海野知紀, 小原亜希子	栄養学雑誌71 5 Supplement389;2013.09.12	女子学生の便通に及ぼす大麦若葉搾汁粉末含有食品の影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
460	高垣欣也, 池口主弥, 有浦由紀, 柿沼俊助, 片山(須川)洋子	日本食品新素材研究会誌5(1)19-23;2002.06.15	女性便秘傾向者の便性に及ぼす難消化性デキストリン含有青汁粉末飲料の影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
461	岡田和子	小児内科41(12)1764-1767;2009.12.01	小児の便通異常—診断・治療・管理の進歩 食事性便秘	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
462	藤武義人	小児内科41(12)1755-1758;2009.12.01	小児の便通異常—診断・治療・管理の進歩 単一症候性下痢と過敏性腸症候群	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
463	松田賢一, 宅見央子, 大西律子, 米谷俊, 木村靖子, 島田玲子, 石川秀樹	健康・栄養食品研究6(2)13-24;2003.10.24	小麦ふすまおよび難消化性デキストリンを含有するビスケットの摂取がヒトの排便状況に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
464	西村直道	飯島記念食品科学振興財団年報2002.155-160;2004.08	小麦ふすま摂取による大腸ガン発症予防に関する研究	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
465	田中宏実, 徳田智代, 田中邦明, 隈本正一郎, 豊増功次	日本栄養・食糧学会大会講演要旨集61st234;2007.04.20	消化管不調を訴える女子大学生への「クロレラ+食物繊維+ビフィズス菌+オリゴ糖」の影響と生活習慣の関係	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
466	佐々木真紀子	クリニカルスタディ22(6)506-511.603;2001.05.10	症候別の看護ケア 実習に役立つ症候の関連図と看護ケア 便秘	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
467	近藤博信, 石川美絵子, 風間由起, 加藤友里, 長田あづみ	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集58th94;2004.04.01	食餌性ミネラルの見かけの吸収率に対する糖アルコールと難消化性多糖類の影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
468	井上啓子	透析ケア15(1)56-57;2009.01.01	食事指導で合併症を予防するリン・カリウム・カルシウム 4)透析患者が注意したいリン・カリウム・カルシウムにまつわるハナシ 9 透析患者でほかに気をつけたい栄養素はなに?	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
469	木下喜夫	日本食物繊維学会誌14(1)71-74;2010.06.30	食物繊維(素材)名:キシロオリゴ糖	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
470	池口主弥	ルミナコイド研究15(1)20-22;2011.07.30	食物繊維(素材)名:大麦若葉末	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
471	和田正	日本食物繊維学会誌13(2)130-133;2009.12.31	食物繊維・ルミナコイド素材紹介 食物繊維(素材)名:イヌリン(フジFF)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
472	大和谷和彦	日本食物繊維学会誌13(2)127-129;2009.12.31	食物繊維・ルミナコイド素材紹介 食物繊維(素材)名:グァーガム分解物	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
473	内藤裕二, 吉川敏一	機能性食品と薬理栄養1(5)271-275;2004.05.30	食物繊維による生活習慣病の予防	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
474	DIKEMAN Cheryl L., FAHEY George C., Jr.	Crit Rev Food Sci Nutr46(8)649-663;2006.11	Viscosity as Related to Dietary Fiber: A Review	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
475	中村カホル	東京農工大学農学集報49(4)157-171;2005.03.20	食物繊維の主要な生理機能—20年に亘る研究テーマを顧みて—	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
476	奥恒行	機能性食品と薬理栄養1(5)261-264;2004.05.30	食物繊維の腸機能に対する影響 2.便通に対する効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
477	-	Cereal Foods World46(3)112-114,116-118,120-122,124-129;2001.03	The Definition of Dietary Fiber.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
478	JONES J	Cereal Foods World45(5)219-220;2000.05	Update on Defining Dietary Fiber.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
479	GEBHARDT Erich	Muehle Mischfutter143(17)556-557;2006.09.07	Ballaststoffe sind Bestandteil einer vernuenftigen Ernaehrung	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
480	山田政子, 西野由佳里	介護福祉士9(2)29-30;2012.03.31	食物繊維を多く含む食事摂取で便秘改善—臨時の下剤使用回数を減らすために—	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
481	松本真弓, 橋本徹, 鈴木美貴, 熊代千鶴恵	栄養学雑誌64(5) Supplement432;2006.10.25	食物繊維摂取量が糖尿病に及ぼす残渣量(糞便容量)・臨床データの変化について	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
482	橋本多美子, 遠藤千鶴, 多田文代, 光崎龍子	日本調理科学会大会研究発表要旨集2003,9;2003.09.04	食物繊維入りゼリーの摂取が高齢者の便通におよぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
483	倉沢新一	関東学院女子短期大学短大論叢103:31-40;2000.01.19	食物繊維量を三段階に変えた食物繊維規定食の摂取と糞便の性状	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
484	宮司智子, 田中弥生	Nutr Care1(6)652-657;2008.11.10	食欲低下・嚥下障害・便秘・下痢 もう迷わない!高齢者の栄養アセスメント まずここからチェック!高齢者の栄養障害の原因 便秘・下痢Q&A	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
485	山本茂	体育の科学55(4)303-309;2005.04.01	新しい「食事摂取基準」の考え方 高齢者の食事の考え方	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
486	中村智彦, 白須由治, 飯野久和	New Food Ind45(5)42013;2003.05.01	新しいビール酵母素材 ビール酵母細胞壁[BYC]の食品素材としての保健機能	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
487	志多伯良博	藻類51(1)31-36;2003.03.10	新しい海藻由来の製品の科学的検討 低分子化アルギン酸ナトリウムの機能性と食品への利用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
488	高草純生	Food Style 21.17(1)81-84;2013.01.01	新しく見直されるルミナコイドの健康機能 アカシア食物繊維(アラビアガム)の生理活性機能と用途	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
489	本郷道夫, 田村太作	肥満と糖尿病5(6)933-935;2006.11.10	神経障害Q&A 自律神経 Question 便秘・下痢とは?糖尿病患者における便通異常の診断と治療について教えてください。	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
490	津田憲	食品と開発33(2)39-41;1998.02	水溶性食物繊維「サンファイバー」の生理学的効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
491	位田毅彦, 阪中専二, ジュネジャレカ・ラジュ	日本摂食嚥下リハビリテーション学会雑誌4(2)120;2000.12.20	水溶性食物繊維・グァガム酵素分解物摂取がヒト腸内環境に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
492	荒谷律子, 片山貴絵, 中川莉沙, 柳瀬円香, 向井明日香, 山口宏美, 加川修枝	洛和会ヘルスケア学会集録 21st86-87;2011.04.01	水溶性食物繊維を用いた経管栄養患者の排便コントロール	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
493	三野幸治, 肥塚浩昌, 濱田真実, 奥田真珠美, 福田能啓	静脈経腸栄養 27(1)242;2012.01.25	水溶性食物繊維摂取及びビフィズス菌等併用摂取による腸内細菌叢の変化	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
494	中川靖枝, 原島恵美子, 森貴芳, 佐藤学, 辻啓介	日本食品科学工学会誌 46(11)704-709;1999.11.15	成人女性に対するサイリウム粉末飲料の摂取による便への影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
495	BAER David J., STOTE Kim S., HENDERSON Theresa, PAUL David R., RUMPLER William V., OKUMA Kazuhiro, TAGAMI Hiroyuki, KANAORI Sumiko, GORDON Dennis T., UKHANOVA Maria, CULPEPPER Tyler, WANG Xiaoyu, MAI Volker	J Nutr144(7)1023-1029;2014.07	The Metabolizable Energy of Dietary Resistant Maltodextrin Is Variable and Alters Fecal Microbiota Composition in Adult Men	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
496	足立香代子	Health Sci19(1)33-34;2003	生活習慣病と特定保健用食品	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
497	明尾一美, 宮下博紀, 小島正明, 埋橋祐二, 佐々木一晃	月刊臨床と研究78(9)1734-1739;2001.09.20	即席麺状寒天(寒天麺)の長期摂取における安全性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
498	FISCHER M. M., KESSLER A. M., DE SA L. R. M., VASCONCELLOS R. S., ROBERTI FILHO F. O., NOGUEIRA S. P., OLIVEIRA M. C. C., CARCIOFI A. C.	J Anim Sci90(7)2233-2245;2012.07	Fiber fermentability effects on energy and macronutrient digestibility, fecal traits, postprandial metabolite responses, and colon histology of overweight cats	ヒト試験ではないため
499	小林恭一	食品と開発41(5)78-79;2006.05.01	地域農産物活用のための高機能食品開発プロジェクトを追う シリーズ3 ラッキョウに含まれる水溶性食物繊維「フルクタン」を活用した高機能食品開発への取り組み	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
500	扇勉	Dairyman56(10)52-53;2006.10.01	窒素・カリの摂取量を減らし尿量を低下 飼料中のCP含量,TDN/CP比を適正に	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
501	小野茂之, 宇津敦, 鈴木裕二, 駒田陽子, 相模泰宏, 本郷道夫, 白川修一郎	腸内細菌学雑誌 23(2)(JA)145.(EN)146-147;2009.04	腸内フローラと睡眠:便通状態と睡眠健康の関係を中心に	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
502	DAHL W J, WHITING S J, HEALEY A, ZELLO G A, HILDEBRANDT S L	J Am Diet Assoc103(9)1199-1202;2003.09	Increased stool frequency occurs when finely processed pea hull fiber is added to usual foods consumed by elderly residents in long-term care.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
503	大沢実, 小野善平, 小此木久美子	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集58th53;2004.04.01	低アミロース米「さわびかり」発芽玄米摂取が脂質代謝に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
504	SALTZMAN E, MORIGUTI J C, DAS S K, CORRALES A, FUSS P, GREENBERG A S, ROBERTS S B	J Am Coll Nutr20(1)50-57;2001.02	Effects of a Cereal Rich in Soluble Fiber on Body Composition and Dietary Compliance during Consumption of a Hypocaloric Diet.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
505	VERMOREL M, SINAUD S, VERNET J, COUDRAY C, TRESSOL J C, WILSD, MONTAURIER C, BRANDOLINI M, BOUTELOUP-DEMANGE C	Eur J Nutr43(6)344-352;2004.12	Energy value of a low-digestible carbohydrate, NUTRIOSE FB, and its impact on magnesium, calcium and zinc apparent absorption and retention in healthy young men	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
506	HURSH H., MARTIN J.	Cereal Foods World50(2)57-60;2005.03	Low-Carb and Beyond: The Health Benefits of Inulin	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
507	内林美恵, 中世古拓男, 佐藤学, 広瀬潤子, 成田宏史	健康・栄養食品研究4(3)15-24;2001.12.31	低粘性サイリウム配合ゼリー飲料の摂取による便秘傾向の改善	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
508	志多伯良博	New Food Ind40(3)17-23;1998.03	低分子化アルギン酸ナトリウムの機能性と食品への利用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
509	吉田勉, 青木博, 池本孝, 金子まゆ美, 野道由香里, 丸山亜沙美, 大類麻美恵, 藤井信也, 山田昌代	共済医報 53Supplement89;2004.10.20	糖尿病 粉末食物繊維を使った食後過血糖抑制効果の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
510	瀬在義則	腎と透析44(5)605-610;1998.05	透析患者の運動機能障害と対策 透析患者における運動機能障害排せつ障害	小児又は疾病罹患者を対象としているため
511	阪中専二	健康・栄養食品研究2(3)31-33;1999	特定保健用食品『関与する成分』グアーガム分解物	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
512	山内文子, 溝端和成, 宮崎敬之	健康・栄養食品研究6(3)45-54;2003	難消化性デキストリンを含む果汁入り飲料のヒトの便通に及ぼす影響とその過剰摂取による安全性の検討	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
513	古川智久, 米川栄, 黒沢真佐子	日本食品新素材研究会誌 7(1)55-62;2004.06.15	難消化性デキストリンを含む調整コアパウダーの摂取による排便状況への影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
514	馬上元彦, 甲斐綾子, 水田昭文, 渡辺浩幸	日本栄養・食糧学会総会講演要旨集59th82;2005.04.01	難消化性デキストリンを含む野菜粉末加工食品のヒトの便通に及ぼす効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
515	島袋千恵子, 井上剛, 三角俊一	健康・栄養食品研究5(4)1-9;2002	難消化性デキストリンを含有した飲料の摂取がヒトの便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
516	瀬野公子, 熊谷武久, 渡辺紀之	健康・栄養食品研究7(1)65-77;2004.05.17	難消化性デキストリンを配合した即席みそ汁の摂取が健康成人の便通および便性状に及ぼす影響およびその過剰摂取による腹部の自覚症状に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
517	中村徹也, 野田文雄, 川端康之, 北尾悟	健康・栄養食品研究5(2)11-20;2002.09.30	難消化性デキストリン含有カニ風味蒲鉾の摂取がヒト便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
518	池口主弥, 小林正和, 有浦由紀, 高垣欣也, 頼川一忠, 片山(須川)洋子	日本食品新素材研究会誌 6(2)67-75;2003.12.15	難消化性デキストリン含有粉末飲料の摂取が女性便秘傾向者の便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
519	田中敬子, 水谷宏, 山田茂之, 奥村留美子, 岩田豊, 堅田友則, 中田悟	健康・栄養食品研究5(4)11-21;2002	難消化性デキストリン含有野菜飲料の排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
520	谷口治, 栗原昭一, 森岡保, 小島みどり, 石谷邦彦, 牧野三津子, 藤本康雄	健康・栄養食品研究5(1)11-20;2002.06.30	難消化性デキストリン添加ゼリーの健康人の便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
521	笠木健, 浦上克哉, 谷口美也子, 谷口治, 大岡淑恵, 栗原昭一	米子医学雑誌55(3)153-159;2004.05.07	難消化性デキストリン配合茶が健康男子・女子学生の便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
522	海野知紀, 良辺文久, 永田幸三, 鈴木規子, 堀口倫博	健康・栄養食品研究4(4)21-27;2001	難消化性デキストリン配合野菜飲料のヒト便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
523	河合博成, 山田靖子, 佐々木貴生, 大林敬二	健康・栄養食品研究5(4)33-45;2002	難消化性デキストリン配合緑茶飲料およびフリーズドライみそ汁(合わせみそ)の食後血糖上昇抑制効果と安全性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
524	上田亜樹, 三田村理恵子, 小幡明雄	栄養学雑誌72(5) Supplement237;2014.08.20	日本型食生活が排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
525	高井許子, 水道裕久, 藤田晃人, 小谷麻由美, 山西敦之, 澄川一英, 光岡知足	腸内細菌学雑誌15(1)27-35;2001.07	乳酸菌発酵ビール酵母飲料摂取がヒトの排便に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
526	竹村浩, 塩谷順彦, 小森美加, 陶易王	生活衛生53(1):11-18 2009	納豆菌Bacillus subtilis MC1芽胞を含む納豆の摂取が健康成人女性の排便および糞便内菌叢に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
527	上田和代, 岩崎美和子, 松枝鈴子, 田中のぞみ, 菊池恵美, 根井さき子	名古屋市厚生院紀要25:85-92;1999.04	脳血管障害をもつ高齢者の排便援助 食物繊維を用いて	小児又は疾病罹患者を対象としているため
528	松枝啓, 天野智文, 有賀元, 上原広嗣, 真坂彰	臨床看護30(11)1716-1721;2004.10.15	排せつケア;こんなときどうする 過敏性腸症候群の排便障害	小児又は疾病罹患者を対象としているため
529	杉山太一, 古市孝義	日本慢性期医療学会大会抄録集21st254;2013	排便コントロールについて	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
530	CLAUSS Marcus, BESSELMANN Dorothea, HATT Jean-michel, SCHWARM Angela, ORTMANN Sylvia	Comp Biochem Physiol A147(2)453-459;2007.06	Demonstrating coprophagy with passage markers? The example of the plains viscacha (Lagostomus maximus)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
531	石川眞里子	日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会誌25(3)157;2009.12.25	排便機能障害幼児の食事と排便,便性,腸内細菌叢の実態	小児又は疾病罹患者を対象としているため
532	BRINKWORTH Grant D., NOAKES Manny, CLIFTON Peter M., BIRD Anthony R.	Br J Nutr101(10)1493-1502;2009.05.28	Comparative effects of very low-carbohydrate, high-fat and high-carbohydrate, low-fat weight-loss diets on bowel habit and faecal short-chain fatty acids and bacterial populations	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
533	杉村留美子, 笹谷美恵子	藤女子大学紀要 第2部39:105-109;2002.02.14	排便状態の評価と食物繊維摂取量との関係	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
534	中澤弥子	長野県短期大学紀要61:69-78;2006.12.27	発芽玄米の長期摂取は人々の健康にどのように影響するか—松本市梓川地区住民を対象とするアンケート調査—	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
535	SRIKUMAR T S	Nutr Res20(3)327-333;2000.03	Effects of Consumption of White Bread and Brown Bread on the Concentrations of Fecal Bile acids and Neutral Steroids and on Fecal Enzyme Activities.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
536	三森久子, 荒武正哲, 上田友美, 川越竜一, 浜砂美幸	九州地区看護研究学会 2003.209-212;2003.10.01	粉末ほうじ茶の食物繊維の効用～看護師の排便状態の変化～	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
537	野村謙, 平安恒男, 山内和雄, 石川清司	国療沖縄病院医学雑誌22(1):72-74;2002.07.01	糞石症の1例	小児又は疾病罹患者を対象としているため
538	KURASAWA S, HAACK V S, MARLETT J A	J Am Coll Nutr19(4)426-433;2000.08	Plant Residue and Bacteria as Bases for Increased Stool Weight Accompanying Consumption of Higher Dietary Fiber Diets.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
539	岩田宏美, 阿曾かずき, 清水史子, 小川睦美	学苑818,31-3;42008.12.01	米飯,食パンの摂取が便性に与える影響について—レジスタントスターチの作用解明へのステップ—	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
540	池田義雄	モダンフィジシャン 21(8)1138;2001.08.15	便通異常・便秘	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
541	林裕子, 紙屋克子	EB Nurs9(3)290-296;2009.06.20	便秘ケアを極める—患者の安全・安楽を重視したアセスメントとケア 便秘予防のための食事,水分,運動	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
542	MARTEAU Philippe, JACOBS Heidi, SIGNORET Cathy, CAZAUBIEL Murielle, PREVEL Jean-Michel, HOUSEZ Beatrice	Int J Food Sci Nutr62(2)164-170;2011.03	Effects of chicory inulin in constipated elderly people: a double-blind controlled trial	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
543	CHEN Hsiao-Ling, CHENG Han-Chung, WU Wen-Tsu, LIU Su-Yuan, LIU Yann-Jiu	J Am Coll Nutr27(1)102-108;2008.02	Supplementation of Konjac Glucomannan into a Low-Fiber Chinese Diet Promoted Bowel Movement and Improved Colonic Ecology in Constipated Adults: A Placebo-Controlled, Diet-Controlled Trial	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
544	出口ヨリ子, 牧野久美子, 岩立恵実, 木村雅行, 松本一政, 松本圭介, 山岡義卓, 小松寛子, 飯野久和	日本食品新素材研究会誌6(2)55-66;2003.12.15	便秘傾向の若年者のガラクトオリゴ糖含有飲料摂取による排便への影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
545	GELINAS Pierre	Int J Food Sci Technol48(3)445-467;2013.03	Preventing constipation: a review of the laxative potential of food ingredients	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
546	太田美穂, 太田美穂	温古知新51,89-97;2014.07.25	無塩発酵大豆テンペ(Tempe)の機能性とその活用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
547	池口主弥, 高垣欣也	Food Style 21.11(6)48-50;2007.06.01	野菜の新たな機能性 大麦若葉末の便通改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
548	熊谷武久, 伊藤彰, 瀬野公子, 渡辺紀之	日本食品科学工学会誌51(2)72-78;2004.02.15	幼若稲乾燥粉末の摂取が血清成分と便通改善に与える影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
549	蛇沼俊枝, 沼生久美子, 田代亜彦, 梶由衣子, 佐野涉	栄養-評価と治療21(5)461-464;2004.10.15	療養型医療と栄養管理 合併しやすい病態に配慮した栄養管理 (1) 便通異常(下痢・便秘)	小児又は疾病罹患者を対象としているため
550	池口主弥, 柳本賢一, 立部誠, 高垣欣也, 大内尉義	日本食品科学工学会大会講演集51st79;2004.09.01	緑効青汁の摂取が健常成人の排便および糞便内細菌叢に及ぼす影響	講演要旨集のため
551	水道裕久, 藤田晃人, 池田あこ, 竹内明, 田中敏郎, 福原宏一, 清水俊彰, 光岡知足	腸内細菌学雑誌13(2)67-74;2000.01	緑色野菜・果物混合飲料摂取が健常成人の便性および糞便菌叢に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
552	辻秀美, 幣憲一郎	Nutr Care7(3)244-246;2014.03.10	臨床現場で遭遇する認知症・精神科疾患患者への栄養指導の基本心の病を併せもつ患者への栄養ケアのポイント 5 2)過敏性腸症候群(IBS)患者の栄養ケアのポイント	小児又は疾病罹患者を対象としているため
553	中尾誠, 大井一弥	医薬ジャーナル38(5)1606-1614;2002.05.01	臨床現場で要求される薬学的基礎知識 7 栄養療法と補助食品 食物繊維をいかに使いこなすか	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
554	及川桂子	岩手大学教育学部研究年報55(1)111-118;1995	いわゆる食物繊維飲料がラットの糞量と消化管通過時間ならびにヒトの便通に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
555	ZARLING E J, EDISON T, BERGER S, LEYA J, DEMEO M	J Am Coll Nutr13(6)565-568;1994.12	Effect of Dietary Oat and Soy Fiber on Bowel Function and Clinical Tolerance in a Tube Feeding Dependent Population.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
556	稲本元, 和田孝雄, 猿田享男	日本透析療法学会雑誌23(1)6-7;1990.01	カリウム不含食物繊維による便性および便通の改善	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
557	石川秀樹, 明渡郁子, 中村富予, 木村和子, 鈴木隆一郎, 大谷透, 佐藤真一, 田中之雄	Ther Res16(10)3295-3297;1995.1	がん増殖の抑制と食品との関連 小麦ふすまビスケット投与が生体に与える影響についての検討 食事の変化を中心に	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
558	大和谷和彦, 関谷啓治, 桑野和民, 鈴木淳子, 三田村敏男	応用糖質科学42(3)251-257;1995.08	グアーガム分解物がヒトの便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
559	武野史朗, 山田裕之, 関谷啓治, 大津啓嗣, 藤谷武一	日本栄養・食糧学会誌43(6)421-425;1990.12	グアーガム部分分解物が高コレステロール負荷ラットおよび無繊維食ラットに与える影響について	ヒト試験ではないため
560	大塚正道	日本栄養・食糧学会誌47(4)307-309;1994.08	シイタケ-フラクトオリゴ糖混合物のラットにおける排便効果	ヒト試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
561	KANAUCHI O, AGATA K	Biosci Biotechnol Biochem61(1)29-33;1997.01	Protein, and Dietary Fiber-rich New Foodstuff from Brewer's Spent Grain Increased Excretion of Feces and Jejunum Mucosal Protein Content in Rats.	ヒト試験ではないため
562	米山勝, 岡田勝秀, 万代隆彦, 阿賀創, 堺修造 市川富夫	澱粉科学37(3)123-127;1990.07	ヒトにおける水溶性多糖プルラン摂取の影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
563	SLAVIN J L, LAMPE J W	Cereal Foods World37(10)760-763;1992.1	Health Benefits of Rice Bran in Human Nutrition.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
564	WRICK K L, ROBERTSON J B, Van SOEST P J, LEWIS B A, RIVERS J M, ROE D A, HACKLER L R	J Nutr113(8)1464-1479;1983.08	The influence of dietary fiber source on human intestinal transit and stool output.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
565	小椋健二	Bio Ind13(11)20-29;1996.11	ヒトへのキトサン投与による大便臭の変化	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
566	TAKAHASHI H, YANG S I, HAYASHI C, KIM M, YAMANAKA J, YAMAMOTO T	Nutr Res13(6)649-657;1993.06	Effect of Partially Hydrolyzed Guar Gum on Fecal Output in Human Volunteers.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
567	JOHNSON I T, LIVESEY G, GEE J M, BROWN J C, WORTLEY G M	Br J Nutr64(1)187-199;1990.07	The biological effects and digestible energy value of a sugar-beet fibre preparation in the rat.	ヒト試験ではないため
568	OTSUKA M, SATCHITHANANDAM S, CALVERT R J	J Nutr119(4)566-572;1989.04	Influence of meal distribution of wheat bran on fecal bulk, gastrointestinal transit time and colonic thymidine kinase activity in the rat.	ヒト試験ではないため
569	CILLI V, HEVIA P	Nutr Rep Int39(5)917-930;1989.05	Wheat bran and whole wheat flour as sources of fiber and calories for the rat.	ヒト試験ではないため
570	藤崎裕之, 有塚勉, 佐山晃司	精糖技術研究会誌40,23-27;1992.11	ラフィノースとビートファイバーの投与による腸内菌叢の変動	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
571	EWE K, UEBERSCHAER B, PRESS A G	Pharmacology47Suppl 1242-248;1993.1	Influence of Senna, Fibre, and Fibre+Senna on Colonic Transit in Loperamide-Induced Constipation.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
572	棟方昭博, 中路重之	JJPEN11(9)1077-1082;1989.09	加齢と栄養 消化管機能 大腸	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
573	REES G A, DAVIES G J, PARKER M, TREVAN M	J R Soc Health114(4)182-187;1994.08	Gastrointestinal Symptoms and Diet of Members of an Irritable Bowel Self-help Group.	小児又は疾病罹患者を対象としているため
574	FORSUM E, ERIKSSON C, SOHLSTROEM A, GOERANZON H	Br J Nutr64(1)171-186;1990.07	Composition of faeces from human subjects consuming diets based on conventional foods containing different kinds and amounts of dietary fibre.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
575	DAVIES G J, VOLLINS A L P, MEAD J J	J R Soc Health113(2)64-67;1993.04	Bowel Habit and Dietary Fibre Intake Before and During Menstruation.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
576	遠藤欣三郎	缶詰時報63(2)117-121;1984.02	健康素材マーケティングシリーズ IV タイエタリーファイバのマーケティング動向	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
577	黒田しげ	四国農業試験場研究資料 8,13P1991.12	四国農業試験場研究資料 第8号 ヤーコンの加工・利用法に関する調査(農林水産省四国農業試験場S)	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
578	WISKER E, FELDHEIM W, SEIBEL W	Getreide Mehl Brot41(5)140-143;1987.05	Wirkung verschiedener Vollkornbrote auf das Stuhlgewicht von jungen Frauen.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
579	MIYOSHI H, OKUDA T, OI Y, KOISHI H	J Nutr Sci Vitaminol32(6) 581-589;1986.12	Effects of rice fiber on fecal weight, apparent digestibility of energy, nitrogen and fat, and degradation of neutral detergent fiber in young men.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
580	TAKAHASHI H, WAKO N, OKUBO T, ISHIHARA N, YAMANAKA J, YAMAMOTO T	J Nutr Sci Vitaminol40(3) 251-259;1994.06	Influence of Partially Hydrolyzed Guar Gum on Constipation in Women.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
581	ANDERSON A, EASTWOOD M A	J Sci Food Agric39(2)185-194;1987	Flow characteristics and the water retention properties of wheat bran.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
582	LEWIS L D, MAGERKURTH J H, ROUDEBUSH P, MORRIS M L JR, MITCHELL E E, TEETER S M	J Nutr124,12S2716S-2718S1994.12	Stool Characteristics, Gastrointestinal Transit Time and Nutrient Digestibility in Dogs Fed Different Fiber Sources.	ヒト試験ではないため
583	印南敏	アミノサン協会技術部会報243 1-34; 1997.02	食の新視点『トイレからのメッセージ』	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
584	近藤博信, 高島三栄, 坂口知穂	金城学院大学論集 家政学編 36(1996);1997.03	食餌性ミネラルの利用性に対する合成オリゴ糖の作用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
585	三浦義彰, 斉田直美, 橋本洋子	医学のあゆみ183(2)180-184;1997.10.11	食卓の生化学 4 食物繊維	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
586	志多伯良博	月刊フードケミカル13(1)62-67;1997.01	食品化学研究1997年注目食品素材の動向 低分子化アルギン酸ナトリウムの生理作用と応用	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
587	SAUNDERS R M	Cereal Foods World35(7)632,634-636;1990.07	The properties of rice bran as a foodstuff.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
588	富村太郎, 小山美津子, 佐藤弘子, 武部理佳	相模女子大学紀要46(1982)19-25;1983.02	食物センイの生物学的効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
589	石倉俊治	薬局38(4)569-575;1987.04	食物繊維 II 疾病との関連	小児又は疾病罹患者を対象としているため
590	ANDRES C	Food Process (Itasca)50(8)19-20,24,26,28,30,32,34,36-38,40,42;1989.08	Status report: Fiber. Health benefits join functional attributes.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
591	小島正明	月刊フードケミカル11(7)46-49;1995.07	食物繊維の機能とその評価方法 寒天の食物繊維素材としての機能	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
592	POTTY V H	J Food Sci Technol33(1)1-18;1996.01	Physio-chemical Aspects, Physiological Functions, Nutritional Importance and Technological Significance of Dietary Fibres-A Critical Appraisal.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
593	SAITO T, HAYAKAWA T, NAKAMURA K, TAKITA T, SUZUKI K, INNAMI S	J Nutr Sci Vitaminol37(5)493-508;1991.1	Fecal Output, Gastrointestinal Transit Time, Frequency of Evacuation and Apparent Excretion Rate of Dietary Fiber in Young Men Given Diets Containing Different Levels of Dietary Fiber.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
594	BOLLINGER H	Gordian90(9)156-161;1990.09	Ballaststoffreiche Feine Backwaren. Untersuchung der Ballaststoffe Apfelfaser, Haferspeisekleie und Weizenspeisekleie hinsichtlich ihrer technologischen Eignung und ernährungsphysiologischen Wertigkeit.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
595	EASTWOOD M A, ROBERTSON J A, BRYDON W G, MacDONALD D	Br J Nutr50(3)539-547;1983.11	Measurement of water-holding properties of fibre and their faecal bulking ability in man.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
596	中永征太郎, 弥益あや, 佐藤孜郎	ノートルダム清心女子大学紀要生活経営学・児童学・食品栄養学編16(1)55-59;1992.03	精白米食の海藻添加によるエネルギー・食物繊維比と胃腸通過時間ならびに糞便水分含量への影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
597	原淑恵, 池田なぎさ, 初見健一, 渡部じゅん子, 飯野久和, 光岡知足	栄養学雑誌55(2)79-84; 1997.04	大豆オリゴ糖の低投与量による便性状改善効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
598	KANAUCHI O, NAKAMURA T, AGATA K, FUSHIKI T	Biosci Biotechnol Biochem61(3)449-454;1997.03	Preventive Effect of Germinated Barley Foodstuff on Diarrhea Induced by Water-soluble Dietary Fiber in Rats.	ヒト試験ではないため
599	SLAVIN J L, EFFERTZ M E, DENMAN P	Nutr Res11(8)849-859;1991.08	The effect of soy polysaccharide on body weight, serum lipids, blood glucose, and fecal parameters in moderately obese adults.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
600	STEPHEN A M	Can J Physiol Pharmacol69(1)116-120;1991.01	Starch and dietary fibre: their physiological and epidemiological interrelationships.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
601	大隈一裕, 松田功, 勝田康夫, 半野敬夫	澱粉科学37(2)107-114;1990.06	澱粉の熱変性と酵素作用 難消化性デキストリンの特性	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
602	明石寛次, 門馬一成, 瀬在義則, 前田貞亮, 田崎綾子	JJPN12(3)279-286;1990.03	特集 透析療法と栄養管理 透析患者の高脂血症合併例における栄養管理の実際	小児又は疾病罹患者を対象としているため
603	本田和久	食肉の科学37(1)41-46;1996.06	特定保健用食品の開発食物繊維入りウインナーの開発	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
604	成宮学, 池田義雄	からだの科学196,51-54;1997.09	特定保健用食品の効果と限界 腸のはたらき	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
605	里内美津子, 若林茂, 松岡瑛, 大隈一裕, 藤原啓子	栄養学雑誌51(1)31-37;1993.02	難消化性デキストリンのヒト便通に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
606	若林茂, 里内美津子, 植田由香, 大隈一裕	食品衛生学雑誌33(6)557-562;1992.12	難消化性デキストリンの毒性学的検討:急性毒性試験,変異原性試験,ラットの便通に及ぼす影響	ヒト試験ではないため
607	勝田康夫, 植田由香, 里内美津子, 若林茂	日本栄養・食糧学会誌46(6)473-482;1993.12	熱処理により調製したラクトオリゴ糖の生理効果	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
608	OAKENFULL D	CSIRO Food Res Q49,60-65;1989	Rice bran.	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
609	斎藤洋子	食品科学振興財団年報1988,217-221;1990.08	老人における小麦ふすまのカルシウムの利用性に及ぼす影響	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
610	西村明, 丸山 真二郎, 高垣 欣也	日本未病システム学会雑誌Vol. 8 (2002) No. 2 207-209	大麦若葉末のストレス潰瘍に対する予防効果	便通に関する評価を行っていないため
611	古賀 良太, 鏑田 仁人, 池口 主弥, 高垣 欣也, 入野 信人, 近藤 隆一郎	日本食品科学工学会誌Vol. 60 (2013) No. 1 19-24	大麦若葉末の高コレステロール血症改善作用	便通に関する評価を行っていないため
612	-	日本食物繊維学会誌Vol. 9 (2005) No. 2 121-154	日本食物繊維学会第10回学術集会講演要旨	大麦若葉由来食物繊維を摂取させる試験ではないため
613	-	日本食物繊維学会誌Vol. 8 (2004) No. 2 126-150	日本食物繊維学会第9回学術集会講演要旨	講演要旨集のため

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるため注意すること。

別紙様式(V)-8【様式例 添付ファイル用】

除外文献リスト(2次スクリーニング)

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

No.	著者名	掲載雑誌	タイトル	除外理由
1	松井 登、山本 整、長尾 光浩、尾関 周二、馬島 潔郷、三浦 友一、江口 知佐、鈴木 英明、中野 和夫	日本臨床栄養学会雑誌 32(4): 243-251, 2011	便秘傾向の成人男女を対象とした大麦若葉粉末の便通改善効果及び安全性の検討 —摂取目安量の設定試験及び有効性確認試験—	製品を入手して分析したが、同等性を確認できなかったため
2	松井 登、山本 邦男、山本 整、長尾 光浩、尾関 周二、後藤 千春、藤原(嶋田) 陽子、伊藤 博澄	日本臨床栄養学会雑誌 29(4): 406-413, 2008	大麦若葉粉末の便秘傾向者の便通に及ぼす影響及び安全性の検討	製品を入手して分析したが、同等性を確認できなかったため

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるため注意すること。

別紙様式(V)-10【様式例 添付ファイル用】

参考文献リスト

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

No.	著者名、タイトル、掲載雑誌等
1	古賀 良太、城戸 弥生、神谷 智康、鏑田 仁人、池口 主弥、高垣 欣也、入野 信人、近藤 隆一郎。 大麦若葉末の便秘改善作用に関する食物繊維の可能性。 日本食品新素材研究会誌, 15(2), 58-63, 2012.
2	Ikeguchi M, Tsubata M, Takano A, Kamiya T, Takagaki K, Ito H, Sugawa-Katayama Y, Tsuji H. Effects of young barley leaf powder on gastrointestinal functions in rats and its efficacy-related physicochemical properties. <i>Evid. Based Complement. Alternat. Med.</i> , ID:974840, 2014.
3	池口 主弥、草場 宣廷、河村 嘉奈、伊藤 聖、高垣 欣也、林 雅之、片山(須川) 洋子。 大麦若葉末含有飲料の摂取が便秘傾向者の便通に及ぼす影響。 日本食品新素材研究会誌, 9(1), 65-70, 2006.
4	池口 主弥、小林 正和、有浦 由紀、森 貞夫、高垣 欣也、石橋 千和、片山(須川) 洋子。 大麦若葉末を摂取したヒトの排便回数および便性状への影響。 日本食物繊維学会誌, 9(1), 12-21, 2005.
5	池口 主弥、有浦 由紀、高垣 欣也、石橋 千和、稲永 亜紀子、片山(須川) 洋子。 大麦若葉末を摂取した健常成人女性の糞便湿重量および糞便内細菌叢への影響。 日本食物繊維学会誌, 8(2), 93-103, 2004.
6	松井 登、山本 整、長尾 光浩、尾関 周二、馬島 潔郷、三浦 友一、江口 知佐、鈴木 英明、中野 和夫。 便秘傾向の成人男女を対象とした大麦若葉粉末の便秘改善効果及び安全性の検討—摂取目安量の設定試験及び有効性確認試験—。 日本臨床栄養学会雑誌, 32(4), 243-251, 2011.
7	松井 登、山本 邦男、山本 整、長尾 光浩、尾関 周二、後藤 千春、藤原(嶋田) 陽子、伊藤 博澄。 大麦若葉粉末の便秘傾向者の便通に及ぼす影響及び安全性の検討。 日本臨床栄養学会雑誌, 29(4), 406-413, 2008.

他の様式を用いる場合は、この表と同等以上に詳細なものであること。

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるため注意すること。

各論文の質評価シート(臨床試験(ヒト試験))

商品名: 大麦若葉の繊維青汁T

表示しようとする機能性	本品には、大麦若葉由来食物繊維が含まれます。大麦若葉由来食物繊維には、便通を改善する機能が報告されています。便秘気味な方に適した食品です。
対象	健康者
介入	大麦若葉由来食物繊維の摂取
対照	プラセボ摂取

*各項目の評価は“高(-2)”、“中/疑い(-1)”、“低(0)”の3段階
 まとめは“高(-2)”、“中(-1)”、“低(0)”の3段階でエビデンス総体に反映させる。

アウトカム	排便回数
-------	------

各アウトカムごとに別紙にまとめる。

個別研究		バイアスリスク*									非直接性*					各群の前後の値												
		①選択バイアス		②盲検性バイアス	③盲検性バイアス	④症例減少バイアス		⑤選択的アウトカム報告	⑥その他のバイアス	まとめ	対象	介入	対照	アウトカム	まとめ	効果指標	対照群(前値)	対照群(後値)	対照群平均差	p値	介入群(前値)	介入群(後値)	介入群平均差	p値	介入群vs対照群平均差	p値	コメント	
古賀ら 2012 日本食品新素材研究会誌	プラセボ対照ランダム化二重盲検クロスオーバー比較試験	0	0	0	0	0	0										0	0	0	0	0	0	0	排便回数(回/週) 前観察期間vsBL摂取期間	NA	5.1	NA	NA
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	排便回数(回/週) プラセボ摂取期間vsBL摂取期間	NA	5.3	NA	NA	NA	NA	6.4	NA	NA	1.1	p<0.05	図2	
池口ら 2006 日本食品新素材研究会誌	プラセボ対照ランダム化二重盲検クロスオーバー比較試験	0	0	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	排便回数(回/週) 前観察期間vs試験飲料摂取期	NA	4.7	NA	NA	NA	NA	6.4	NA	NA	1.7	p<0.05	図2	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	排便回数(回/週) 対照飲料摂取期間vs試験飲料摂取期間	NA	5.7	NA	NA	NA	NA	6.4	NA	NA	0.7	p<0.05	図2	
池口ら 2005 日本食物繊維学会誌	プラセボ対照並行群間比較試験	-1	-1	-1	-1	-1	0	0	-1	-1	0	0	0	0	排便回数(回) 前観察期間vs対照食品摂取期間(全体)	NA	6.3	NA	NA	NA	NA	5.9	NA	NA	-0.4	p>0.05(有意差なし)	摂取期間I(対照食品)、表3	
																NA	6.3	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	0.6	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(対照食品)、表3		
																NA	6.3	NA	NA	NA	5.9	NA	NA	-0.4	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(対照食品)、表3		
		-1	-1	-1	-1	-1	0	0	-1	-1	0	0	0	0	0	排便回数(回) 摂取期間I(対照食品)vs対照食品摂取期間(全体)	NA	5.9	NA	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	1.0	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(対照食品)、表3
																	NA	5.9	NA	NA	NA	5.9	NA	NA	0	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(対照食品)、表3	
																	NA	5.7	NA	NA	NA	NA	5.8	NA	NA	0.1	p>0.05(有意差なし)	摂取期間I(対照食品)、表3
NA	5.7	NA	NA	NA	6.1	NA	NA	0.4	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(低用量食品)、表3																		
NA	5.7	NA	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	1.2	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(低用量食品)、表3																	

別紙様式(V)-11a【様式例 添付ファイル用】(連続変数を指標とした場合)

個別研究		バイアスリスク										非直接性*					各群の前後の値									
		①選択バイアス		②盲検性バイアス	③盲検性バイアス	④症例減少バイアス		⑤選択的アウトカム報告	⑥その他のバイアス	まとめ	対象						介入	対照	アウトカム	まとめ	効果指標		対照群(前値)		対照群(後値)	
研究コード	研究デザイン	ランダム化	割り付けの隠蔽	参加者	アウトカム評価者	ITT、FAS、PPS	不完全アウトカムデータ					対照群(前値)	対照群(後値)	対照群平均差	p値	介入群(前値)					介入群(後値)	介入群平均差	p値	介入群 vs 対照群 平均差	p値	
池口ら 2005 日本食物繊維学会 誌	プラセボ対 照並行群 間比較試 験	-1	-1	-1	-1	-1	0	0	-1	-1	0	0	0	0	排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs低用量食品摂 取期間 (全体)	NA	5.8	NA	NA	NA	6.1	NA	NA	0.3	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間II(低 用量食品)、表3
															排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs低用量食品摂 取期間 (全体)	NA	5.8	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	1.1	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間III(低 用量食品)、表3
															排便回数(回) 前観察期間vs中用 量食品摂取期間 (全体)	NA	6.1	NA	NA	NA	6.3	NA	NA	0.2	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間I(対 照食品)、表3
															排便回数(回) 前観察期間vs中用 量食品摂取期間 (全体)	NA	6.1	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	0.8	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間II(中 用量食品)、表3
															排便回数(回) 前観察期間vs中用 量食品摂取期間 (全体)	NA	6.1	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	0.8	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間III(中 用量食品)、表3
															排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs中用量食品摂 取期間 (全体)	NA	6.3	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	0.6	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間II(中 用量食品)、表3
															排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs中用量食品摂 取期間 (全体)	NA	6.3	NA	NA	NA	6.9	NA	NA	0.6	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間III(中 用量食品)、表3
															排便回数(回) 前観察期間vs高用 量食品摂取期間 (全体)	NA	5.9	NA	NA	NA	6.6	NA	NA	0.7	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間I(対 照食品)、表3
															排便回数(回) 前観察期間vs高用 量食品摂取期間 (全体)	NA	5.9	NA	NA	NA	7.1	NA	NA	1.2	p<0.05	摂取期間II(高 用量食品)、表3
															排便回数(回) 前観察期間vs高用 量食品摂取期間 (全体)	NA	5.9	NA	NA	NA	7.9	NA	NA	2.0	p<0.05	摂取期間III(高 用量食品)、表3
															排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs高用量食品摂 取期間 (全体)	NA	6.6	NA	NA	NA	7.1	NA	NA	0.5	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間II(高 用量食品)、表3
															排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs高用量食品摂 取期間 (全体)	NA	6.6	NA	NA	NA	7.9	NA	NA	1.3	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間III(高 用量食品)、表3
															排便回数(回) 前観察期間vs対照食 品摂取期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間I(対 照食品)、図2
															排便回数(回) 前観察期間vs対照食 品摂取期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間II(対 照食品)、図2
															排便回数(回) 前観察期間vs対照食 品摂取期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間III(対 照食品)、図2
															排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs対照食品摂 取 期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間II(対 照食品)、図2
															排便回数(回) 摂取期間I(対照食 品)vs対照食品摂 取 期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間III(対 照食品)、図2
															排便回数(回) 前観察期間vs低用 量食品摂取期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間I(対 照食品)、図2
															排便回数(回) 前観察期間vs低用 量食品摂取期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間II(低 用量食品)、図2
															排便回数(回) 前観察期間vs低用 量食品摂取期間 (排便回数週6回以 下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間III(低 用量食品)、図2

各論文の質評価シート(臨床試験(ヒト試験))

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

表示しようとする機能性	本品には、大麦若葉由来食物繊維が含まれます。大麦若葉由来食物繊維には、便通を改善する機能が報告されています。便秘気味の方に適した食品です。
対象	健常者
介入	大麦若葉由来食物繊維の摂取
対照	プラセボ摂取

*各項目の評価は“高(-2)”, “中/ 疑い(-1)”, “低(0)”の3段階

まとめは“高(-2)”, “中(-1)”, “低(0)”の3段階でエビデンス総体に反映させる。

アウトカム	糞便目安量
-------	-------

各アウトカムごとに別紙にまとめる。

個別研究		バイアスリスク*								非直接性*					各群の前後の値												
		①選択バイアス		②盲検性バイアス	③盲検性バイアス	④症例減少バイアス		⑤選択的アウトカム報告	⑥その他のバイアス	まとめ	対象	介入	対照	アウトカム	まとめ	効果指標	対照群(前値)	対照群(後値)	対照群平均差	p値	介入群(前値)	介入群(後値)	介入群平均差	p値	介入群 vs 対照群 平均差	p値	コメント
古賀ら 2012 日本食品新素材研 究会誌	プラセボ対 照ランダム 化二重盲 検クロス オーバー比 較試験	0	0	0	0	0	0																				
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	糞便目安量(個/週) プラセボ摂取期間 vsBL摂取期間	NA	15.8	NA	NA	NA	NA	20.7	NA	NA	4.9	p<0.05	図3
池口ら 2006 日本食品新素材研 究会誌	プラセボ対 照ランダム 化二重盲 検クロス オーバー比 較試験	0	0	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	糞便目安量(個/週) 前観察期間vs試験飲 料摂取期間	NA	9.4	NA	NA	NA	NA	14.3	NA	NA	4.9	p<0.05	図3
		0	0	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	糞便目安量(個/週) 対照飲料摂取期間vs 試験飲料摂取期間	NA	12.2	NA	NA	NA	NA	14.3	NA	NA	2.1	p<0.05	図3
池口ら 2005 日本食物繊維学会 誌	プラセボ対 照並行群 間比較試 験	-1	-1	-1	-1	-1	0	0	-1	-1	0	0	0	0	糞便目安量(個/週) 前観察期間vs対照食 品摂取期間 (全体)	NA	20.0	NA	NA	NA	NA	19.6	NA	NA	-0.4	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 I (対 照食品)、表3
																NA	20.0	NA	NA	NA	NA	22.1	NA	NA	2.1	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 II (対 照食品)、表3
																NA	20.0	NA	NA	NA	NA	18.4	NA	NA	-1.6	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 III (対 照食品)、表3
															糞便目安量(個/週) 摂取期間 I (対照食 品)vs対照食品摂取 期間 (全体)	NA	19.6	NA	NA	NA	22.1	NA	NA	2.5	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 II (対 照食品)、表3	
																NA	19.6	NA	NA	NA	18.4	NA	NA	-1.2	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 III (対 照食品)、表3	
																NA	20.8	NA	NA	NA	20.7	NA	NA	-0.1	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 I (対 照食品)、表3	
糞便目安量(個/週) 前観察期間vs低用量 食品摂取期間 (全体)	NA	20.8	NA	NA	NA	19.5	NA	NA	-1.3	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 II (低 用量食品)、表3																
	NA	20.8	NA	NA	NA	26.4	NA	NA	5.6	p>0.05 (有意 差なし)	摂取期間 III (低 用量食品)、表3																

別紙様式(V)-11a【様式例 添付ファイル用】(連続変数を指標とした場合)

個別研究		バイアスリスク										非直接性*					各群の前後の値									
		①選択バイアス		②盲検性バイアス	③盲検性バイアス	④症例減少バイアス		⑤選択的アウトカム報告	⑥その他のバイアス	まとめ	対象						介入	対照	アウトカム	まとめ	効果指標		対照群(前値)		対照群(後値)	
研究コード	研究デザイン	ランダム化	割り付けの隠蔽	参加者	アウトカム評価者	ITT、FAS、PPS	不完全アウトカムデータ					効果指標	対照群(前値)	対照群(後値)	介入群(前値)	介入群(後値)					平均差	p値	平均差	p値	平均差	p値
池口ら 2005 日本食物繊維学会誌	プラセボ対照並行群比較試験	-1	-1	-1	-1	-1	0	0	-1	-1	0	0	0	0	糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs低用量食品摂取期間(全体)	NA	20.7	NA	NA	NA	19.5	NA	NA	-1.2	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(低用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs低用量食品摂取期間(全体)	NA	20.7	NA	NA	NA	26.4	NA	NA	5.7	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(低用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs中用量食品摂取期間(全体)	NA	14.5	NA	NA	NA	15.8	NA	NA	1.3	p>0.05(有意差なし)	摂取期間I(対照食品)、表3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs中用量食品摂取期間(全体)	NA	14.5	NA	NA	NA	19.9	NA	NA	5.4	p<0.05	摂取期間II(中用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs中用量食品摂取期間(全体)	NA	14.5	NA	NA	NA	19.3	NA	NA	4.8	p<0.05	摂取期間III(中用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs中用量食品摂取期間(全体)	NA	15.8	NA	NA	NA	19.9	NA	NA	4.1	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(中用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs中用量食品摂取期間(全体)	NA	15.8	NA	NA	NA	19.3	NA	NA	3.5	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(中用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs高用量食品摂取期間(全体)	NA	18.8	NA	NA	NA	20.2	NA	NA	1.4	p>0.05(有意差なし)	摂取期間I(対照食品)、表3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs高用量食品摂取期間(全体)	NA	18.8	NA	NA	NA	22.8	NA	NA	4.0	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(高用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs高用量食品摂取期間(全体)	NA	18.8	NA	NA	NA	23.8	NA	NA	5.0	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(高用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs高用量食品摂取期間(全体)	NA	20.2	NA	NA	NA	22.8	NA	NA	2.6	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(高用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs高用量食品摂取期間(全体)	NA	20.2	NA	NA	NA	23.8	NA	NA	3.6	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(高用量食品)、表3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs対照食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間I(対照食品)、図3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs対照食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(対照食品)、図3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs対照食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(対照食品)、図3
															糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs対照食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(対照食品)、図3
															糞便目安量(個/週)摂取期間I(対照食品)vs対照食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(対照食品)、図3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs低用量食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間I(低用量食品)、図3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs低用量食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間II(低用量食品)、図3
															糞便目安量(個/週)前観察期間vs低用量食品摂取期間(排便回数週6回以下)	NA	不明	NA	NA	NA	不明	NA	NA	不明	p>0.05(有意差なし)	摂取期間III(低用量食品)、図3

別紙様式(V)-13a【様式例 添付ファイル用】(連続変数を指標とした場合)

エビデンス総体の質評価シート

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

表示しようとする機能性	本品には、大麦若葉由来食物繊維が含まれます。大麦若葉由来食物繊維には、便通を改善する機能が報告されています。便秘気味な方に適した食品です。
対象	健康者
介入	大麦若葉由来食物繊維の摂取
対照	プラセボ摂取

エビデンスの強さはRCTは“強(A)”からスタート、観察研究は弱(C)からスタート

*各項目は“高(-2)”, “中/ 疑い(-1)”, “低(0)”の3段階

**エビデンスの強さは“強(A)”, “中(B)”, “弱(C)”, “非常に弱(D)”の4段階

エビデンス総体

アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非直接性*	不精確*	非一貫性*	その他(出版バイアスなど*)	上昇要因(観察研究*)	各群の前後の値							介入群 vs 対照群 平均差	エビデンスの強さ**	重要度***	コメント	
								効果指標	対照群(前値)	対照群(後値)	対照群平均差	介入群(前値)	介入群(後値)	介入群平均差					
排便回数	RCT/3	0	0	0	-1	0	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	B	9	効果あり
排便回数	準RCT/1	-1	-1	0	NA	0	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	B	9	効果あり
糞便目安量	RCT/3	0	0	0	0	0	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	A	9	効果あり
糞便目安量	準RCT/1	-1	-1	0	NA	0	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	B	9	効果あり

コメント(該当するセルに記入)

排便回数	RCT/3					3報中1報で効果認められず		該当せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	B	9	2.1g、2.7gで効果あり
排便回数	準RCT/1	ランダム化なし ブラインドなし 被験者に利害関係あり PPS解析	前観察期間との比較のため			1報のみのため評価せず		該当せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	B	9	3.4gで前観察期間と比較して効果あり 層別解析において2.6g、3.4gで前観察期間と比較して、3.4gでプラセボ摂取期間と比較して効果あり
糞便目安量	RCT/3							該当せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	A	9	2.1g、2.7g、3.6gで効果あり
糞便目安量	準RCT/1	ランダム化なし ブラインドなし 被験者に利害関係あり PPS解析	前観察期間との比較のため			1報のみのため評価せず		該当せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	メタアナリシスは実施せず	B	9	2.6gで前観察期間と比較して効果あり 層別解析において2.6g、3.4gで前観察期間と比較して、3.4gでプラセボ摂取期間と比較して効果あり

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるため注意すること。

別紙様式(V)-14【様式例 添付ファイル用】

サマリーシート(定性的研究レビュー)

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

リサーチ クエスチョン	「健常者に(P)」、「大麦若葉由来食物繊維を摂取させると(I)」、「プラセボ摂取と比較して(C)」、「便通が改善するか(O)?」
P	健常者
I(E)	大麦若葉由来食物繊維の摂取
C	プラセボ摂取

O1	排便回数
バイアスリスクの まとめ	バイアスリスクは、RCT3報においては「低」、準RCTにおいては「中」と判定した。全体として、バイアスリスクは「低」と判定した。
非直接性の まとめ	非直接性は、RCT3報においては「低」、準RCTにおいては「中」と判定した。全体として、非直接性は「低」と判定した。
非一貫性その他 のまとめ	非一貫性は、RCT3報のうち1報において効果が認められておらず、異質性は「中」と判定した。準RCTにおいては、文献数が1報のみであり、評価できなかった。全体として、非一貫性は「中」と判定した。
コメント	2.1g以上で効果あり

O2	糞便目安量
バイアスリスクの まとめ	バイアスリスクは、RCT3報においては「低」、準RCTにおいては「中」と判定した。全体として、バイアスリスクは「低」と判定した。
非直接性の まとめ	非直接性は、RCT3報においては「低」、準RCTにおいては「中」と判定した。全体として、非直接性は「低」と判定した。
非一貫性その他 のまとめ	非一貫性は、RCTにおいては「低」と判定した。準RCTにおいては、文献数が1報のみであり、評価できなかった。全体として、非一貫性は「低」と判定した。
コメント	2.1g以上で効果あり

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるため注意すること。

別紙様式(V)-16【様式例 添付ファイル用】

研究レビューの結果と表示しようとする機能性の関連性に関する評価シート

商品名:大麦若葉の繊維青汁T

大麦若葉由来食物繊維の摂取による便秘改善に関する研究レビュー

健常者における、大麦若葉由来食物繊維の経口摂取が、便秘に与える影響を、研究レビューにて評価した。

その結果、RCT3報、準RCT1報の計4報の論文が採用された。排便回数においては、RCT3報中2報(論文[1]、論文[2])、及び準RCT1報(論文[3])が肯定的な内容であった。RCTの残り1報(論文[4])では有意な改善作用が認められなかったことから、非一貫性が検出された。しかし、論文[4]は盲検性の記載が無くバイアスリスクが検出され、被験者数も8名と他の3報より少なかったことから、肯定的な3報の結果を覆すものではないと考えられた。

また、糞便目安量については、全ての採用論文において肯定的な内容であった。準RCT1報においてはバイアスリスク、非直接性の影響は見られたものの大きな問題はなく、RCT3報においてはバイアスリスク、非直接性、非一貫性共に問題はなかった。

以上より、大麦若葉由来食物繊維の経口摂取により便秘が改善することが示された。

【食品性状に関する考察】

研究レビューの採用論文4報の試験食品の形態は、いずれも粉末飲料であった。大麦若葉由来食物繊維の便秘改善の作用機序を考慮すると、食品加工(熱暴露等)が大麦若葉由来食物繊維の質に影響を及ぼす可能性があることから、粉末飲料以外に应用する場合は注意が必要である。

本品は、粉末飲料形態のため、研究レビューの結果を適用できると考えられる。

【対象者に関する考察】

研究レビューの採用論文4報中4報が、健常者(便秘傾向者を含む)を対象としていたため、本品の市販後の対象者に合致すると考えられる。

【機能性関与成分の定性的性状に関する考察】

研究レビューの採用論文4報は、いずれも株式会社東洋新薬製の大麦若葉由来食物繊維を使用していた。大麦若葉由来食物繊維は天産物であり、収穫時期や加工方法等の違いが、食物繊維の質に影響を及ぼす可能性が想定される。大麦若葉由来食物繊維の便秘改善の作用機序を考慮すると、この食物繊維の質が有効性に影響を及ぼす可能性が高いと考えられる。

したがって、本研究レビューの結果は、株式会社東洋新薬製の大麦若葉由来食物繊維にしか適用できないと考えられる。

【1日摂取目安量に関する考察】

本研究レビューにおいて、採用論文4報における大麦若葉由来食物繊維の用量は、論文[1] 2.7 g/日、論文[2] 2.1 g/日、論文[3] 0.9、2.6、3.4 g/日、論文[4] 2.2、3.6 g/日であった。排便回数については、2.7、2.1 g/日の摂取によりプラセボ摂取と比較して有意な改善、3.4 g/日の摂取により摂取前と比較して有意な改善が認められた。糞便目安量については、2.7、2.1、3.6 g/日の摂取によりプラセボ摂取と比較して有意な改善、2.6 g/日の摂取により摂取前と比較して有意な改善が認められた。

便秘改善作用に対する大麦若葉由来食物繊維の有効量を設定する上で、試験デザインや被験者数を考慮することが妥当であると考えられる。論文[3]は準RCT論文であり、論文[4]は盲検性の記載が無くバイアスリスクが検出され、被験者数も8名と少ないことから、有力な情報とはならないと考えた。論文[1]および論文[2]は試験デザインがいずれも「プラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験」であり信頼性が高く、有効量を推察する上で重要な情報となると考えられる。論文[1](2.7 g/日、n=19)、および論文[2](2.1 g/日、n=60)の試験はいずれもプラセボ摂取と比較して有意な便秘改善作用が認められている。これらのことを総合して、大麦若葉由来食物繊維2.1 g/日以上摂取により、本研究レビューのPICOは有効であると考えられる。

【研究レビューにおけるアウトカム指標と表示しようとする機能性の関連性】

本研究レビューの結果、大麦若葉由来食物繊維の摂取により、便通が改善することが示されたため、表示しようとする機能性の科学的根拠となると判断した。

以上

【閲覧に当たっての注意】

本シートは閲覧のみを目的とするものであり、不適正な利用は著作権法などの法令違反となる可能性があるので注意すること。